

中央庁舎整備工事

令和 6 年度

かすみがうら市検査管財課

図 面 リ ス ト

意 匠 図				電 気 設 備 図		機 械 設 備 図	
A－01	特記仕様書-1	A－36	展開図-2(改修)	E－01	電気設備工事特記仕様書1	M－01	機械設備 特記仕様書-1
02	特記仕様書-2	37	展開図-3(改修)	02	電気設備工事特記仕様書2	02	機械設備 特記仕様書-2
03	特記仕様書-3	38	展開図-4(改修)	03	受変電設備単線結線図（既存）（改修）	03	機械設備 配置図
04	特記仕様書-4	39	展開図-5(改修)	04	動力盤結線図（改修）	04	給排水衛生設備 機器表・器具表(改修)
05	特記仕様書-5	40	展開図-6(改修)	05	電灯盤結線図（改修）	05	給排水衛生設備 平面図(改修)
06	特記仕様書-6	41	展開図-7(改修)	06	幹線・動力設備 平面図(改修)	06	給排水衛生設備 平面詳細図(改修)
07	特記仕様書-7	42	展開図-8(改修)	07	コンセント設備 平面図（改修）	07	空調設備 機器表-1(改修)
08	特記仕様書-8	43	展開図-9(改修)	08	照明器具リスト（改修）	08	空調設備 機器表-2(改修)
09	特記仕様書-9	44	展開図-10(改修)	09	電灯設備 平面図（改修）	09	空調設備 平面図(改修)
10	特記仕様書-10	45	展開図-11(改修)	10	非常照明・誘導灯設備 平面図（改修）	10	自動制御設備 平面図(改修)
11	案内図・付近見取図	46	建具表-1(既存)	11	総合収納盤詳細図（改修）	11	換気設備 機器表・制気口表(改修)
12	配置図(現況)	47	建具表-2(既存)	12	監視カメラシステムブロック・機器外観図（改修）	12	換気設備 計算書(改修)
13	配置図(改修)	48	建具表-3(既存)	13	放送設備カメラシステムブロック・機器外観図（改修）	13	換気設備 平面図(改修)
14	仕上表-1	49	建具表-1(改修)	14	弱電設備 平面図（改修）	14	給排水衛生設備 平面詳細図・衛生器具表(撤去)
15	仕上表-2	50	建具表-2(改修)	15	電話・情報配線設備 平面図（改修）	15	給排水衛生設備 平面図(撤去)
16	平面図(撤去)	51	雑詳細図-1	16	自火報設備 凡例・系統図（改修）	16	空調・換気設備 機器表(撤去)
17	平面図(改修)	52	雑詳細図-2	17	自火報設備 平面図（改修）	17	空調・換気設備 平面図(撤去)
18	屋根伏図(改修)	53	雑詳細図-3	18	R F看板照明設備 屋根伏図（改修）	18	空調設備 屋根伏図(撤去)
19	立面図-1(撤去)	54	雑詳細図-4	19	電気 配置図（撤去）		
20	立面図-2(撤去)	55	AD-4詳細図(参考図)	20	電灯盤結線図（撤去）		
21	立面図-1(改修)	56	AD-11詳細図(参考図)	21	幹線・動力設備 平面図（撤去）		
22	立面図-2(改修)	57	SD詳細図(参考図)	22	幹線・動力設備 屋根平面図（撤去）		
23	断面図(撤去)	58	移動間仕切詳細図(参考図)	23	照明器具姿図（撤去）		
24	断面図(改修)	59	広告塔詳細図(参考図)	24	電灯設備 平面図（撤去）		
25	平面詳細図(風除室・便所)(撤去)	60	サインキープラン	25	誘導灯・非常照明設備 平面図（撤去）		
26	平面詳細図-1(改修)	61	サイン表-1	26	コンセント設備 平面図（撤去）		
27	平面詳細図-2(改修)	62	サイン表-2	27	弱電設備 平面図（撤去）		
28	平面詳細図-3(改修)	63	外構図(撤去)	28	自動火災報知設備 凡例・注記・系統図（撤去）		
29	平面詳細図-4(改修)	64	仮設計画図	29	自動火災報知設備 平面図（撤去）		
30	矩計図(撤去)						
31	矩計図(改修)						
32	天井伏図(撤去)						
33	天井伏図(改修)						
34	展開図(風除室・便所)(撤去)						
35	展開図-1(改修)						

	建築改修工事特記仕様書【令和6年４月版】 I 工 事 概 要 1 工 事 名 称中央庁舎整備工事 2 工 事 場 所かすみがうら市下稲吉 地内 3 用途地域等都市計画区域（○内・外）用途地域（準工業地域） 防火地域等（・防火・準防火○指定なし・２２条）その他の地域・地区（） 4 主 要 用 途事務所 5 敷 地 面 積4,365.24㎡ 6 工 事 の 概 要(1) 工事範囲・図示 (2) 建物概要 <table border="1"><tr><td>建物名称</td><td>かすみがうら市庁舎</td><td></td><td></td></tr><tr><td>構 造</td><td>鉄骨造</td><td></td><td></td></tr><tr><td>階 数</td><td>平屋建て</td><td></td><td></td></tr><tr><td>建築面積</td><td>1,494.65m²</td><td></td><td></td></tr><tr><td>延べ面積</td><td>1,494.65m²</td><td></td><td></td></tr></table> 7 別 途 工 事 8 そ の 他 9 特記仕様書の範囲 特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印もので構成する。 ・構造特記仕様書・外構工事特記仕様書・植栽工事特記仕様書 ・解体工事特記仕様書・電気設備工事特記仕様書・機械設備工事特記仕様書 ・ II 建 築 工 事 仕 様 1. 共通仕様 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)による。ただし、「改修標準仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。 なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。 2. 特記仕様 1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。 2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。○印と※印のついた場合は、共に適用する。 3) 特記事項に記載の＜＞、〔〕及び〔〕内の表示番号は、それぞれ「改修標準仕様書」、「標準仕様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。	建物名称	かすみがうら市庁舎			構 造	鉄骨造			階 数	平屋建て			建築面積	1,494.65m ²			延べ面積	1,494.65m ²			・その他の廃棄物（管理型） 種 類受入施設名所在地(Km)備 考 <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 上記の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること PCB（ポリ塩化ビフェニール）含有機器・有（数量は図示）[5.4.1] ○無 PCB含有シーリング材・有（施工範囲は図示）[5.4.1] ○無 PCBを含有する機器等については、飛散、流失等がないように適切な容器に納め、適切な場所に保管し、工事完了後、監督職員に引き渡す。 アスベストの処理 吹き付けアスベスト除去工事・有（図示）○無 受け入れ施設名・所在地(km) アスベスト含有保温材除去工事・有（図示）○無 受け入れ施設名・所在地(km) アスベスト成形成板除去工事・有（図示）○無 受け入れ施設名・所在地(km) ヒ素又はカドミウム含有石膏ボードの処理 ヒ素又はカドミウムボード・有（図示）○無 次に該当する場合は、指定する場所にて処分すること。 ＜対象となる石膏ボード＞ <table border="1"><tr><td>指定する処分場 【名称：所在地(km)】</td><td></td></tr></table> ・適用する※適用しない<1.3.3> <1.3.10> <1.4.2> ※本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員の承諾を受ける。 特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 環境への配慮<1.4.1> ※本工事に使用する材料の選定及び施工中に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。 ※ホルムアルデヒド仕様 使用する材料のホルムアルデヒド仕様は以下のとおりとする。 ホルムアルデヒド放散量規制対象外のものの場合の建筑材料 1) J I S 及び J A S の☆☆☆品 2) 建築基準法施行令第20条の第4項による国土交通大臣認定品 3) 次の表示のある J A S 適合品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 室内の空気中の化学物質濃度の測定<1.5.9><1.7.9> ※ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定 試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空气中化学物質の採取方法及び測定方法」の新築住宅の例に準拠するほか、拡散方式ではサンプラー製造所の定める仕様により行う。 測定対象物質 ※ホルムアルデヒド（濃度指針値100μg/m³・0.08ppm） ※スチレン（濃度指針値220μg/m³・0.05ppm） ※トルエン（濃度指針値260μg/m³・0.07ppm） ※エタノール（濃度指針値3、800μg/m³・0.88ppm） ※キシレン（濃度指針値200μg/m³・0.05ppm） 測定する室等：（執務室・待合スペース等：4か所、作業室1・2：2か所） 採取方法：吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では８時間採取する。 測定結果等報告書の提出 次の事項を記載した報告書を１部提出する。 a 測定結果 b 試料採取時の状況（気温・湿度（室外・室内）、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成時から測定日までの日数） c 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器 測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡しは受けない。 総揮発性有機化合物の測定 測定方法、測定物質及び測定箇所等については、この仕様書の末尾に定める総揮発性有機化合物測定仕様書による。 ※室内VOC濃度の測定結果に関する書面の当該施設への提示については、施設管理者に依頼する。 特別な材料の工法													指定する処分場 【名称：所在地(km)】		⑪ 建築基準法による風圧力等の指定 適用工事 ・合成高分子系ルーフィングシート ・アルミニウム笠木 ・折板屋根葺き ・重量シャッター ・オーバヘッドドア 建築基準法の指定 風速(V(0)) ※３０ 地表粗度区分ⅡⅢ 多雪地域の指定・有・無 現状平均地盤高 施工数量調査 調査項目調査範囲調査方法成果品 既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。 下表で技能士を適用することとした職種に、１級又は単一級技能士を配置する。 ※下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。 工事種目技能検定職種（技能検定作業） 以下の該当工事・該当する作業がある以下の職種（作業）の全て 仮設工事○とび（とび作業） 防水改修工事・防水施工（・アスファルト防水工事作業・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業・アクリルゴム系塗膜防水工事作業・合成ゴムシート防水工事作業・塩化ビニルシート防水工事作業・セメント系防水工事作業・シーリング防水工事作業・改質ｱｽﾌﾙﾄｰﾒﾝﾀﾞｰ防水工事作業・FRP防水工事作業） 外壁改修工事・左官(左官作業)・タイル張り(タイル張り作業)・樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業)・塗装(建築塗装作業) 建具改修工事○サッシ施工(ビル用サッシ施工作業)○ガラス施工(ガラス工事作業)○自動ドア施工(自動ドア施工作業) 内装改修工事○内装仕上施工○プラスチック系床仕上げ工事作業○カーベット系床仕上げ作業・材質系床仕上げ工事作業○ボード仕上げ工事作業○鋼製地下工事作業○表装(壁装作業)○建築大工(大工工事作業)○塗装(建築塗装作業) 耐震改修工事・鉄筋施工(鉄筋組立作業)・型枠施工(型枠工事作業)・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業) ブロック建築(コンクリートブロック工事作業)・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業) 石工事・石材施工(石張り作業) 排水工事・配管(建築配管作業) 舗装工事○路面標示施工(・溶融ペイントマーカ工事作業・加熱ペイントマシンカー作業) 植栽工事・造園(造園工事作業) 屋根及びとい工事○建築板金(内外装板金作業)・スレート施工(スレート工事作業) 契約書、標準仕様書、改修標準仕様書及び基本要項以外で提出を求めている書類の他、完成時に以下の書類を監督員に提出する。 ※完成図※作成する・作成しない ・原図（・A1・A2・A3）部 ※白焼縮小(A3版)２つ折製本２部 ※完成図面JNW形式又はDXF形式のCADデータ及びPDFデータDVD-R等１部 ※完成写真※作成する・作成しない 「営繕工事写真撮影要領」により、完成届に添付する完成写真とは別に次のものを原本（電子媒体）とともに監督職員に提出する。 なお、原本は、DVD-R等で提出すること。 分 類サイズ撮影回数枚数提出様式 ※カラー※L※営繕工事写真撮影要領の完成写真程度※工事用アルバムA4版ポケット式程度※フリーアルバム（台紙寸法323×270程度） ・白黒・２L・六切り・部 アルバムは、監督職員との協議により紙媒体又は電子媒体とする。 施工範囲各工事の区分表による。 施工図設備機器的位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承諾を受ける。 工事事務及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類※火災保険※建設工事保険 保険期間※工事着手から工事事務物引き渡しまで ① 仮囲い ② 仮設工事 ③ 交通誘導員 ④ 揚重機械器具	④ 工事表示板 ⑤ 足場等 ⑥ 養生 ⑦ 仮設間仕切り ⑧ 監督職員事務所 ⑨ 工事用水 ⑩ 工事用電力 ⑪ 工事用通路 3 防水改修工事 1. 降雨等に対する養生(とき共) 2. 既存防水の処理 3. 既存下地の処理 4. アスファルト防水 ※設置する・設置しない 設置の場所(※工事番号※工事名称※発注者※設計者※監理者※工期※施工者) 外部足場※設置する(設置範囲※工事に必要な範囲)<2.2.1>(表2.2.1) 防護シート※設置しない(設置範囲※工事に必要な範囲) 内部足場※設置する(※脚立、足場板等) ・材料、撤去材等の運搬方法 種類(・A種・B種・C種・D種・E種) C種：利用可能なエレベーター(D種：利用可能な階段(足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。 家具及び設備の移動・行方(図示)※行かない<2.3.1> 既存ブラインド・カーテン等の養生及び保管・行う※行わない 養生の方法 保管場所 ・設ける(図示)・A種・B種※C種<2.3.2>(表2.3.1) ※設けない(請負者事務所に打合せ会議室を確保する)・設ける(規模㎡程度請負者事務所と同様・可・否)<2.4.1> 構内既存の施設※利用できる(※有償・無償)・利用できない 構内既存の施設※利用できる(※有償・無償)・利用できない※溶接などの消費電力の大きな機器を除く ※指定しない・指定する(図示) 1. 降雨等に対する養生(とき共)※改修標準仕様書3.1.3(5)(7)～(9)による<3.1.3> 2. 既存防水の処理既存保護層の撤去・行う(範囲・図示による)・行わない<3.2.3~4><3.2.6> 既存防水層の撤去・行う(範囲・図示による)・行わない<3.2.6> 露出防水層表面の仕上げ塗装除去・行う(・M4AS・M4AS1・M4G・M4D1・L4X)・行わない 補修箇所の形状、長さ、数量等※図示による<3.2.6> POS工法及びPOSI工法(機械的固定方法)の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理 ※改修標準仕様書3.2.6(4)(f)(g)①～③による 設備機器架台、配管受部、バラベットの貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※監督職員と協議する ※図示による 屋根保護防水(既存)新設防水層の種類<3.1.4><3.3.2~5>(表3.1.1)<表3.3.3~10> 改修工法
建物名称	かすみがうら市庁舎																																					
構 造	鉄骨造																																					
階 数	平屋建て																																					
建築面積	1,494.65m ²																																					
延べ面積	1,494.65m ²																																					
指定する処分場 【名称：所在地(km)】																																						

[illegible]

⑤	アルミニウム製建具	性能値等 耐風圧性の等級 (ⒸS-5) (建具符号・建具表による) 気密性の等級 (ⒸA-3) (建具符号・建具表による) 水密性の等級 (ⒸW-5) (建具符号・建具表による) 外部に面する建具の種別 ・A種 (建具符号・建具表による) ・B種 (建具符号・建具表による) ・C種 (建具符号・建具表による) 枠の見込み寸法 (※建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・ 形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種別 ※BB-1 ・BB-2 (改修標準仕様書表5.2.2) 着色 ○標準色 ・特注色 屋内の建具 種別 ※BC-1 ・BC-2 (改修標準仕様書表5.2.2) 着色 ○標準色 ・特注色 結露水の処理方法 ・水貯め式 ○排水式 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による	<5.2.2～5><表5.2.2>		材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・ 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※改修標準仕様書表5.4.2Iによる ・ mm 使用箇所 () 標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※建具表による	性能値等 簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号・・建具表による) ・適用しない 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 材料 鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ※ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ 召合わせ、縦小口包み板の性質 ※鋼板 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・ 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※改修標準仕様書表5.5.1Iによる ・ mm 使用箇所 () 標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法 ※建具表による	⑨. 鋼製軽量建具	<5.2.2><5.5.2～4>		※特殊加工 化粧合板 ・化粧加工の方法 ・プリント ・ポリエステル化粧合板 ※メラミン化粧合板 ・接着の程度 (・1類 ・2類) ・ MDF 表面板の厚さ ※改修標準仕様書表5.7.6Iによる ・ 引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用 ・適用しない ・適用する ※かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※36mm ・建具表による ・ふすま 張りの種別 (・I型 ・II型) 上張り (押入等の裏側以外) ・鳥の子 ※新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (素地) ・生地縁 (ウレタンクリアー塗装) 見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による ・戸ぶすま 表面板の仕上 ・建具表による 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・建具表による 枠、くつずりの材料 ※建具表による	⑫. 建具用金物	金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書表5.8.1Iにより適用は建具表による ・ 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書表5.8.2Iによる ・建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書表5.8.3Iによる ・建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書表5.8.4Iによる ・建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール ※改修標準仕様書表5.8.5Iによる ・建具表による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ・建具表による	<5.8.1～3>	⑬. 鍵	マスターキー ※製作する ・製作しない ・既存のマスターキーに合わせる その他の鍵の製作本数 ※各室3本1組 (室名札付き) ・ 鍵箱 ・無し ※有り	<5.8.4>	戸の開閉方式 による区分 ・ ※建具表による ・引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書表5.9.1Iによる (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 種類・開閉方式 () 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性 (サイクル) () 防錆 () 電源 () ・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書表5.9.2Iによる (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性 (サイクル) () 防錆 () 電源 () ・引き戸用検出装置 性能値 ※改修標準仕様書表5.9.3Iによる (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性 (サイクル) () 防錆 () 防滴 () 電源 () 引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目 ・建具表による ・ タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ	<5.9.2、3>	⑭. 自動ドア開閉装置	性能値等 簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号・・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 外部に面する建具の日照熱取得性の等級 ・ 枠の見込み寸法 ・建具表による 材料 ガラス ※複層ガラス ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・ 形状及び仕上げ 表面色 ・標準色 ・特注色 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による	<5.2.2><5.4.2～4><表5.4.2>	⑩. ステンレス製建具	<5.2.2><5.4.2><5.6.2～5>		性能値等 簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号・・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 断熱性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 外部に面する建具の日照熱取得性の等級 ・ 枠の見込み寸法 ・建具表による 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・ 形状及び仕上げ 表面仕上げ ※HL ・ 鏡面仕上げ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ	⑪. 木製建具	<5.7.2～4>		建具材の加工、組立時の含水率 ※A種 ・ 建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ ・フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放散量等 ※改修標準仕様書5.7.2(2)(4)(a)による 表面材の合板の種類 合板の種類 規格等 備考 ・普通合板 表面の樹種 ・ 板面の品質 (※広葉樹1等 ・) 接着の程度 (・1類 ・2類) ・天然木化粧合板 樹種名 () 接着の程度 (・1類 ・2類)	<5.2.2><5.4.2～4><表5.4.2>	⑧. 鋼製建具	性能値等 簡易気密型ドアセット ※適用する (建具符号・・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 (ⒸS-5) (建具符号・・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 性能値等 簡易気密型ドアセット ※適用する (建具符号・・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 (ⒸS-5) (建具符号・・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号・・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (建具符号・・建具表による)	<5.2.2><5.4.2～4><表5.4.2>	⑥. 網戸等	<5.2.3、5.3.3>	種類 ・防虫網 材質 ※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316)製 線径 ※0.25mm以上 ・ 網目 ※16～18メッシュ ・ ・防鳥網 ステンレス (SUS304)線材 1.5mm 網目寸法15mm	<5.2.2><5.3.2～5>	7. 樹脂製建具	<5.12.2～4>	17. 軽量シャッター	開閉方式の種類 ※手動式 ・電動式 (手動併用) 耐風圧強度 () Pa 安全装置 電動シャッターの障害物感知装置 (設置箇所・建具表による) スラットの材質の種類 ※JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※Z06又はF06) ・ JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※AZ90) スラットの形状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形	<5.12.2、3>	⑬. 重量シャッター	シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火
---	-----------	--	-------------------	--	--	--	-----------	------------------	--	--	----------	---	-----------	------	---	---------	---	-----------	-------------	---	--------------------------	-------------	-------------------------	--	--	---------	-----------	--	---	--------------------------	---------	--	--------------------------	--------	---------------	---	------------------	----------	------------	-------------	---	------------	------------	--

⑤ 建具改修工事	⑥ 内装改修工事	・複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ・建具表による ・断熱性による区分 ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 日射取得性、日射遮蔽性による区分 ・G ・S 乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン ・ ・熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ・建具表による ・日射熱遮へい性による区分 ・1種 ・2種 ・3種 耐久性による区分（日射熱遮へい性が2種の場合） ・A類 ・B類 ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ・建具表による ・	① 改修範囲 既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による 既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示による	<6. 1. 3>	7. 造作用単板積層材 積層材	・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材 施工箇所 品名 寸法 (mm) 表面の品質 防虫処理 ・JAS 0701 以外の造作用単板積層材 施工箇所 寸法 (mm) 表面の品質 含水率 防虫処理 ・JAS 3079 に基づく直交集成板 施工箇所 品名 強度等級 種別 接着性能 (使用環境) 樹種名 寸法 (mm) ※「合板の日本農林規格」による普通合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 床下地 ※5. 5 1類・2類 ・「合板の日本農林規格」による構造用合板 施工箇所 等級 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 厚さ (mm) 防虫処理 強度等級 ※2級以上・1級 1類・特類 ※C-D以上 12 ・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 防虫処理 ※「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理 カウンター ※5. 5 1類 ※2類 ・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 単板の樹種名 化粧加工の方法 防虫処理 ※パーティクルボード 施工箇所 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 耐水性による区分 難燃性による区分 厚さ (mm) 床下地 ※13タイプ ※P又はM ※15 ※20 ・JAS 0360 に基づく構造用パネル 施工箇所 寸法 (mm) ・MDF 施工箇所 厚さ (mm) 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 接着剤による区分 難燃性による区分 造作材の化粧面の釘打ち ※隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し 諸金物 ※かすがい、座金、箱金物、短冊金物 （改修標準仕様書表6. 5. 3～5に示す程度の市販品 表8. 20. 1のF種程度） ・（形状： 寸法： 材質： ） 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・	⑧ 合板等
		ガラスの留め材及び溝の大きさ 建具の種類 ガラス留め材 ガラス溝の大きさ (mm) アルミニウム製 ※シーリング材 ・グレイジングチャンネル ・鋼製及び鋼製軽量 ※シーリング材 ・ステンレス製 ・シーリング材 樹脂製 ・グレイジングガスケット ・	② 既存床の撤去及び下地補修 ビニル床シート等の除去 ※仕上材のみ（接着剤とも） ・下地モルタルとも（・図示による 除去範囲全て） 合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去工法 ・目荒し工法 既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。 改修後の床の清掃範囲 ※図示による 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※改修標準仕様書4. 3. 10によるモルタル塗り（全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示による） ・	<6. 2. 2>	⑨ 接合具等		
		③ 既存壁の撤去及び下地補修 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※改修標準仕様書4. 3. 10によるモルタル塗り（全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示による） ・	<6. 3. 2>	⑩ 接着剤 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆又は改修標準仕様書6. 5. 2 (1) (イ) (b) による	<6. 5. 2>	11. 防腐・防蟻処理 ・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理 適用部材 処理の方法 薬剤の種類 ※薬剤の製造所の仕様による ※JIS K 1571に適合又は同等品 ・ 	

・JAS 0701 以外の造作用単板積層材

・JAS 3079 に基づく直交集成板

※「合板の日本農林規格」による普通合板
<6. 5. 2>

・「合板の日本農林規格」による構造用合板

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板

※「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板

※パーティクルボード

・JAS 0360 に基づく構造用パネル

・MDF

造作材の化粧面の釘打ち
※隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
・釘頭現し
諸金物
※かすがい、座金、箱金物、短冊金物
（改修標準仕様書表6. 5. 3～5に示す程度の市販品 表8. 20. 1のF種程度）
・（形状：
寸法：
材質：
）接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理
<6. 5. 5>
適用部材 保存処理性能区分

⑨. 接合具等

⑩. 接着剤

11. 防腐・防蟻処理

⑥

内装改修工事

・防滑性床シート
種類（ ）
厚さ(mm)（ ）
・防滑性床タイル
種類（ ）
寸法(mm)（ ）×（ ）
厚さ(mm)（ ）

材質の種類
※軟質 ・硬質
高さ(mm)
※60 ・75 ・100
厚さ(mm)
※1.5以上

種類
・単層品 ・積層品
色柄（ ）
厚さ(mm)
・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0
寸法(mm)（ ）×（ ）

・織じゅうたん
縫り方 バイル形状 備考
・ウィルトンカーベット ・カットバイル
・ダブルフェースカーベット ・ループバイル
・アキスミンスターカーベット ・カット/ループバイル

色柄
※模様のない無地

バイル系の繊維種等
※無地の織りじゅうたんの種別（・A種 ・B種 ・C種）

帯電性
・適用する ・適用しない
織じゅうたんの接合方法
※ヒートボンド工法
・つづり縫い
下敷き材
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種1号 呼び厚さ 8mm

・タフテッドカーベット
バイル形状 バイル長さ（mm） 工法 帯電性 備考
・カットバイル ・5～7 ・※全面接着工法 ・適用
・ループバイル ・4～6 ・「グリップ」工法 ・非適用
・カット、ループ併用 ・

下敷き材（グリッパ－工法の場合）
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第212号 呼び厚さ 8mm
・
タフテッドカーベット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

※タイルカーベット
バイルの形状 種類 施工箇所 寸法（mm） 総厚さ（mm） 備考
※ループバイル ※第一種 第二種 ※500×500 ※6.5
・カットバイル ・第一種 第二種 ※500×500 ※6.5
・カット・ループ併用 ・第一種 第二種 ※500×500 ※6.5

タイルカーベット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
タイルカーベットの敷き方
平場
※市松敷き
・模様流し
階段部分
※模様流し
・市松敷き
見切り、押え金物
材質（ ）
種類（ ）
形状等
※図示による

合成樹脂塗床
種類 施工箇所 工法 仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床 平滑仕上げ
・防滑仕上げ
・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床 薄膜流しのペ工法 平滑仕上げ
・防滑仕上げ
・樹脂モルタル工法
・薄膜型塗床材 平滑仕上げ

塗床材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

23. フローリング張り

フローリングのホルムアルデヒドの放散量等
※改修標準仕様書6.11.2(2)による
各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆
・単層フローリング （フローリングボード1等）
工法
・釘留め工法（・根太張り ・直張り）
・接着工法
樹種
※なら
・単層フローリング （フローリングブロック1等）
樹種
・厚さ（mm）
大きさ
・複合フローリング
工法
・釘留め工法（・根太張り ・直張り）
・接着工法
樹種
※なら
種別
・A種 ・B種 ・C種
接着工法の場合の不陸緩和材
※合成樹脂発泡シート
・現場塗装仕上げ
※ウレタン樹脂ワニス塗り
・オイルステインの上、ワックス塗り
・生地そのままワックス塗り

24. 畳敷き

種別
・A種 ・B種 ※C種 ・D種（畳床：・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N）
下地の種類
・標準仕様書表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン）
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
衝撃緩和型畳（畳表：・G1 ・C2）

25. セッコウボードその他のボード及び合板張り

MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
合板のホルムアルデヒド放散量
※改修標準仕様書6.13.2(2)(f)の(a)～(d)のいずれか
・
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
表面への化粧張り等の加工
※図示による

26. セッコウボードその他のボード及び合板張りの壁紙張り

壁紙の種類 備考
施工箇所 紙 繊維 強化ガラス 機械 他 防火性能
図示 ・ ・ ※ ・ ・ ・ ※不燃 ・準不燃 ・難燃
・ ・ ・ ・ ・ ・ 不燃 ・準不燃 ・難燃
・ ・ ・ ・ ・ ・ 不燃 ・準不燃 ・難燃
・ ・ ・ ・ ・ ・ 不燃 ・準不燃 ・難燃

27. モルタル塗り

モルタル及びセッコウプラスター面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
コンクリート面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
セッコウボード面及びその他のボード面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
モルタル
・現場調査材料
・既調査材料
既製目地材
・設ける
施工箇所（ ） 形状（※図示による）
・設けない
床の目地
・設ける
目地割り
※2m程度（最大目地間隔3m程度）
・
目地の種類
※押し目地
・設けない
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理
・図示による

28. タイル張り

伸縮目地の位置
床タイル
・縦、横とも4m以内ごと
・図示による
・
床タイル以外
・図示による
伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による
見本焼き
・行う（施工箇所：） ○行わない
試験張り
・行う（範囲、仕様等は図示による） ○行わない
・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
タイルの形状、寸法等
施工箇所 種類 形状/寸法(mm) 再生材料の適用 I類 II類 III類 施す 無 ゆう 有 無 標準 特注 有 無 り 性
図示 A II 二丁掛 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
備考欄

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

29. セラミックタイルの塗り

壁タイル張りの工法
内装タイル
・密着張り ・改良圧着張り ※接着剤張り
内装タイル以外のユニットタイル
・マスク張り ・モザイクタイル張り
・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
タイルの形状、寸法等
施工箇所 種類 形状/寸法(mm) 再生材料の適用 I類 II類 III類 施す 無 ゆう 有 無 標準 特注 有 無 り 性
図示 A II 二丁掛 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
備考欄

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
塗厚（mm）
・

29. セラミックタイルの塗り

① 材料
② 下地調整
③ 素地ごしらえ
④ 錆止め塗料塗り

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
防火材料
※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所：）
塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲
※劣化部分は除去し、活膜部分は残す
・図示による
既存錆止め塗料の鉛含有量調査
・行う（箇所）
※行わない
下地調整
下地面の種類 下地面の種別 塗替え ひび割れ部の補修
木部 ※不透明塗料塗りの場合はRB種
鉄鋼面 ※RB種 ※RA種
亜鉛めっき鋼面 ※RB種
亜鉛めっき鋼面（鋼製建具等） ※RB種
モルタル面及びセッコウプラスター面 ※RB種
コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面 ※RB種
ALCパネル面 ・RA種 ・RB種
押出成形セメント板面 ・RC種
コンクリート面（DP） ・RB種 ・RC種
セッコウボード面及びその他ボード面 ※RB種
下地面等 種別
木部 不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・B種
透明塗料塗りの場合 ※B種 ・A種
鉄鋼面（DP以外） ※B種 ・A種
鉄鋼面（DP） ※B種 ・A種
亜鉛めっき鋼面 ・A種 ・B種
モルタル面及びセッコウプラスター面 ※B種 ・A種
コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面 ※B種 ・A種
押出成形セメント板面及びコンクリート面（DP） ・A種 ・B種
コンクリート面（DPのみ） ※B種 ・A種
セッコウボード面及び目地：継目処理工法 ※A種 ・B種
その他ボード面 目地：継目処理工法以外 ※B種 ・A種
錆止め塗料塗りの種別
素地面 塗装の種類 塗料の種別 工程の種別
SOP 塗替え A種 ※C種
（工程の種別は表7.4.3）新規見え掛け A種 ※A種
EP-G 新規見え隠れ A種 ※B種
（工程の種別は表7.4.3）塗替え ※B種 ・A種 ※C種
新規見え掛け ※B種 ・A種 ※A種
新規見え隠れ ※B種 ・A種 ※B種
DP 塗替え 7.4.2(1)(f) ・B種（下地調整RB種）
（工程の種別は表7.4.4）新規 7.4.2(1)(f) ・C種（下地調整RC種）
（a）による。 ・A種
垂鉛めっき鋼面 SOP 塗替え ※A種 ・B種 ※C種
（工程の種別は表7.4.5）新鋼製建具等 ※A種 ・B種 ※A種
規格 その他 ※B種 ・ ※B種
EP-G 塗替え C種 ・ ※C種
（工程の種別は表7.4.5）新鋼製建具等 C種 ・ ※A種
規格 その他 B種 ・ ※B種
DP 塗替え
（工程の種別は表7.4.6）新規 B種 ・

⑩ユニタリユニット及びその他の工事

①フリーアクセスフロア

(20.2.2)

施工箇所	構法	寸法(mm)	高さ(mm)	耐震性能	所定荷重	表面仕上材
	※置敷式・支柱調整式	※500×500		・1.0G ・0.6G	※3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル※タイルカーペット

寸法精度
※標準仕様書20.2.2(2)(オ)(a)～(c)による
・以下による
パネルの長さの寸法精度
()
パネルの平面形状(角度)の寸法精度
()
フリーアクセスフロアの高さの寸法精度
()
帯電防止性能
・評価値(U)≥0.6以上
・評価値(U)≥1.2以上
感電防止性能
漏えい抵抗(R)≥1×10⁶Ω

2.可動間仕切

(20.2.3)

構造形式による種類	構成基材の種類	パネル表面仕上げ	遮音性(dB/500Hz)	防火性能
・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式 ・パネル式		・ポリミン樹脂焼付又は アクリル樹脂焼付 ・壁紙張り ・	・0 ・12 ・20 ・28 ・36	・不燃

パネル内に取付ける建具
・有り(※図示による)
・無し
パネル内に取り付ける建具のドアクローザー、丁番、錠前、上げ落としは、標準仕様書16章8節の建具用金物に対応する材質とする。
表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質、性能は標準仕様書19章による。
パネル材料のホルムアルデヒド放出量
※F☆☆☆☆

③移動間仕切

(20.2.4)

走行方向	操作方法による種類	パネル圧接装置の操作方法	総厚さ(mm)	パネル表面材質	遮音性(dB/500Hz)
※平行方向移動式 ・二方向移動式	※手動式・電動式 ※ハンドル式・	※80	※鋼板	※焼付塗装 ・壁紙張り ・	・36未満 ・※36以上

パネル表面仕上げ材の壁紙張りの品質、性能は標準仕様書19章による。
ハンガーレールの取付け下地の補強
※取付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する
・図示による
パネルをランナーに取り付ける部品
※ランナーに加わる重量の5倍以上の荷重に耐えられるもの
・
ハンガーレール及びランナー
※パネル重量の5倍の荷重を、パネル1枚に使用するランナー数で除した値に対して、耐力及び変形量が使用上支障のないもの
・

④トイレブース

(20.2.5)

表面材の材料	脚部	ドアエッジ
	種類	材質
※メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板 ・	※幅木タイプ ・	・製造所の仕様による ※アルミニウム製 ・ステンレス製

⑤手すり

(20.2.6)

材料の種類及び仕上げ
・SUS304 表面処理 ※HL程度
・鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき
(※標準仕様書表14.2.2による種別()種)
※アルミニウム 表面処理
(※標準仕様書表14.2.1による種別()種)
色合い 標準色() 特注色()
手すりの握り部分

材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	備考
・集成材 (材種:)	・クリアラッカー ・	・35程度 ・45程度 ・		
・ビニル製		・35程度 ・45程度 ・		

スクリーンの仕様
消防法で定める防炎性能の表示があるもの

6.階段滑り止め

(20.2.7)

材種
※ステンレス製
・黄銅製押出型材
・アルミニウム製押出型材
・
形状
※タイヤ型(タイヤの材質:ゴム又は合成樹脂合等)
・タイヤレス型
寸法(幅)
・35mm程度 40mm程度 50mm程度
取付け工法
※接着工法
・埋込み工法
・
黒板及びホワイトボード
(20.2.9)
・黒板
区分
※焼き付け
・種類
※鋼製黒板
・ほうろう黒板
・
色
※緑
・ホワイトボード

取付け箇所()
寸法(mm)
・図示による
厚さ(mm)
※5

衝突防止表示
・設置する(設置場所:※図示による)
形状・寸法(・30φ)
材質(※ステンレス製)
・設置しない
誘導標識、非常用進入口等の表示
※消防法に適合する市販品
室名札、ビクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等
(案内用図記号はJIS Z 8210による)
取付箇所

8.鏡

(20.2.10)

取付け箇所()
寸法(mm)
・図示による
厚さ(mm)
※5

衝突防止表示
・設置する(設置場所:※図示による)
形状・寸法(・30φ)
材質(※ステンレス製)
・設置しない
誘導標識、非常用進入口等の表示
※消防法に適合する市販品
室名札、ビクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等
(案内用図記号はJIS Z 8210による)
取付箇所

⑨表示

(20.2.11)

衝突防止表示
・設置する(設置場所:※図示による)
形状・寸法(・30φ)
材質(※ステンレス製)
・設置しない
誘導標識、非常用進入口等の表示
※消防法に適合する市販品
室名札、ビクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等
(案内用図記号はJIS Z 8210による)
取付箇所

10.タラップ

(20.2.12)

材質及び仕上げ
・SUS304(スリップ止め加工 ※あり なし)
・鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき
(※標準仕様書表14.2.2による種別(※C種 種))

適用安全使用温度
(20.2.13)

工法
※鋼製ユニット煙突(煙突用成形ライニング材)
・

12.ブラインド

(20.2.14)

形式	操作方法	操作方法の種類	スラットの種類	スラット幅	ボックス・レールの材質	幅・高さ
・横形	・手動 ・電動	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 ・	※7ℓミニウム合金製 ・	※25 ・	※鋼製 ・	・図示による ・
・縦形	・手動 ・電動	※2本操作コード式 ・1本操作コード式 ・	・7ℓミニウムスラット ・クロススラット	・80 ・100	※7ℓミニウム合金製 ・	・図示による ・

縦型ブラインドのスラットの材質
・アルミスラット 焼付け塗装仕上げ
・クロススラット 消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工

13.ロールスクリーン

(20.2.15)

操作方法	スクリーンの材種	その他の材料	幅・高さ取付箇所	品質等
・スプリング式 ・コード式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	※製造所の仕様 ・図示による ・	・図示による ・	・

スクリーンの仕様
消防法で定める防炎性能の表示があるもの

14.カーテン

(20.2.16)

形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、特殊加工等	取付け箇所
・シングル・片引き ・ダブル・引分け	・手引き ・ひも引き ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・ブレンひだ		・図示による ・

生地の仕様
消防法で定める防炎性能の表示があるもの
暗幕用カーテンの両端、上部及び召合せの重なり
※300mm以上
・

15.カーテンレール

(20.2.16)

材料による区分
・アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材
※ステンレス製
強さによる区分
※10-90
仕上げ
※アルマイト
形状
※角形
・
材種
・集成材(仕上げ:)
・アルミニウム製 押出し型材(市販品)
標準仕様書表14.2.1による種別
※BC-1種 BC-2種
色合い
・標準色() 特注色()
・鋼製(仕上げ:)
・木製(仕上げ: EP-G塗装)

材種 寸法 形式 外枠 内枠
※アルミニウム製 450×450 450×450 一般形 屋内外用 ※額縁タイプ ※額縁タイプ
・ 600×600 600×600 密閉形 屋内用 目地タイプ 目地タイプ
・ 気密形

材種 寸法 形式 備考
※アルミニウム製 450×450 450×450 一般形 屋内外用 鍵付き
・ ステンレス製 600×600 密閉形 屋内用
・ 鋼製

密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にバック金を装着したものとする。

材種 受け枠 備考
※塩化ビニル又はゴム製 ※ステンレス鋼(SUS304)
・ 硬質アルミニウム合金製 硬質アルミニウム合金
・ ステンレス鋼(SUS304)製

材種 寸法(mm) 備考
W D H
※流し台 1200 550 800 市販品
※1500 600 850 トラップ付き
・ 1800 650 天板ステンレス製
・ 600 550 620 市販品
・ 600 600 670 バックガード有り
・ 650 天板ステンレス製
・ 1200 450 500 市販品
・ 900 700
・ 600
・ 1200 500
・ 900 ステンレス製
・ 600 1段式
形状
※図示による
・
材種 形式 高さ(m) 操作方法 固定方法 備考
※アルミニウム合金製 ※テーパード式 ※ハンドル式 埋込式
・ 同一断面式 ・ ロープ式 ・ ベース式
・ バンド式

材種
・ ステンレス製(SUS 304)
・
・
形式 材種 柱径、肉厚(mm) 高さ(mm)
・ 上下式鎖内蔵式・標準品 ・ ステンレス製
・ スプリング式
※アーチ式 ※ステンレス製 ※図示 ※図示

フェンスの種類
※ビニル被覆エキスパンドフェンス
※樹脂塗装メッシュフェンス
・鋼管フェンス
・アルミフェンス
高さ
※図示による
・
(20.4.2、3)
材種 種類 質量区分 備考
・ 間知石 花こう岩 凝灰岩
・ コンクリート 間知ブロック
・ A
・ B
積み方
※谷積み 布積み
目塗り
・ 図示による
伸縮調整目地
材種
・ 図示による
・
厚さ
・ 図示による
・
種類 規格等 JISによる種類
・ 鋼製書架 JIS S 1039 の規格による 1種 2種 3種
・ 鋼製物品棚 4種 5種 6種

16.カーテンレール

(20.2.16)

材料による区分
・アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材
※ステンレス製
強さによる区分
※10-90
仕上げ
※アルマイト
形状
※角形
・
材種
・集成材(仕上げ:)
・アルミニウム製 押出し型材(市販品)
標準仕様書表14.2.1による種別
※BC-1種 BC-2種
色合い
・標準色() 特注色()
・鋼製(仕上げ:)
・木製(仕上げ: EP-G塗装)

材種 寸法 形式 外枠 内枠
※アルミニウム製 450×450 450×450 一般形 屋内外用 ※額縁タイプ ※額縁タイプ
・ 600×600 600×600 密閉形 屋内用 目地タイプ 目地タイプ
・ 気密形

材種 寸法 形式 備考
※アルミニウム製 450×450 450×450 一般形 屋内外用 鍵付き
・ ステンレス製 600×600 密閉形 屋内用
・ 鋼製

密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にバック金を装着したものとする。

材種 受け枠 備考
※塩化ビニル又はゴム製 ※ステンレス鋼(SUS304)
・ 硬質アルミニウム合金製 硬質アルミニウム合金
・ ステンレス鋼(SUS304)製

材種 寸法(mm) 備考
W D H
※流し台 1200 550 800 市販品
※1500 600 850 トラップ付き
・ 1800 650 天板ステンレス製
・ 600 550 620 市販品
・ 600 600 670 バックガード有り
・ 650 天板ステンレス製
・ 1200 450 500 市販品
・ 900 700
・ 600
・ 1200 500
・ 900 ステンレス製
・ 600 1段式
形状
※図示による
・
材種 形式 高さ(m) 操作方法 固定方法 備考
※アルミニウム合金製 ※テーパード式 ※ハンドル式 埋込式
・ 同一断面式 ・ ロープ式 ・ ベース式
・ バンド式

材種
・ ステンレス製(SUS 304)
・
・
形式 材種 柱径、肉厚(mm) 高さ(mm)
・ 上下式鎖内蔵式・標準品 ・ ステンレス製
・ スプリング式
※アーチ式 ※ステンレス製 ※図示 ※図示

フェンスの種類
※ビニル被覆エキスパンドフェンス
※樹脂塗装メッシュフェンス
・鋼管フェンス
・アルミフェンス
高さ
※図示による
・
(20.4.2、3)
材種 種類 質量区分 備考
・ 間知石 花こう岩 凝灰岩
・ コンクリート 間知ブロック
・ A
・ B
積み方
※谷積み 布積み
目塗り
・ 図示による
伸縮調整目地
材種
・ 図示による
・
厚さ
・ 図示による
・
種類 規格等 JISによる種類
・ 鋼製書架 JIS S 1039 の規格による 1種 2種 3種
・ 鋼製物品棚 4種 5種 6種

17.屋内掲示板

枠の材質
※アルミニウム製
・
表面の材質
※塩ビ発泡シート張り
・
材種
・メラミン樹脂化粧板張り(心材:集成材)
・人工大理石
奥行き(mm)
・約450 約600
・固定式
材質 厚さ(mm) 高さ(mm) 備考
※ 網入り磨き板ガラス ※6.8 ※500 アルミ製枠付き
・ 線入り磨き板ガラス
・可動式
種類 材質 高さ(mm) 備考
・ 垂直降下式(巻取り型) ※不燃布(不燃認定品) ※500 800 ガイドレール
・ ※固定式(壁埋込型)
・ 可動式(天井収納型)
・ 回転降下式 鋼板製又はアルミ製 ※500 800 表面仕上げ
※天井材張り
・
降下機構
煙感知器連動及び手動開放装置(埋込型)

30.屋外掲示板
照明器具
・有り 無し
施設
・有り 無し
製造所
・
合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆
材質、形状、寸法
※図示による
・

31.収納家具

1.一般事項

2.測定対象化学物質

3.測定方法

11総揮発性有機化合物(TVOC)測定仕様書

4.測定する室

5.測定結果等報告書の提出

6.その他

試験採取および測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」(以下「厚生省の測定方法」という。)の新築住宅の例に準拠して行う。
測定対象化学物質は、下記4.1)、2)の区分に従い、表の①から⑭の14物質及びTVOC又は表の①から⑨の9物質及びTVOCとする。
1) クロマトグラム上で「n-ヘキサン」から「n-ヘキサデカン」までの部分に検出される物質のピーク値を「トルエン」に換算した値をTVOC濃度とする。
2) トルエン換算で2.0μg/m3未満のピークは測定の対象としない。
3) 上位10ピークについて物質を特定して濃度の測定を行う。
表 測定対象化学物質及び室内濃度指針値
化学物質名 室内濃度指針値
①ホルムアルデヒド 100 μg/m3 0.08 ppm
②トルエン 260 μg/m3 0.07 ppm
③キシレン 260 μg/m3 0.05 ppm
④エチルベンゼン 3,800 μg/m3 0.88 ppm
⑤スチレン 220 μg/m3 0.05 ppm
⑥パラジクロロベンゼン 240 μg/m3 0.04 ppm
⑦テトラデカン 330 μg/m3 0.04 ppm
⑧アセトアルデヒド 48 μg/m3 0.03 ppm
⑨ノナナール (暫定)41 μg/m3 0.007 ppm
⑩フタル酸ジ-n-ブチル 17 μg/m3 0.0015 ppm
⑪フタル酸ジ-2-エチルヘキシル 100 μg/m3 0.0063 ppm
⑫クロロピリホス 1 μg/m3 0.00007 ppm
⑬ダイアジノン 0.29 μg/m3 0.00002 ppm
⑭フェノブカルブ 33 μg/m3 0.0038 ppm
⑮総揮発性有機化合物(TVOC) 400 μg/m3 (暫定目標値)
1) 14物質及びTVOC濃度を測定する室等
・ 室名:
2) 9物質及びTVOC濃度を測定する室
・ 室名:
・ 屋外(周囲の建物から離れた場所1か所)
次の事項を記載した報告書を2部提出する。
1) 測定結果(アセトアルデヒドについては、試験採取時の気温が20℃に満たない場合には、「厚生省の測定方法」に定める計算式で20℃、湿度50%に、ホルムアルデヒドについては25℃、湿度50%に補正した濃度を報告すること。)
2) 試験採取時の状況(気温・湿度(屋外、室内)、天候、風の状況、日射進入状況、採取年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成から試験採取までの日数)
3) 試験採取方法、測定方法、使用した測定機器
4) TVOC濃度の算出に使用したクロマトグラムの写し
表の化学物質①から⑤のうち、いずれかの物質の濃度が室内濃度指針値を超える場合は、工事目的物の引渡しを受けない。
TVOCの測定の結果、暫定目標値を超える場合は、発生原因の究明及び汚染物質の発生を低減するための対策について、協議を行うこと。

株式会社 田中工務店

茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地

TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650

承認

設計

担当

縮尺

年月日

2025.01.27

工事名称

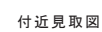
図面名称

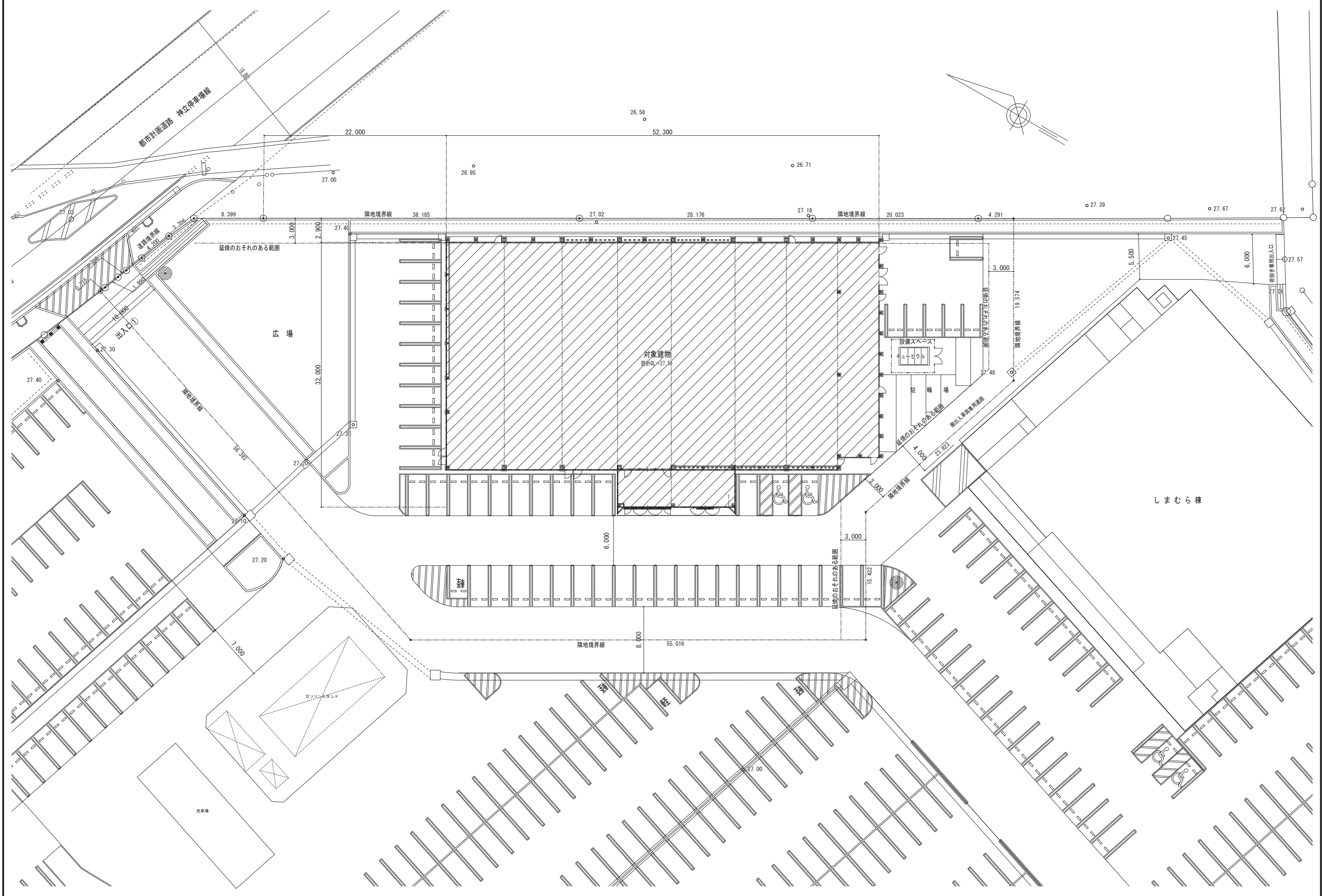
中央庁舎整備工事

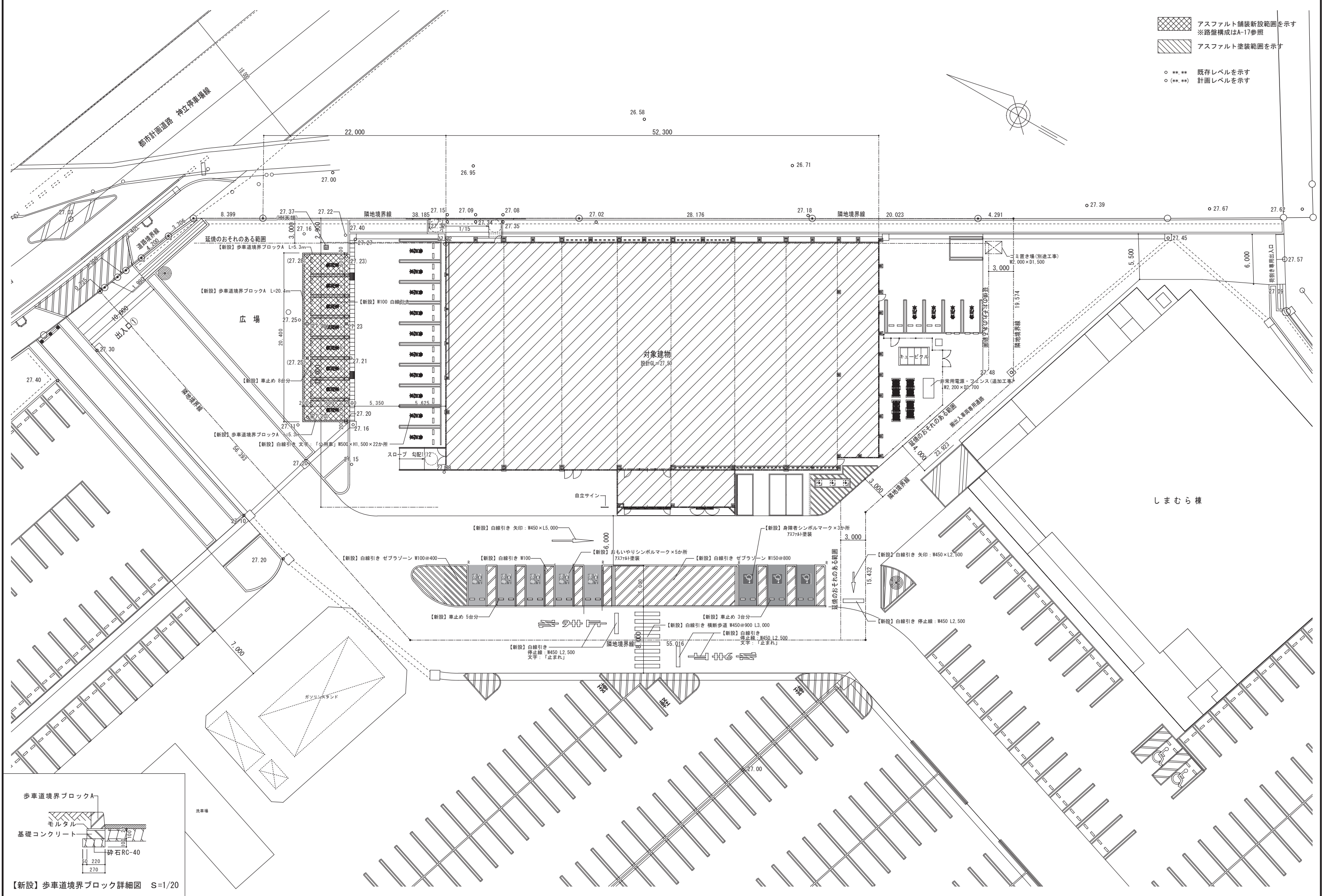
特記仕様書-10

NO.

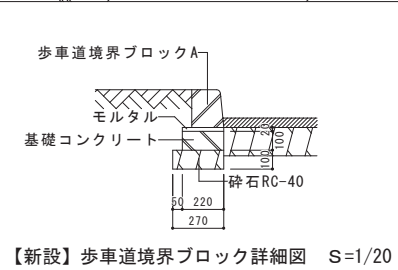
A-10







- アスファルト舗装新設範囲を示す
※路盤構成はA-17参照
- アスファルト塗装範囲を示す
- **.** 既存レベルを示す
- (**.**) 計画レベルを示す

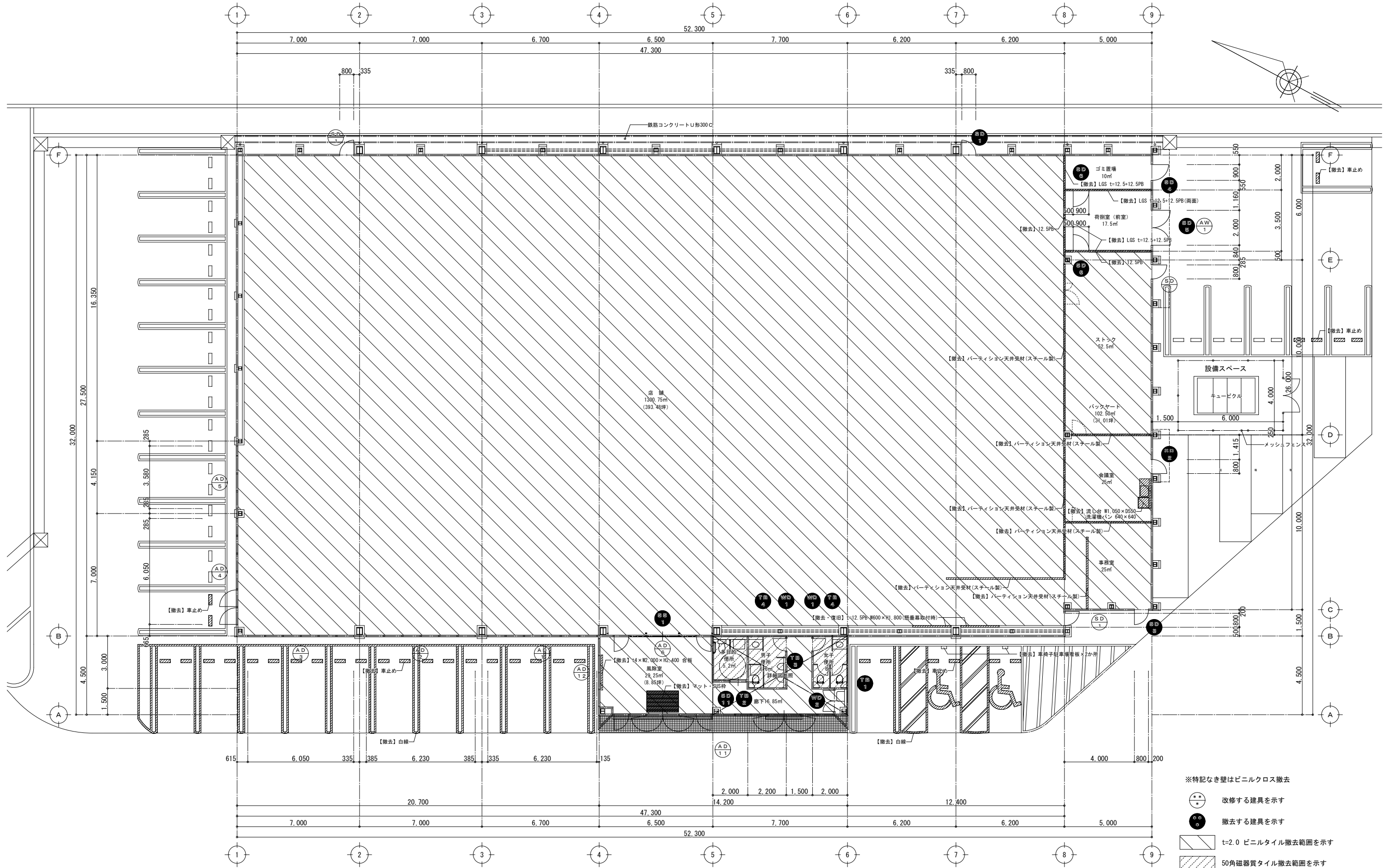


建物概要書							
建築主	かすみがうら市長	用途地域	準工業地域	建物用途	事務所（耐火建築物）	軒 高	7.400m
工事名称	中央庁舎整備工事	容積・建蔽率	200/60	構 造	鉄骨造	最高高さ	8.000m
地名地番	茨城県かすみがうら市下稲吉 地内	防火地域	指定なし	階 数	平家建	居室床高	0.200m
		地域地区	指定なし				
前面道路	18.000m	その他					

外部仕上表							
名称		仕 上		名称		仕 上	
屋 根		【現況のまま】 丸軸折版Ⅲ型 t=0.8ガルバリウム鋼板（F P030 R F-9028 30分耐火構造指定） t=5ガラス繊維シート裏貼り		軒天井		t=0.5、W=150カラー亜鉛鉄板スバンドレル（焼付塗装：ホワイト） 緊張 目地無 【改修】下地調整 (A種) 鎖止め塗装 (A種) の上、DP塗装	
窓 木		カラー鉄板 t=0.8 【改修】下地調整 (A種) 鎖止めの塗装 (A種) の上、DP塗装		外巾木		【現況のまま】 コンクリート打放シ補修 目地分レ トップコート吹付	
外 壁		t=0.5、W=150カラー亜鉛鉄板スバンドレル（焼付塗装：ホワイト） 緊張 目地無 t=0.5、W=203カラー亜鉛鉄板角波サイディング（焼付塗装：ホワイト） 緊張 t=30ロックウール吹付 【改修】下地調整 (A種) 鎖止め塗装 (A種) の上、DP塗装 一部、t=3.0アルミバンチングメタル ケイ素系親水性焼付塗装		ボーチ		【現況のまま】100角磁器質タイル貼 【現況のまま】W=150 S U S グレーチング ノンスリップタイプ	
						備考	
						*点字・誘導ブロックは塩ビ製グレーとする	
柱 型		t=0.5、W=203カラー亜鉛鉄板角波サイディング（焼付塗装：ホワイト） 緊張 C-100×50×20×2.3（コーナー受：L-50×50×6）、t=30ロックウール吹付 【改修】下地調整 (A種) 鎖止め塗装 (A種) の上、DP塗装		軒 種 壁 種		【現況のまま】硬質塩ビ製角種カラー（既製品）W=200、H=165×140 1/100勾配 【現況のまま】硬質塩ビ製パイプカラー（既成品）100φ（U字溝又は樹まで接続）・t=0.4谷タイル	
水切り		カラー鉄板 t=0.8 【改修】下地調整 (A種) 鎖止めの塗装 (A種) の上、DP塗装		断 熱		【撤去】天井：t=100グラスウール（24K） 【新設】天井：t=100グラスウール（24K）	
庇		丸軸折版Ⅲ型 t=0.8ガルバリウム鋼板（F P030 R F-9028 30分耐火構造指定） 受梁：F P 塗 【改修】下地調整 (A種) 鎖止めの塗装 (A種) の上、DP塗装		サッシ シャッター		アルミサッシ スチールドア、スチールシャッター	

内部仕上表									
	室名 （ ）は既存室名	区分	床	巾木	壁	天井	廻り縁	天井高さ	備考
風除室 シビックギャラリー （風除室・靴）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】 一部、50角磁器質タイル貼り【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB（不燃） 無機質壁紙（不燃）【撤去】 一部、1200≦ t=10ケイカル板交付の上 VP【撤去】 1200≧ t=10ケイカル板交付の上 100角半磁器質タイル【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	6,000 2,700	SUSマット枠【撤去】	
	改修	下地調整 t=2.0 塩ビタイル貼り	ビニル巾木 H=60	既存t=12.5 PB 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	6,000	ビクチャーレール	
待合スペース （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB（不燃） 無機質壁紙（不燃）【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4,000		
	改修	下地調整 t=2.0 塩ビタイル貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB（一部既存） 不燃ビニルクロス貼り 一部、二丁掛せつき質タイル（施釉）暖馬跡み目地貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	4,000	ビクチャーレール	
多目的スペース ラーニングカウンター （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB（不燃） 無機質壁紙（不燃）【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4,000		
	改修	下地調整 t=2.0 塩ビタイル貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB（一部既存） 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=9.5 PB（不燃）EP塗装 不燃木目調ルーバー H100×W300@150 直付	塩ビ	4,000	造作カウンター	
執務室 （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB（不燃） 無機質壁紙（不燃）【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4,000		
	改修	下地調整 H=50 樹脂製OAフロア（置敷き清配線タイプ） t=6.5 タイルカーペット敷き	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	3,000		
印刷スペース （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB（不燃） 無機質壁紙（不燃）【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4,000		
	改修	下地調整 H=50 樹脂製OAフロア（置敷き清配線タイプ） t=6.5 タイルカーペット敷き	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB（一部既存） 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2,700		
会計課 （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB（不燃） 無機質壁紙（不燃）【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4,000		
	改修	下地調整 t=6.5 タイルカーペット敷き	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB（一部既存） 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2,750	造作カウンター	
相談室1 （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB（不燃） 無機質壁紙（不燃）【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4,000		
	改修	下地調整 t=2.0 塩ビタイル貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB（一部既存） 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2,750		
相談室2 （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB（不燃） 無機質壁紙（不燃）【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4,000		
	改修	下地調整 t=2.0 塩ビタイル貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB（一部既存） 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2,750		
相談ブース1・2 （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	-	-	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4,000		
	改修	下地調整 t=2.0 塩ビタイル貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	4,000	パーティション	
作業室1 （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB（不燃） 無機質壁紙（不燃）【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4,000		
	改修	下地調整 H=50 樹脂製OAフロア（置敷き清配線タイプ） t=6.5 タイルカーペット敷き	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB（一部既存） 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2,700		
作業室2 （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB（不燃） 無機質壁紙（不燃）【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4,000		
	改修	下地調整 H=50 樹脂製OAフロア（置敷き清配線タイプ） t=6.5 タイルカーペット敷き	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB（一部既存） 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2,700		
会議室 （店舗）	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	-	-	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	-	4,000		
	改修	下地調整 t=6.5 タイルカーペット敷き	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2,750		

内部仕上表										
	室名	区分	床	巾木	壁	天井	廻り縁	天井高さ	備考	
	ベビールーム (店舗・バックヤード)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB (不燃) 無機質壁紙 (不燃) 【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビタイル貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2.750	洗面カウンター(機械設備工事)	
	MWC・FWC (店舗・バックヤード)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB (不燃) 無機質壁紙 (不燃) 【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS t=50グラスウール(24K)充填 t=12.5耐水PB (一部既存PB) 不燃ビニルクロス貼り 腰壁：t=8 けい酸カルシウム板 EP-G塗装	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2.500	洗面カウンター・壁掛洋便器・小便器・ペビーシート・ハンドドライヤー・化粧鏡(機械設備工事)	
	多目的WC (バックヤード)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	-	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS t=50グラスウール(24K)充填 t=12.5耐水PB (一部既存PB) 不燃ビニルクロス貼り 腰壁：t=8 けい酸カルシウム板 EP-G塗装	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2.500	洋便器・手洗器・オストメイト配慮流し・ペビーシート・オムツ交換台・ハンドドライヤー L型手摺・はね上げ式手摺・フック・化粧鏡(機械設備工事)	
	職員MWC・FWC (バックヤード)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB (不燃) 無機質壁紙 (不燃) 【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 耐水PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り 腰壁：t=8 けい酸カルシウム板 EP-G塗装	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2.500	洗面カウンター・洋便器・小便器・化粧鏡(機械設備工事)	
	男子更衣室 (バックヤード・荷搬室)	既存	防塵塗装 一部、コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5+12.5 PB (不燃)	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000 3.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=9.5 化粧石膏ボード貼り(不燃)	塩ビ	2.750	洗面カウンター(機械設備工事)	
	女子更衣室 (バックヤード・荷搬室・ゴミ室)	既存	防塵塗装 一部、コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5+12.5 PB (不燃)	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000 3.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=9.5 化粧石膏ボード貼り(不燃)	塩ビ	2.750	洗面カウンター(機械設備工事)	
	休憩室 (店舗)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB (不燃) 無機質壁紙 (不燃) 【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2.750	L=1,500 流し台	
	倉庫1～7 (店舗)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB (不燃) 無機質壁紙 (不燃) 【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	H54.5モルタル下地 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=9.5 化粧石膏ボード貼り	塩ビ	2.700		
	倉庫8 (店舗)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB (不燃) 無機質壁紙 (不燃) 【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	H54.5モルタル下地 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=9.5 化粧石膏ボード貼り	塩ビ	2.700		
	警備員控室 (店舗)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB (不燃) 無機質壁紙 (不燃) 【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2.750		
	廊下1 (店舗)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB (不燃) 無機質壁紙 (不燃) 【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビタイル貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2.750		
	廊下2 (店舗・バックヤード)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB (不燃) 無機質壁紙 (不燃) 【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2.750		
	廊下3 (店舗)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	ビニル巾木 H=60【撤去】	LGS-t=12.5 J PB (不燃) 無機質壁紙 (不燃) 【撤去】	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	塩ビ【撤去】	4.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 PB (一部既存) 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=9.5 化粧石膏ボード貼り	塩ビ	2.750		
	SK (バックヤード)	既存	コンクリート金ゴテ下地 ビニールタイル貼 t=2.0 300角【撤去】	-	-	LGS【撤去】 t=9.5ジブトーン貼 900×900【撤去】	-	4.000		
		改修	下地調整 t=2.0 塩ビシート貼り	ビニル巾木 H=60	LGS-t=12.5 耐水PB 不燃ビニルクロス貼り	LGS t=12.5 PB捨張りの上 t=9.0 岩綿吸音板貼り	塩ビ	2.500	掃除用流し(機械設備工事)	
(内部仕上)			(不燃認定番号)		(耐火認定番号)			梁 F Lより4 m以下の梁 ロックウール吹付 t=30 F Lより4 m以上の梁		・ F P 060 B N-9174 ・平成12年5月30日建設省告示 第1399号第4項3号ニによる
間仕切下地はL G S W=90とする。			ジブトーン t=9.5 NM-1864(不燃)、QM-0524(準不燃) P、B t=9.5 NM-0441(不燃) P、B t=12.5 NM-8619(不燃) 防水P、B t=12.5 NM-9639(不燃) 岩綿吸音板 t=9.0 NM-8599 壁装材料：防火性能 準不燃 ビニルクロス：QM-9393～9487		外壁 スパンドレル 一部角波カラー鉄板 ・F P 060 N E-9305 間柱・胴縁共 ・F P 030 N E-9156 ロックウール吹付 t=30 屋根 裏打鋼板製折版屋根 ・F P 030 R F-9028 柱 ロックウール t=30 ・F P 060 C N-9460					



※特記なき壁はビニルクロス撤去

改修する建具を示す

撤去する建具を示す

t=2.0 ビニルタイル撤去範囲を示す

50角磁器質タイル撤去範囲を示す



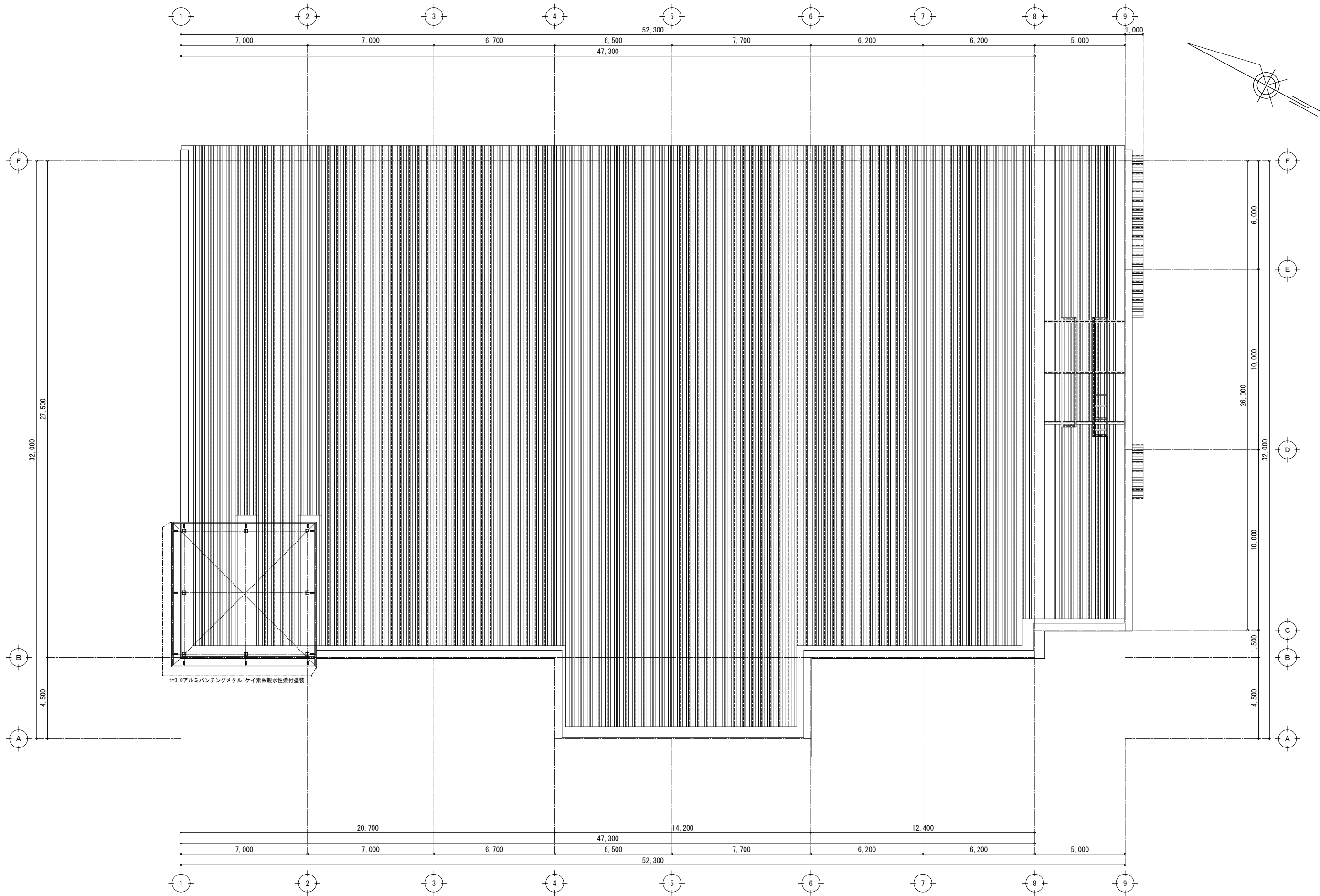
このあたりのエリアに、W600*H1400程度の姿見はいかがでしょうか。
(位置は、廊下からトイレ中が移りこまないように現場調整)

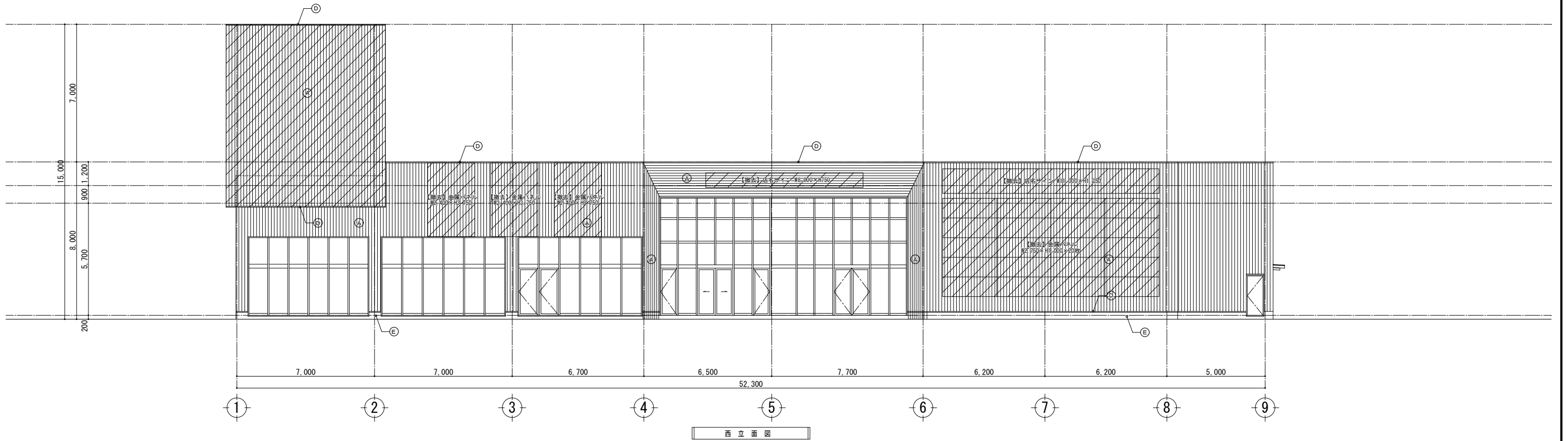
- 防火設備を示す
- 改修・新設する建具を示す
- 現況のままとする建具を示す
- H=50 OAフロア範囲を示す
- H=54.5 モルタル下地範囲を示す
- アスファルト塗装範囲を示す
- アスファルト舗装新設範囲を示す
- 砂利敷き(A種)範囲を示す

新設アスファルト舗装詳細図 S=1/20

株式会社 田中工務店
茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650

承認	設計	担当	縮尺	工事名称	中央庁舎整備工事
			A-1 1:100 A-3 1:200	図面名称	平面図(改修)
年月日	2025.01.27				



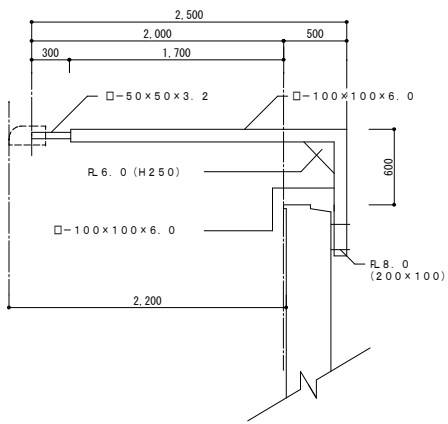


符 号	区 分	凡 例
(A)	既存	t=0.5、W=150カラー亜鉛鉄板スパンデルル壁張 目地無
(B)	既存	t=0.5、W=203カラー亜鉛鉄板角波サイディング 壁張
(C)	既存	柱型：t=0.5、W=203カラー亜鉛鉄板角波サイディング 壁張
(D)	既存	カラー鉄板 t=0.8
(E)	既存	コンクリート打放シ補修 目地分レ トップコート吹付
(F)	既存	t=0.8丸壁折板直型 ガルバリウム鋼板 t=5ガラス繊維シート裏貼り
(G)	既存	t=0.8丸壁折板直型 ガルバリウム鋼板
(O)	既存	軒種：硬質塩ビ製角種 W=200、H=165×140 1/100勾配
(P)	既存	壁種：塩ビ製125φカラー

撤去範囲を示す

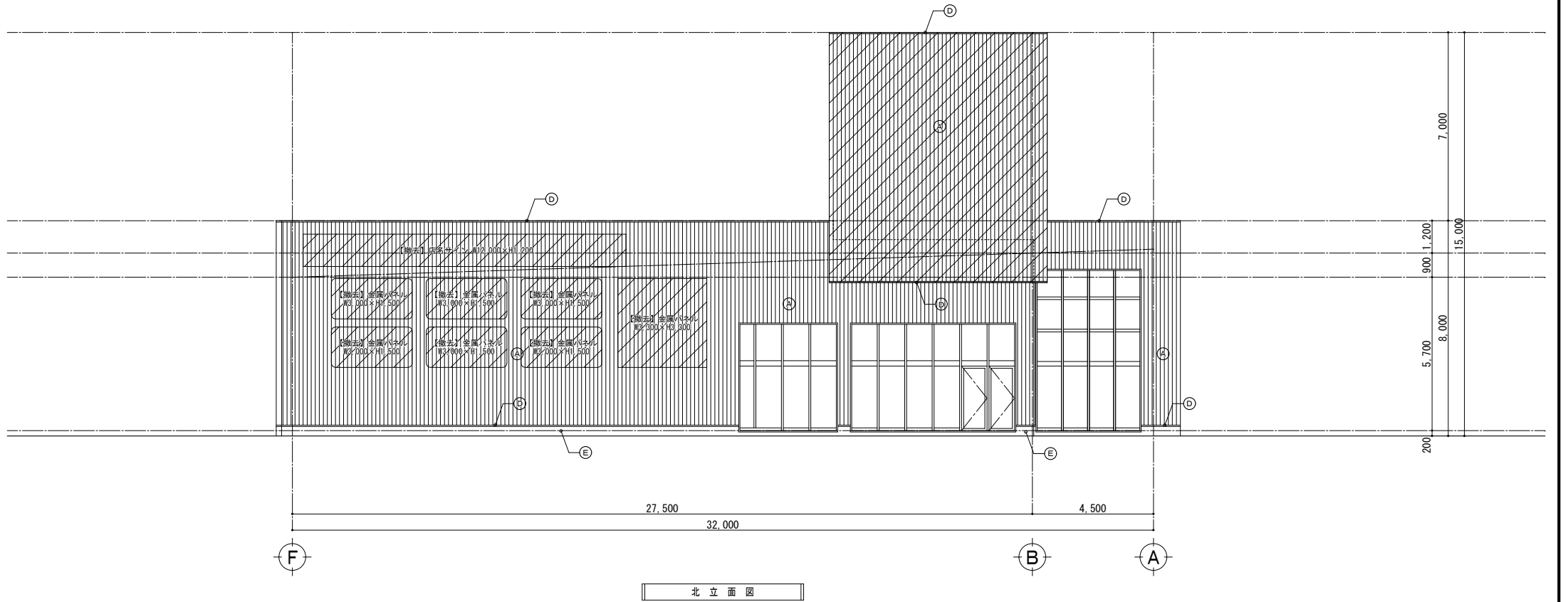
【撤去】広告照明取付詳細図(15ヶ所)

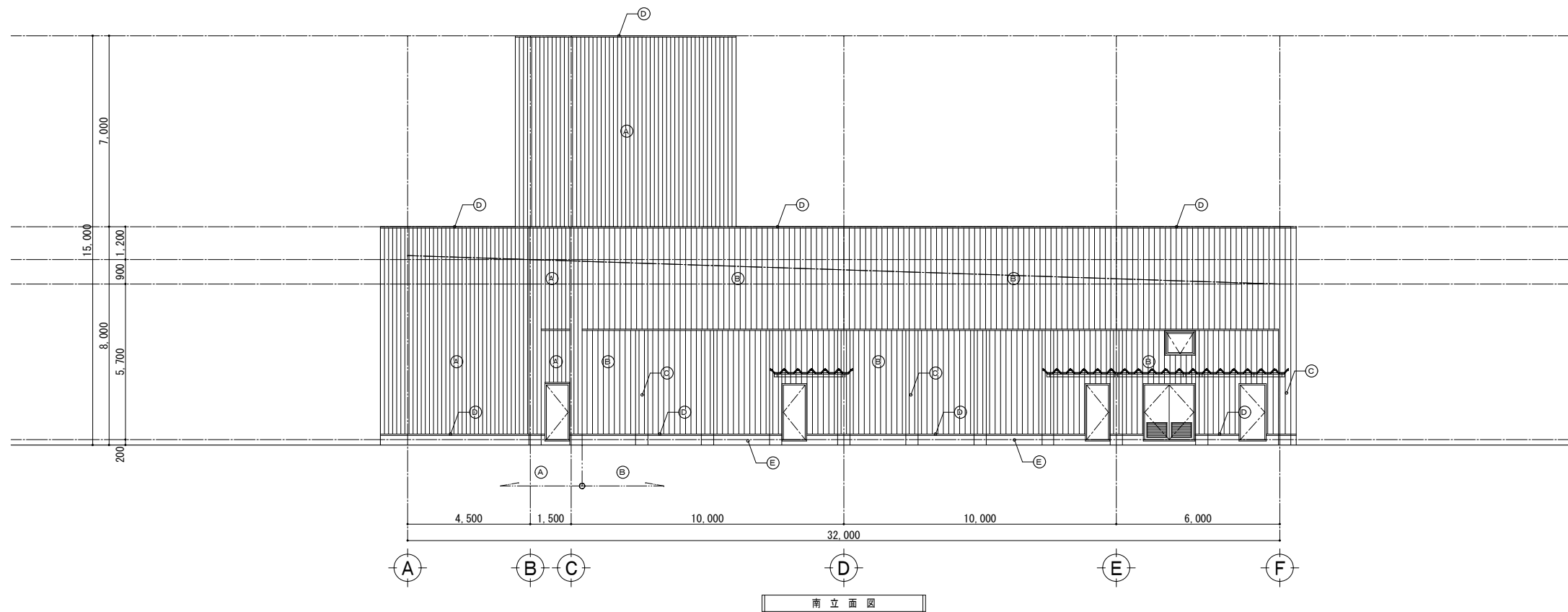
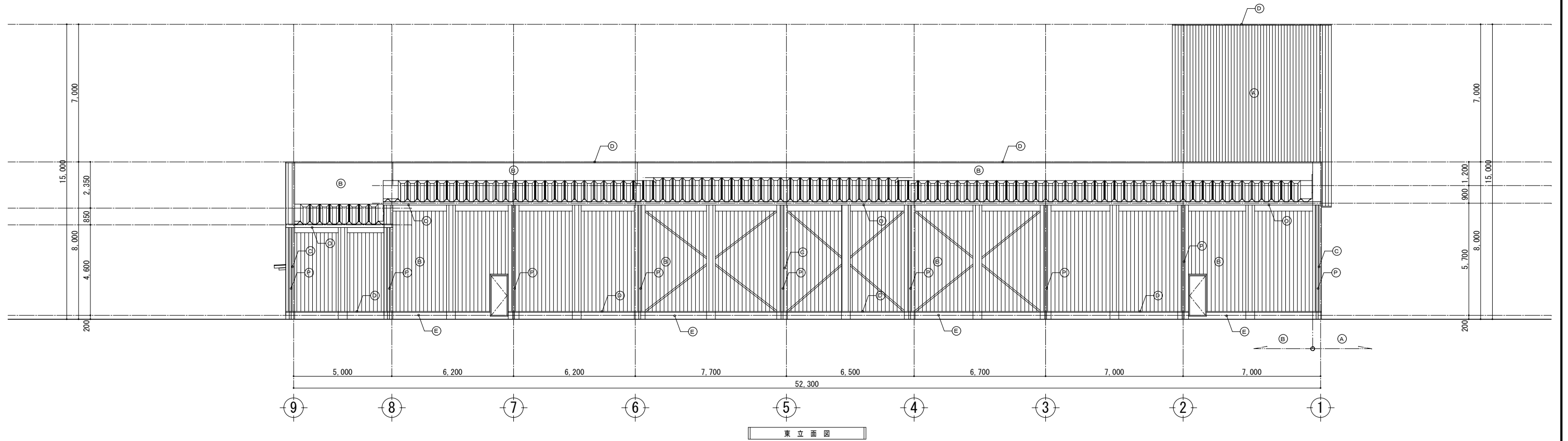
S=1:30



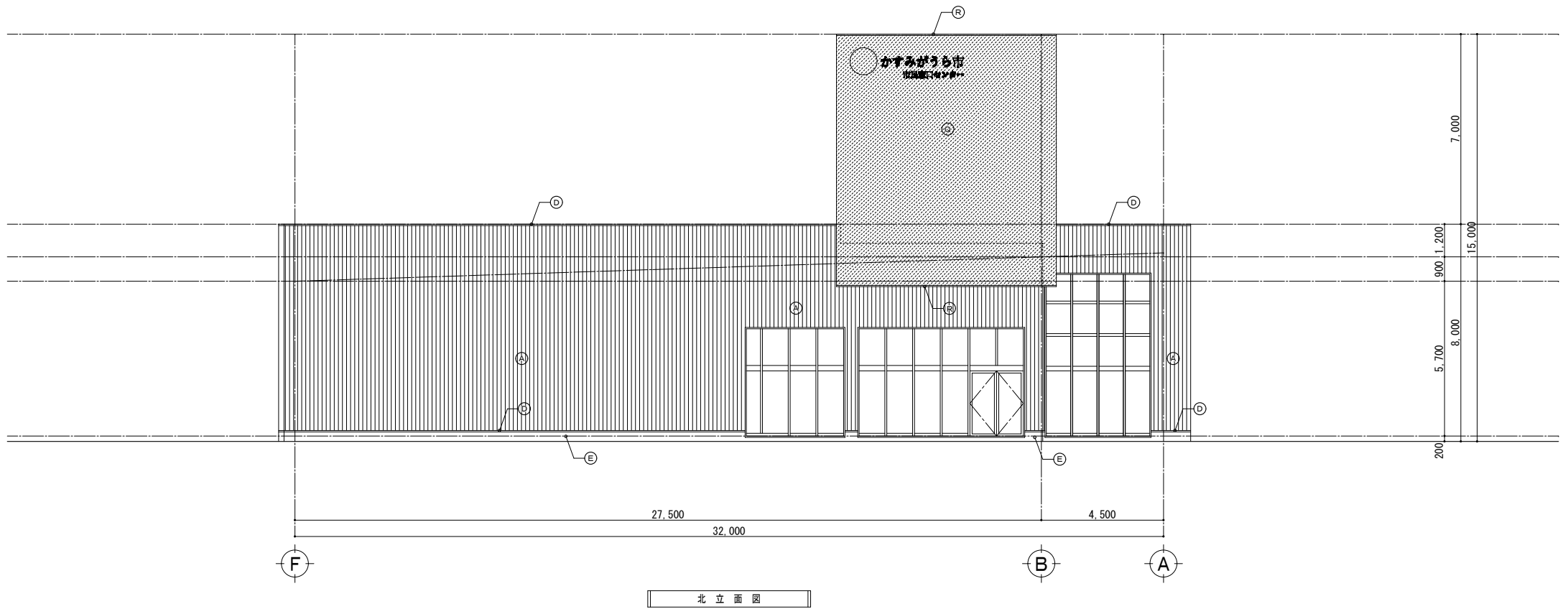
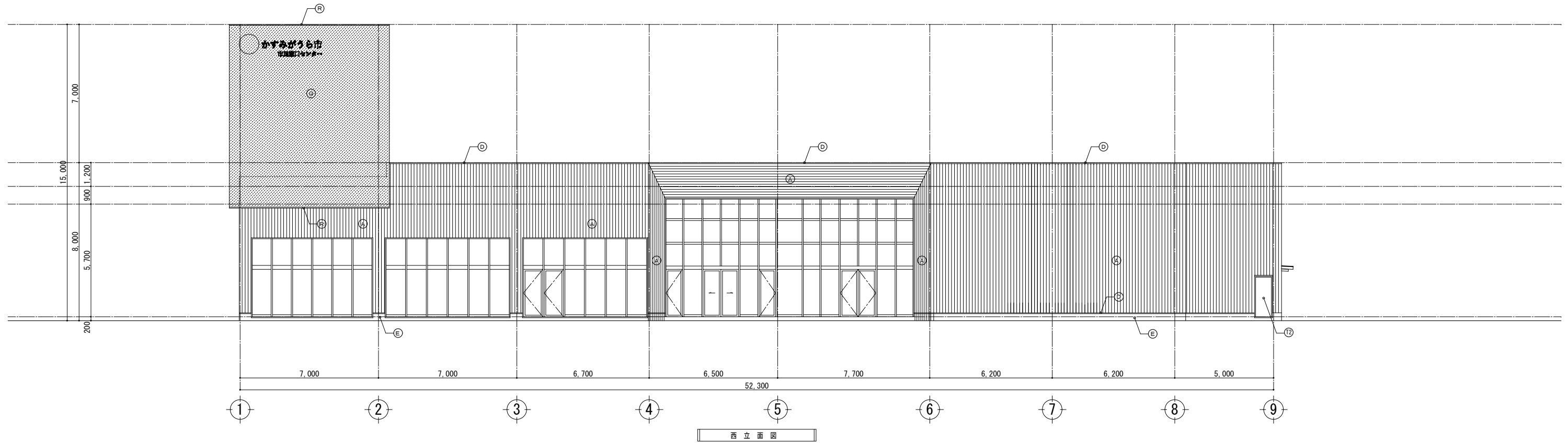
壁取付型

※アームハ全テ溶融亜鉛メッキトスル
個所数ハサインビュー・パネルビューノ
数ノ合計ト同数トスル





符 号	区 分	凡 例
(A)	既存	t=0.5、W=150カラー亜鉛鉄板スパンデレル壁張 目地無
(B)	既存	t=0.5、W=203カラー亜鉛鉄板角波サイディング 壁張
(C)	既存	柱型：t=0.5、W=203カラー亜鉛鉄板角波サイディング 壁張
(D)	既存	カラー鉄板 t=0.8
(E)	既存	コンクリート打放し補修 目地分レ トップコート吹付
(F)	既存	t=0.8丸馳折板Ⅲ型 ガルバリウム鋼板 t=5ガラス繊維シート裏貼り
(G)	既存	t=0.8丸馳折板Ⅲ型 ガルバリウム鋼板
(O)	既存	軒樋：硬質塩ビ製角種 W=200、H=165×140 1/100勾配
(P)	既存	壁樋：塩ビ製125φカラー



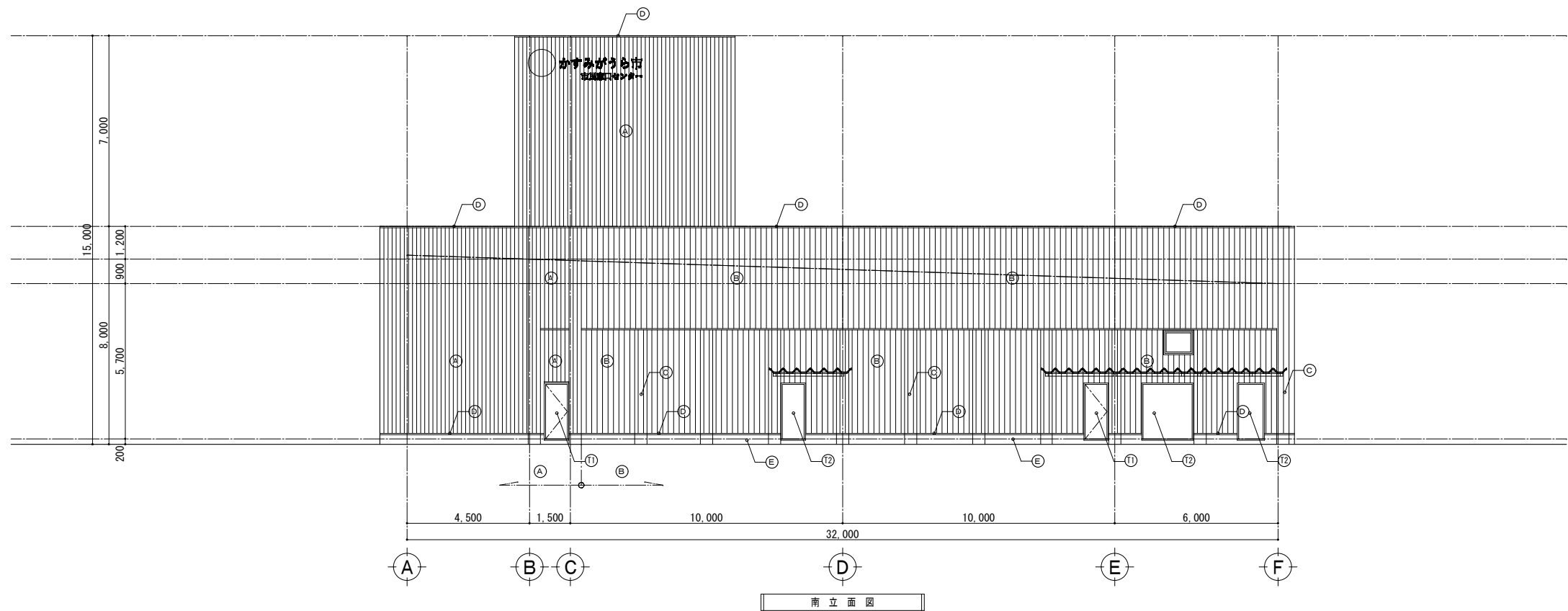
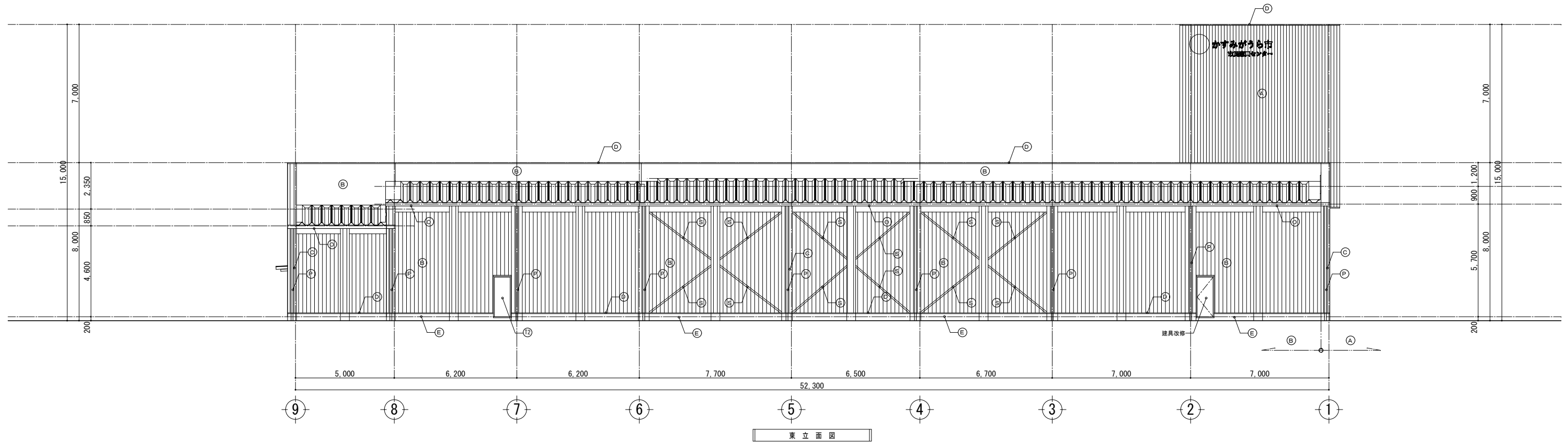
符 号	区 分	凡 例
A	既存	t=0.5、W=150カラー亜鉛鉄板スバンドレル壁張 目地無
	改修	下地調整 (B種) 錆止め塗装 (B種) の上、DP塗装
B	既存	t=0.5、W=203カラー亜鉛鉄板角波サイディング 壁張
	改修	下地調整 (B種) 錆止め塗装 (B種) の上、DP塗装
C	既存	柱型：t=0.5、W=203カラー亜鉛鉄板角波サイディング 壁張
	改修	下地調整 (B種) 錆止め塗装 (B種) の上、DP塗装
D	既存	カラー鉄板 t=0.8
	改修	下地調整 (B種) 錆止め塗装 (B種) の上、DP塗装
E	既存	コンクリート打放シ補修 目地分レ トップコート吹付
	改修	巾木用塗装 (追加)
F	既存	t=0.8丸壁折板直型 ガルバリウム鋼板 t=5ガラス繊維シート裏貼り
	改修	-
G	既存	t=0.8丸壁折板直型 ガルバリウム鋼板
	改修	-
O	既存	軒樋・破風端ど製角樋 W=200、H=(65×140) 1/100勾配
	改修	DP塗装 (追加)
P	既存	壁樋：塩ビ製125φカラー
	改修	DP塗装 (追加)
Q	既存	t=0.5、W=150カラー亜鉛鉄板スバンドレル壁張 目地無【撤去】
	改修	t=5.0アルミバンチングメタル(ケイ素系親水性珪砂付塗装)
R	既存	カラー鉄板 t=0.8【撤去】
	改修	AL-2.0加工 ケイ素系親水性珪砂付塗装 (片面)
S	既存	-
	改修	-
T	既存	スチールDP
	改修	下地調整 (B種) 錆止め塗装 (B種) の上、DP塗装
U	既存	スチールDP【撤去】
	改修	t=1.6 鉄板 DP塗装【新設】

株式会社 田中工務店
茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650

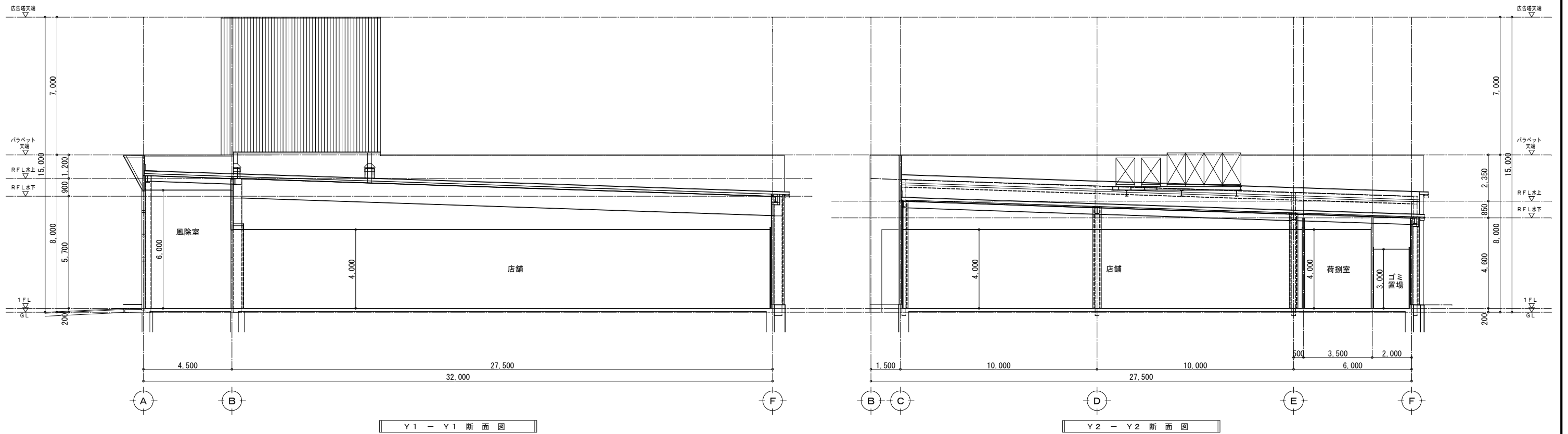
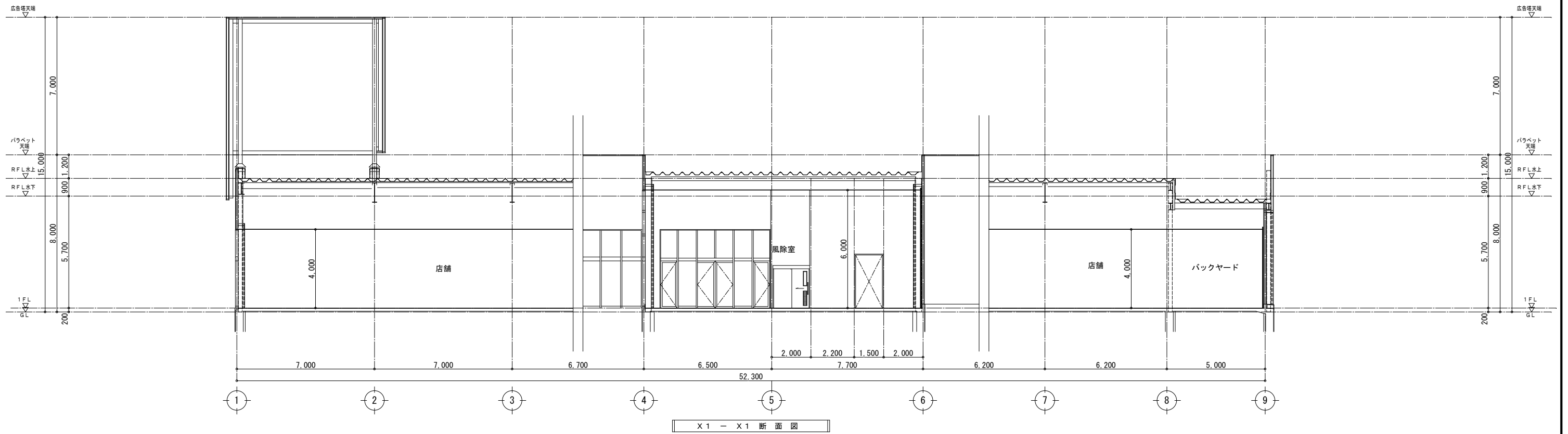
承認	設計	担当

縮 尺
A-1 1:100 A-3 1:200
年 月 日
2025.01.27

工事名称	中央庁舎整備工事
図面名称	立面図-1(改修)



符 号	区 分	凡 例
(A)	既存	t=0.5、W=150カラー亜鉛鉄板スパンドレル壁張 目地無
	改修	下地調整 (R8種) 錆止め塗装 (R種) の上、DP塗装
(B)	既存	t=0.5、W=203カラー亜鉛鉄板角波サイディング 壁張
	改修	下地調整 (R8種) 錆止め塗装 (R種) の上、DP塗装
(C)	既存	柱型：t=0.5、W=203カラー亜鉛鉄板角波サイディング 壁張
	改修	下地調整 (R8種) 錆止め塗装 (R種) の上、DP塗装
(D)	既存	カラー鉄板 t=0.8
	改修	下地調整 (R8種) 錆止め塗装 (R種) の上、DP塗装
(E)	既存	コンクリート打放し構部 目地分レ トップコート取付
	改修	巾木用塗装 (追加)
(F)	既存	t=0.8丸貼折板Ⅲ型 ガルバリウム鋼板 t=5ガラス繊維シート裏貼り
	改修	-
(G)	既存	t=0.8丸貼折板Ⅲ型 ガルバリウム鋼板
	改修	-
(O)	既存	軒樋：硬質塩ビ製角樋 W=200、H=165×140 1/100勾配
	改修	DP塗装 (追加)
(P)	既存	壁樋：塩ビ製125φカラー
	改修	DP塗装 (追加)
(Q)	既存	t=0.5、W=150カラー亜鉛鉄板スパンドレル壁張 目地無【撤去】
	改修	t=0.07アルミバンディングメタル(ケイ素系親水性焼付塗装)
(R)	既存	カラー鉄板 t=0.8【撤去】
	改修	AL-2.0加工 ケイ素系親水性焼付塗装
(S)	既存	-
	改修	-
(11)	既存	スチールDP
	改修	下地調整 (R種) 錆止め塗装 (R種) の上、DP塗装
(12)	既存	スチールDP【撤去】
	改修	t=1.6 鉄板 DP塗装【新設】



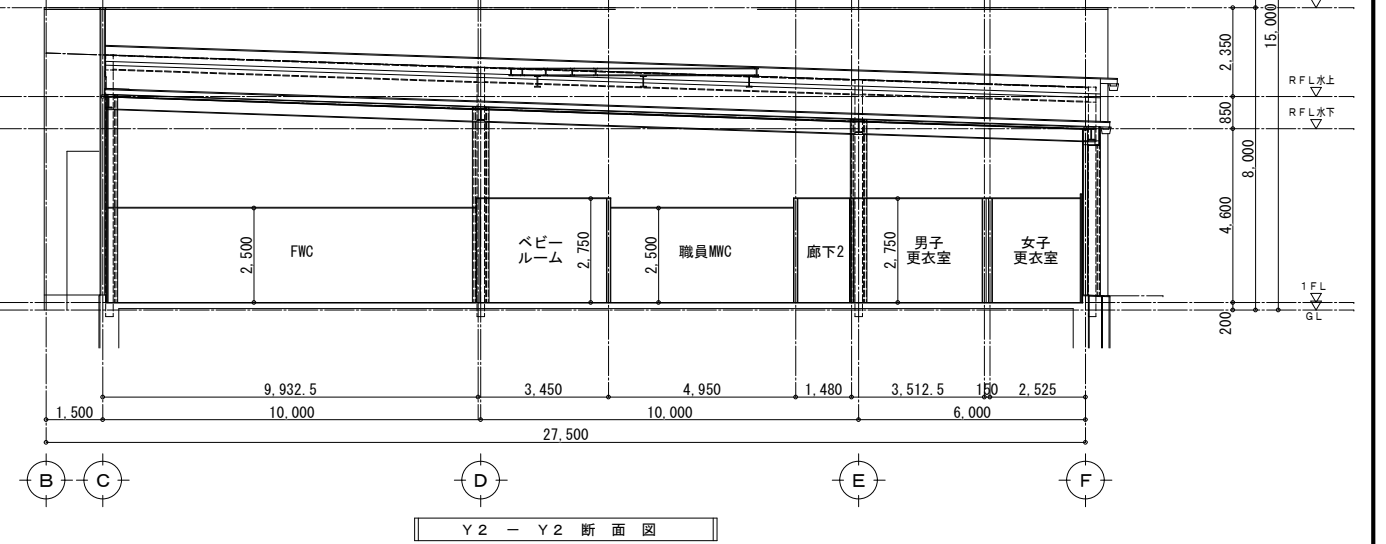
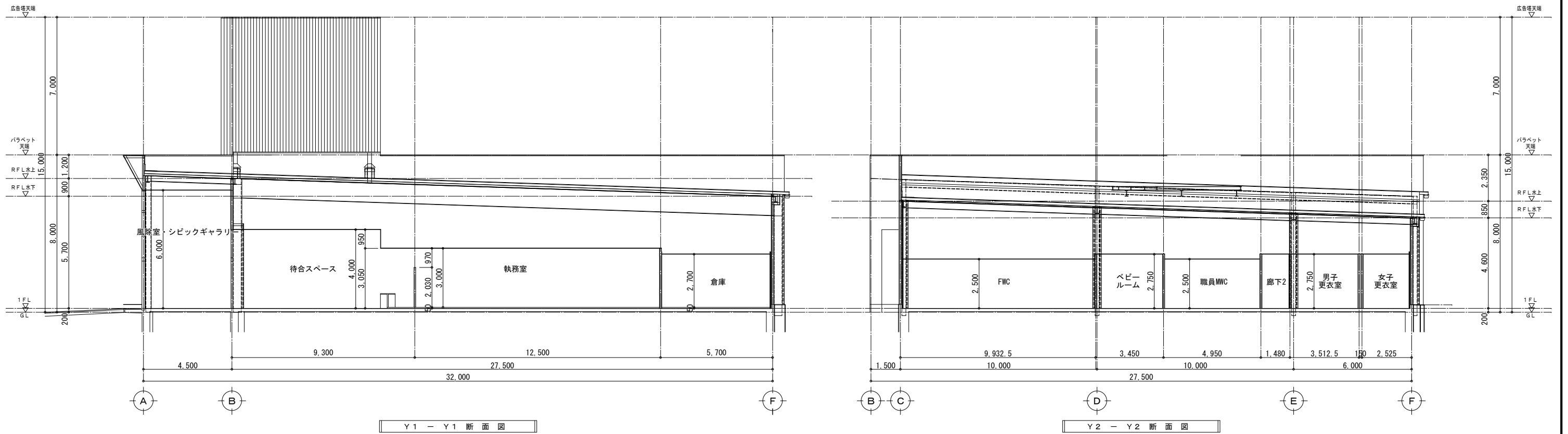
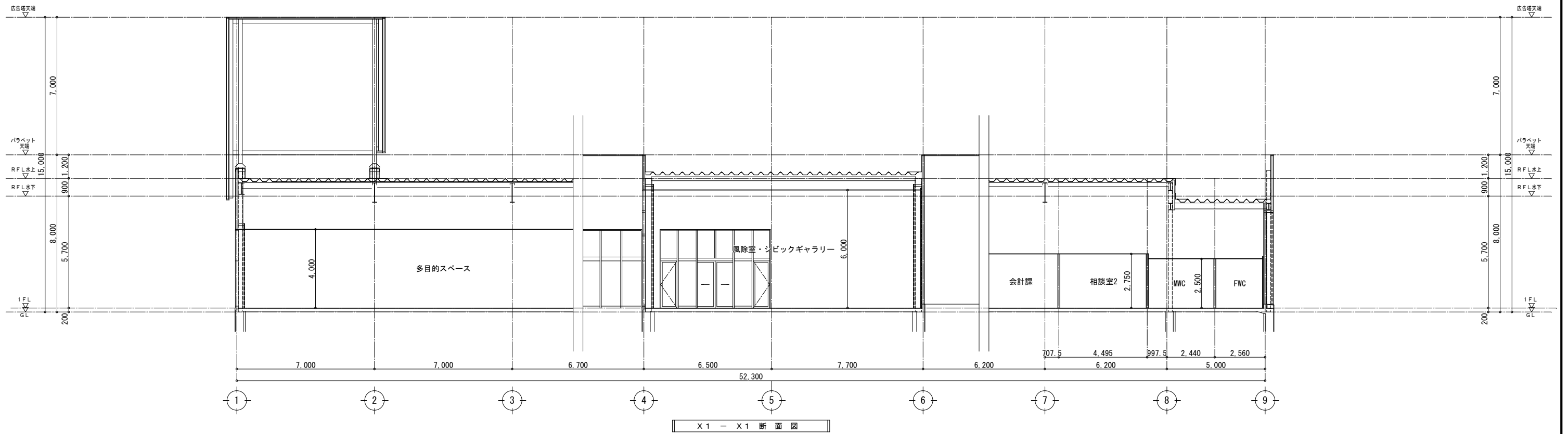
株式会社 田中工務店
茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650

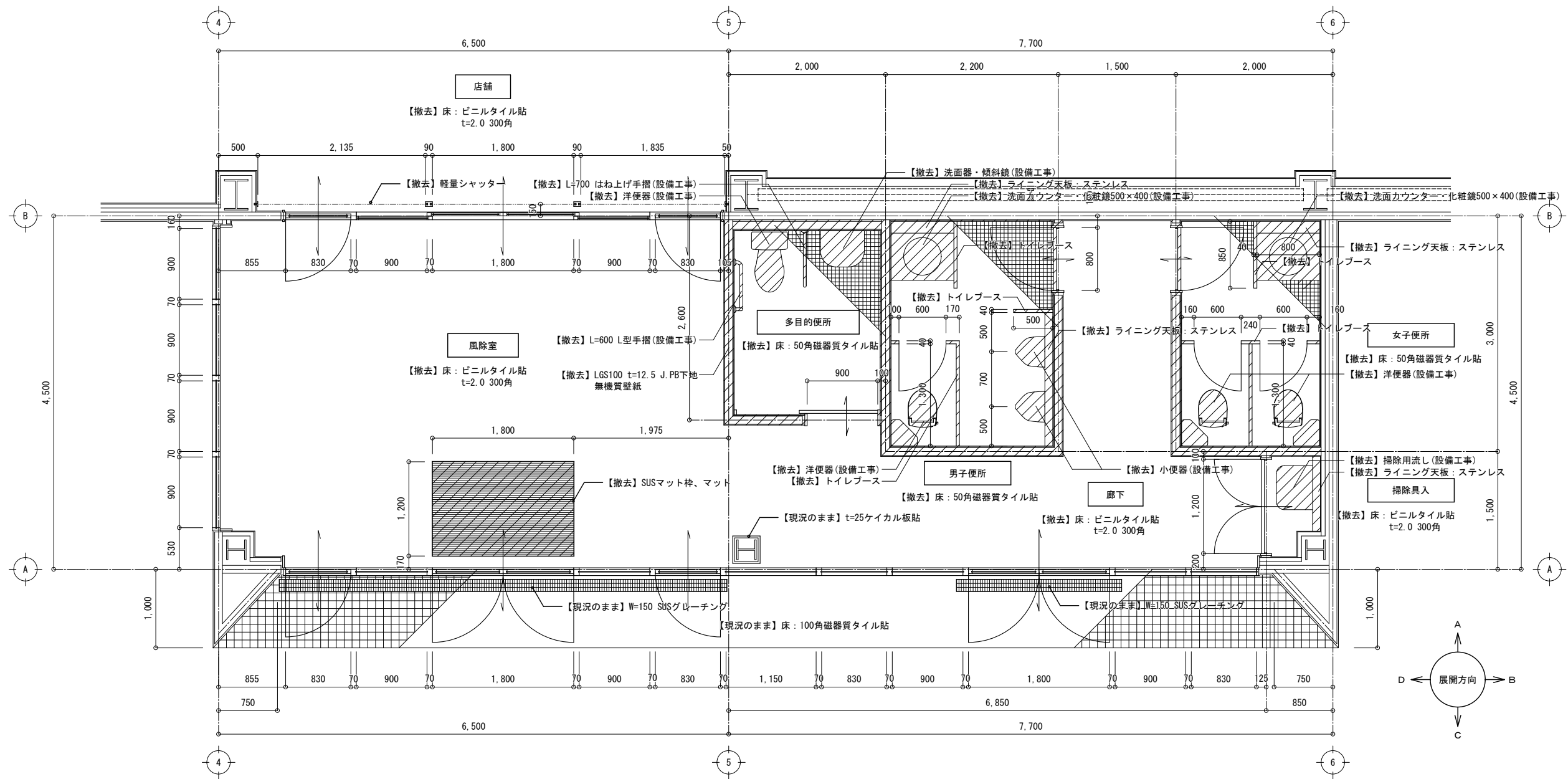
承認	設計	担当

縮尺
A-1 1:100
A-3 1:200
年月日
2025.01.27

工事名称	中央庁舎整備工事
図面名称	断面図(撤去)

NO. A-23





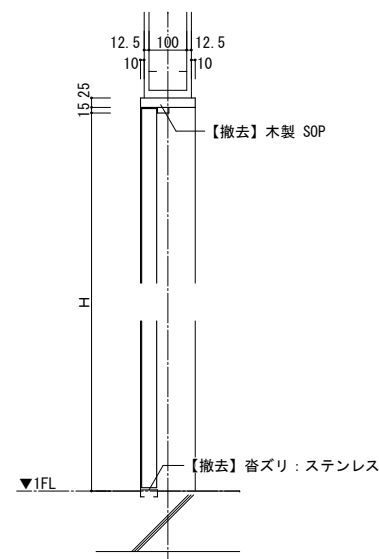
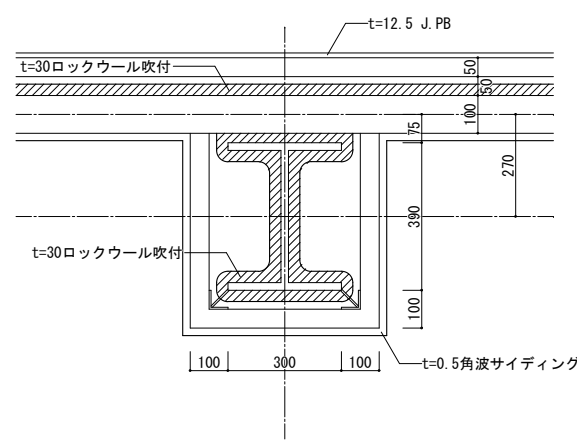
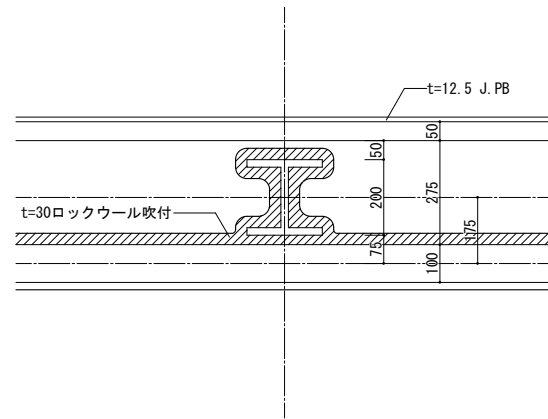
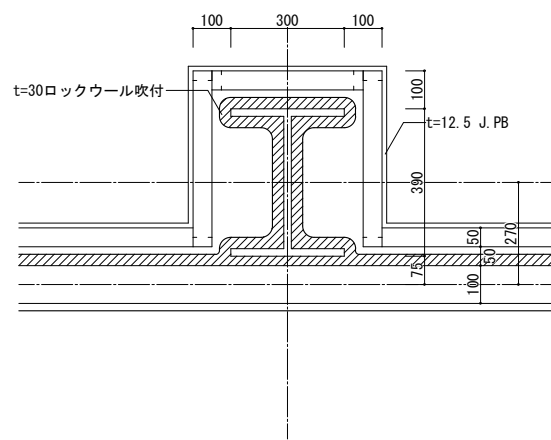
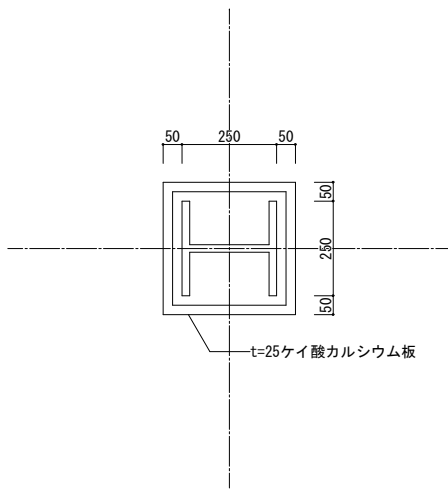
独立柱 S = 1 : 10

外壁側柱

S = 1 : 10

WD 枠

S = 1 : 10



株式会社 田中工務店

茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650

承認 設計 担当

縮尺 A-1 1:10, 50 A-3 1:20, 100 年月日 2025.01.27

工事名称

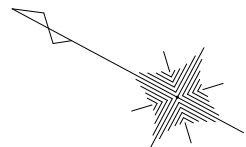
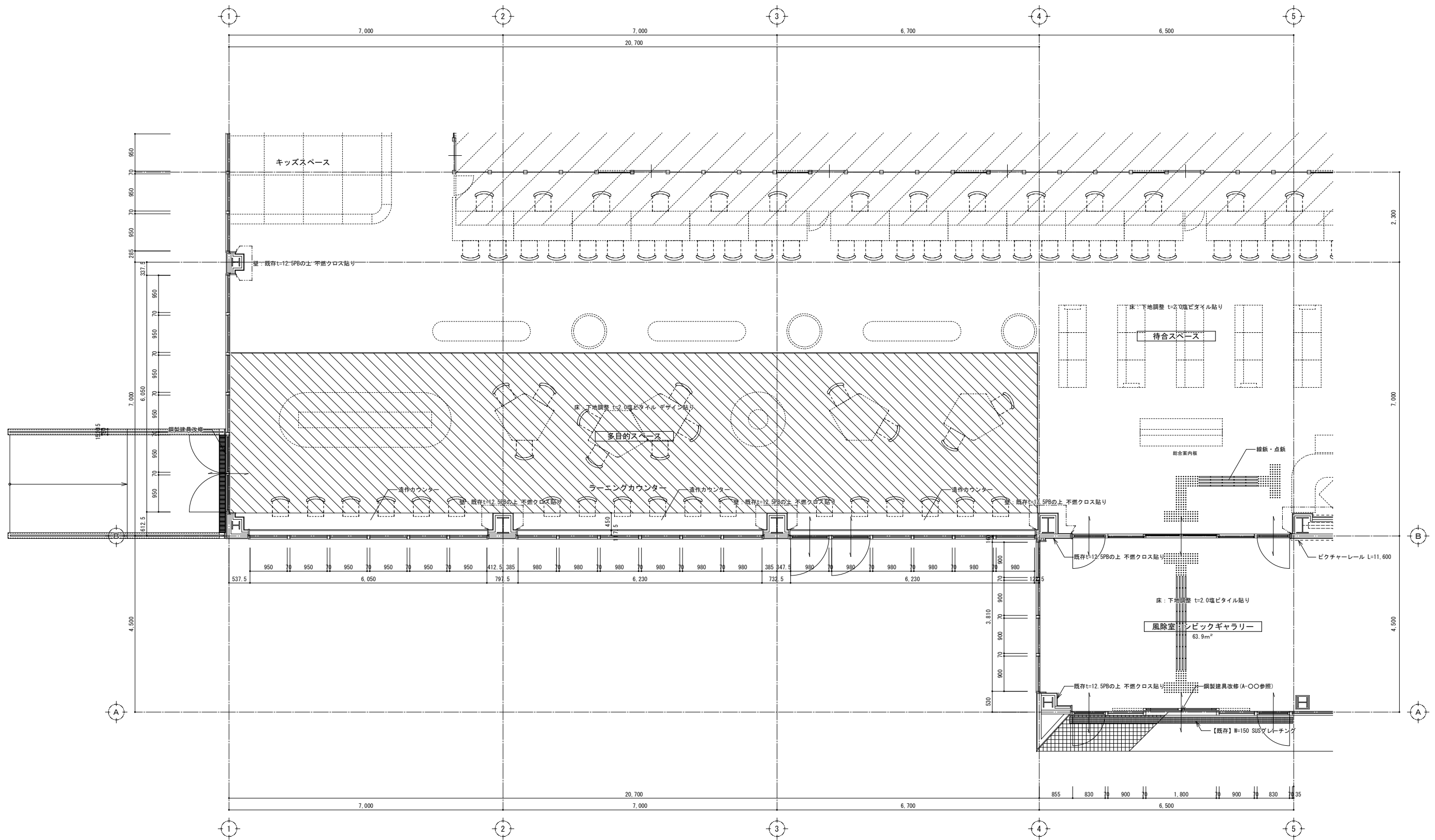
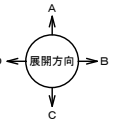
中央庁舎整備工事

図面名称

平面詳細図(風除室・便所)(撤去)

NO.

A-25



- H=50 OAフロア範囲を示す
- H=54.5 モルタル下地範囲を示す
- グラスウール(t=50 24K)充填部を示す
- 特記なき壁はLGS下地 t=12.5PB 不燃クロス貼り

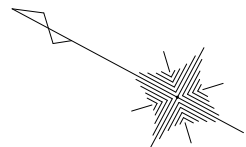
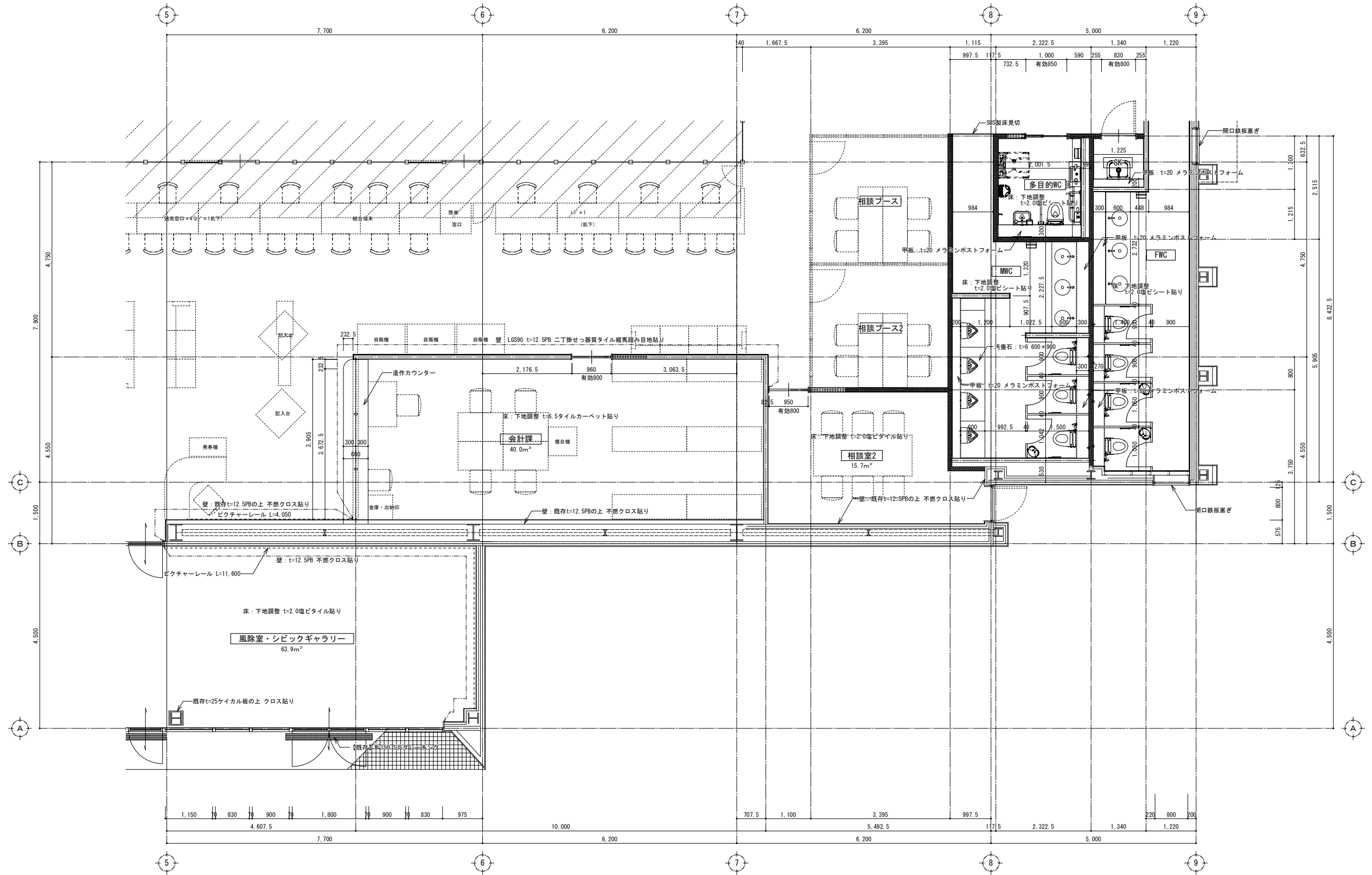
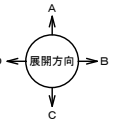
株式会社 田中工務店
茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650

承認 設計 担当
年月日 2025.01.27

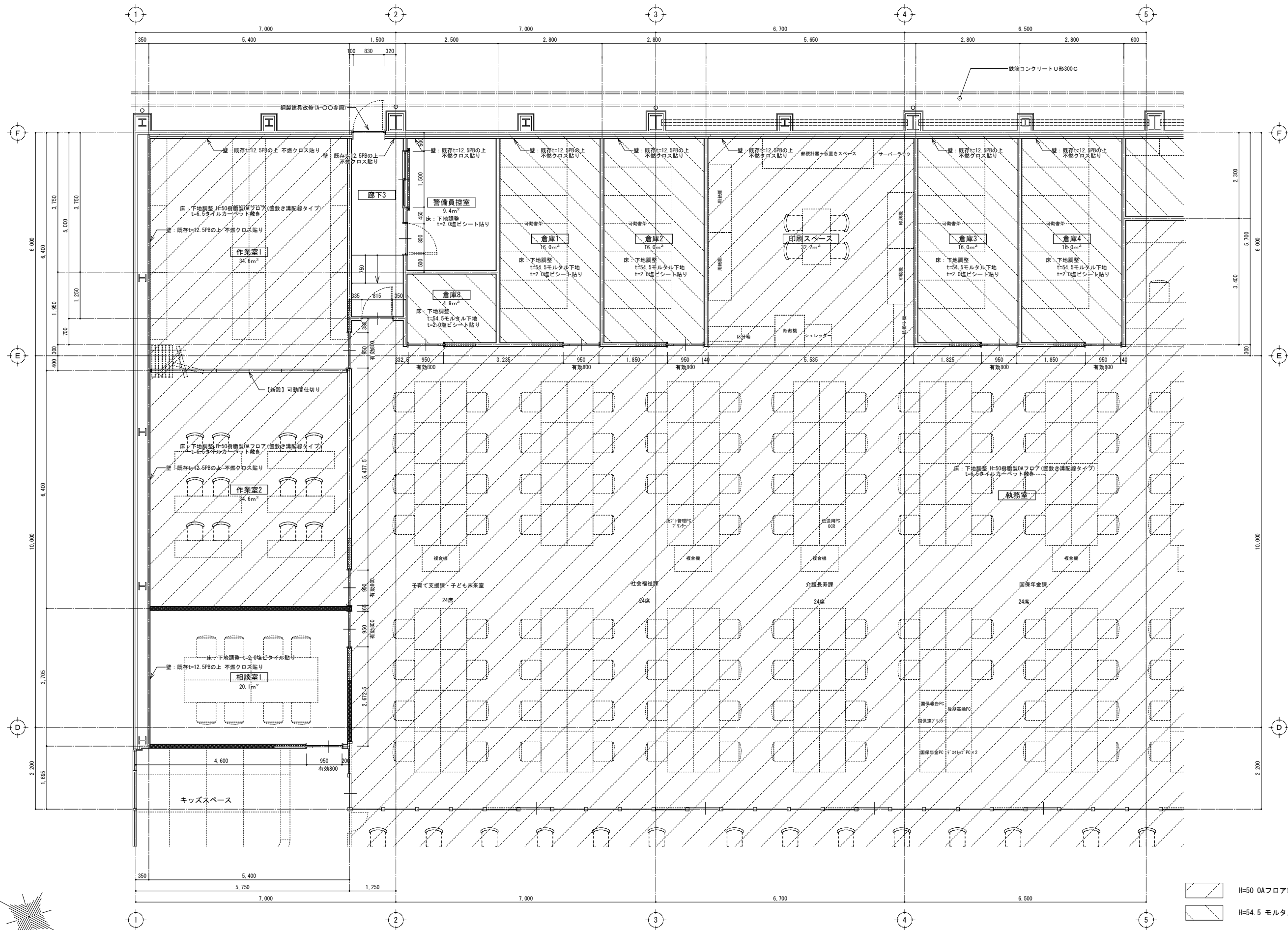
縮尺
A-1 1:50
A-3 1:100
年月日 2025.01.27

工事名称 中央庁舎整備工事
図面名称 平面詳細図-1(改修)

NO. A-26



- H=50 OAフロア範囲を示す
- H=54.5 モルタル下地範囲を示す
- ガラスウール(t=50 24K)充填部を示す
- 特記なき壁はLGS下地 t=12.5PB 不燃クロス貼り

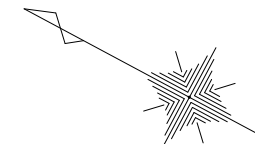
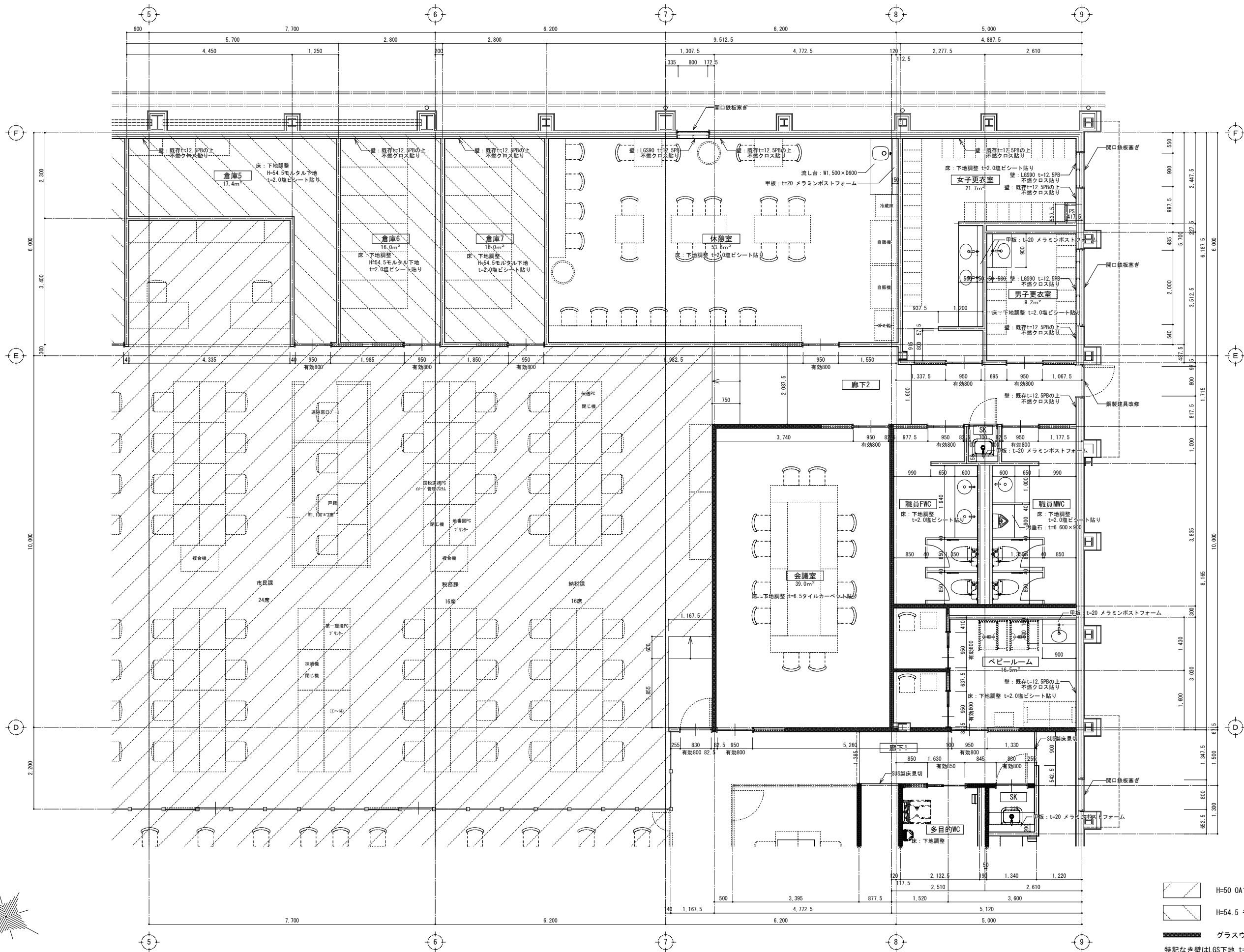


- H=50 OAフロア範囲を示す
- H=54.5 モルタル下地範囲を示す
- グラスウール(t=50 24K)充填部を示す
- 特記なき壁はLGS下地 t=12.5PB 不燃クロス貼り

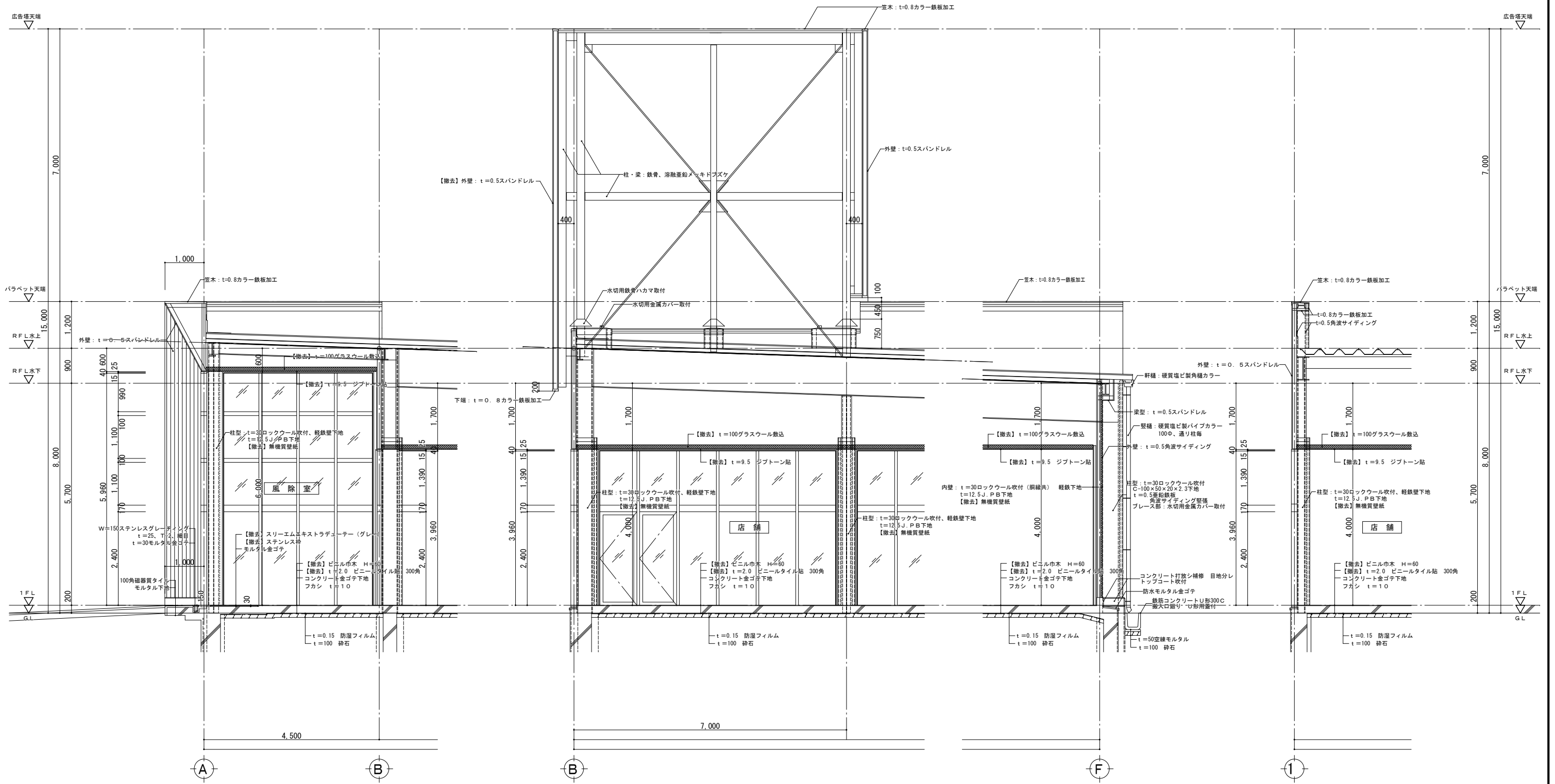
株式会社 田中工務店
茨城県茨西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650

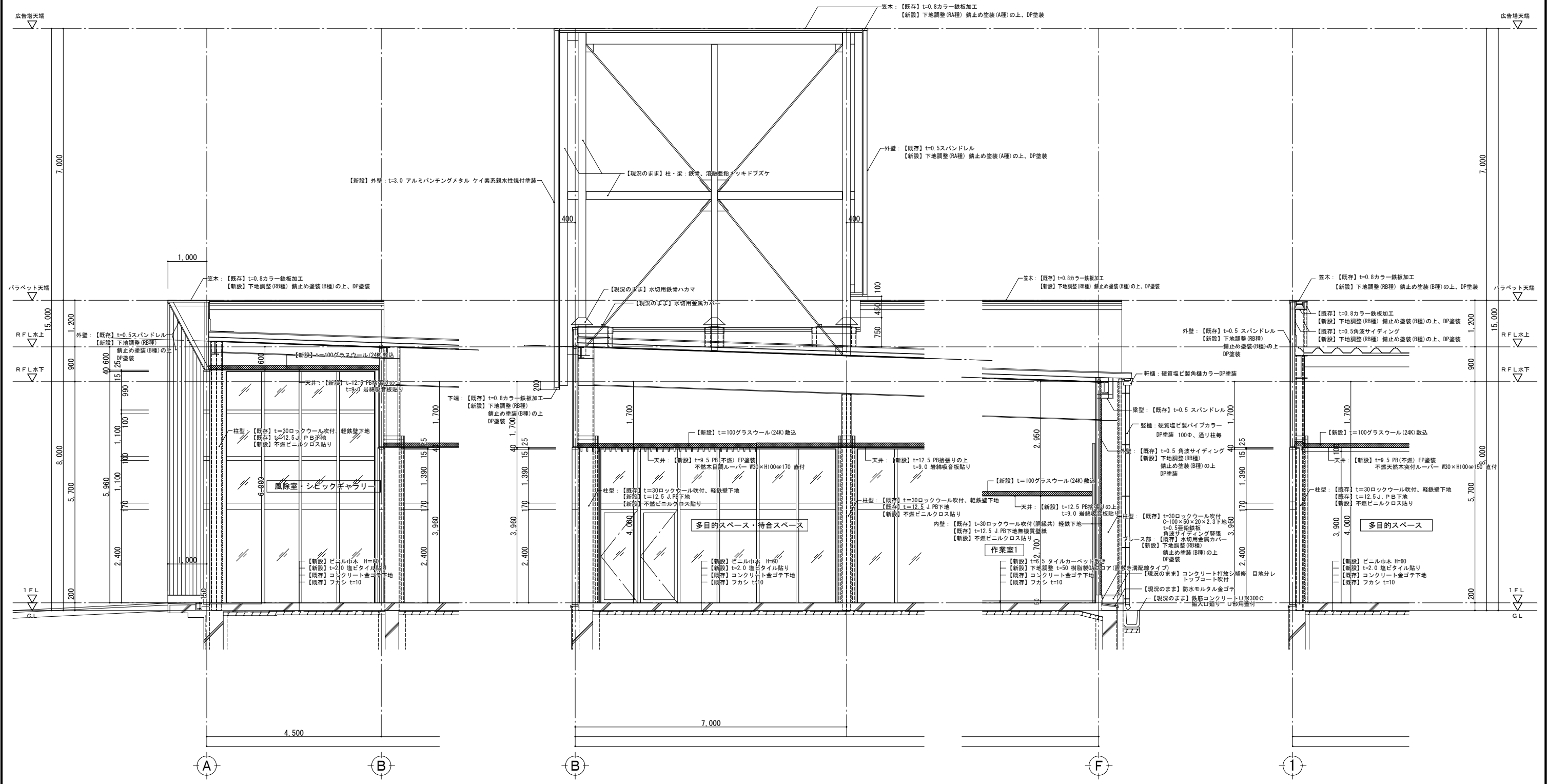
承認	設計	担当	縮尺	A-1 1:50 A-3 1:100	工事名称	中央庁舎整備工事
			年月日	2025.01.27	図面名称	平面詳細図-3(改修)

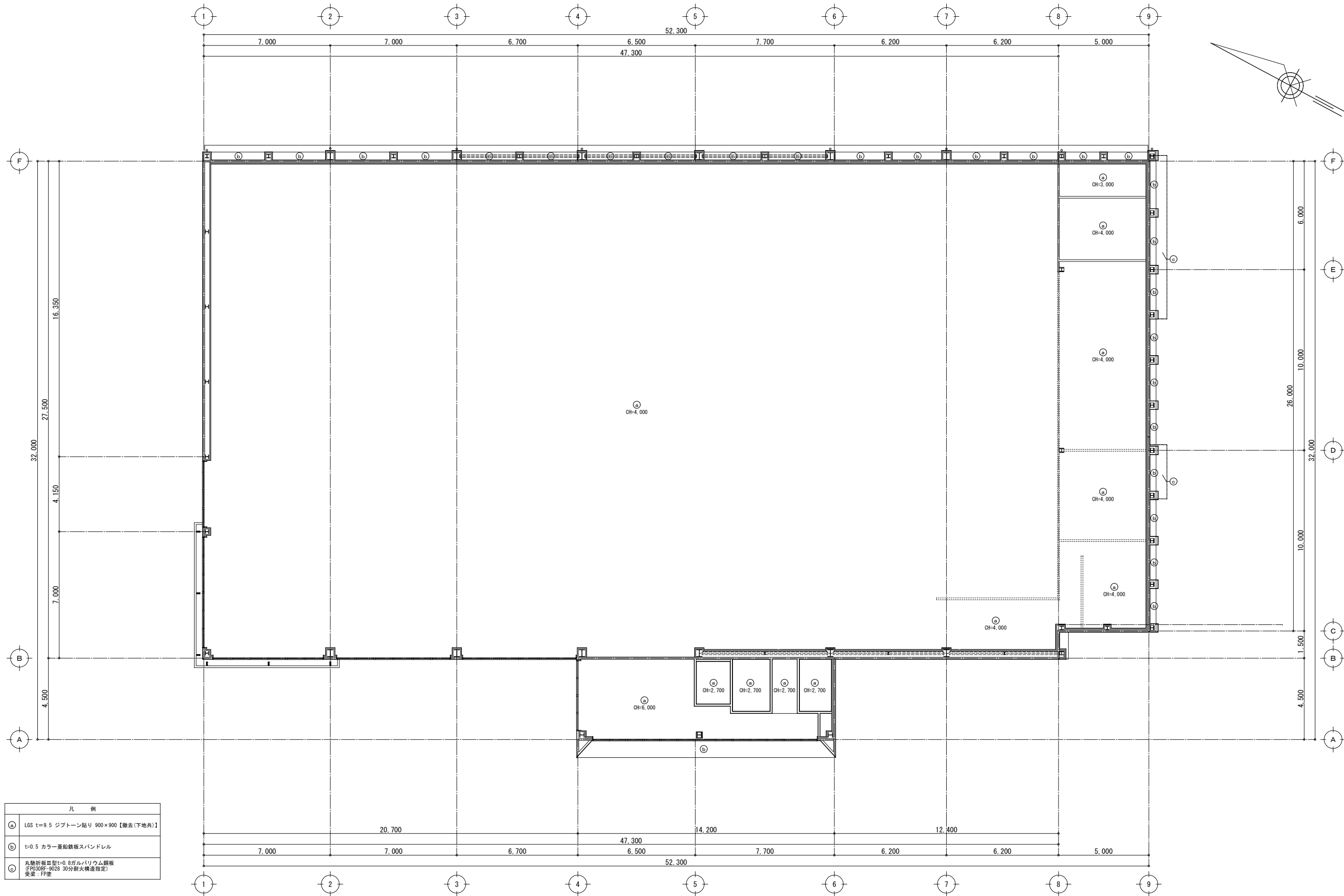
NO. A-28



- H=50 OAフロア範囲を示す
- H=54.5 モルタル下地範囲を示す
- ガラスウール(t=50 24K)充填部を示す
- 特記なき壁はLGS下地 t=12.5PB 不燃クロス貼り







凡 例	
Ⓐ	L6S t=9.5 シブトーン貼り 900×900【撤去(下地共)】
Ⓑ	t=0.5 カラー重鉛鉄板バンドレル
Ⓒ	丸輪折板Ⅲ型t=0.8ガルバリウム鋼板 (FP030RF-9028 30分耐火構造指定) 受梁：FP梁

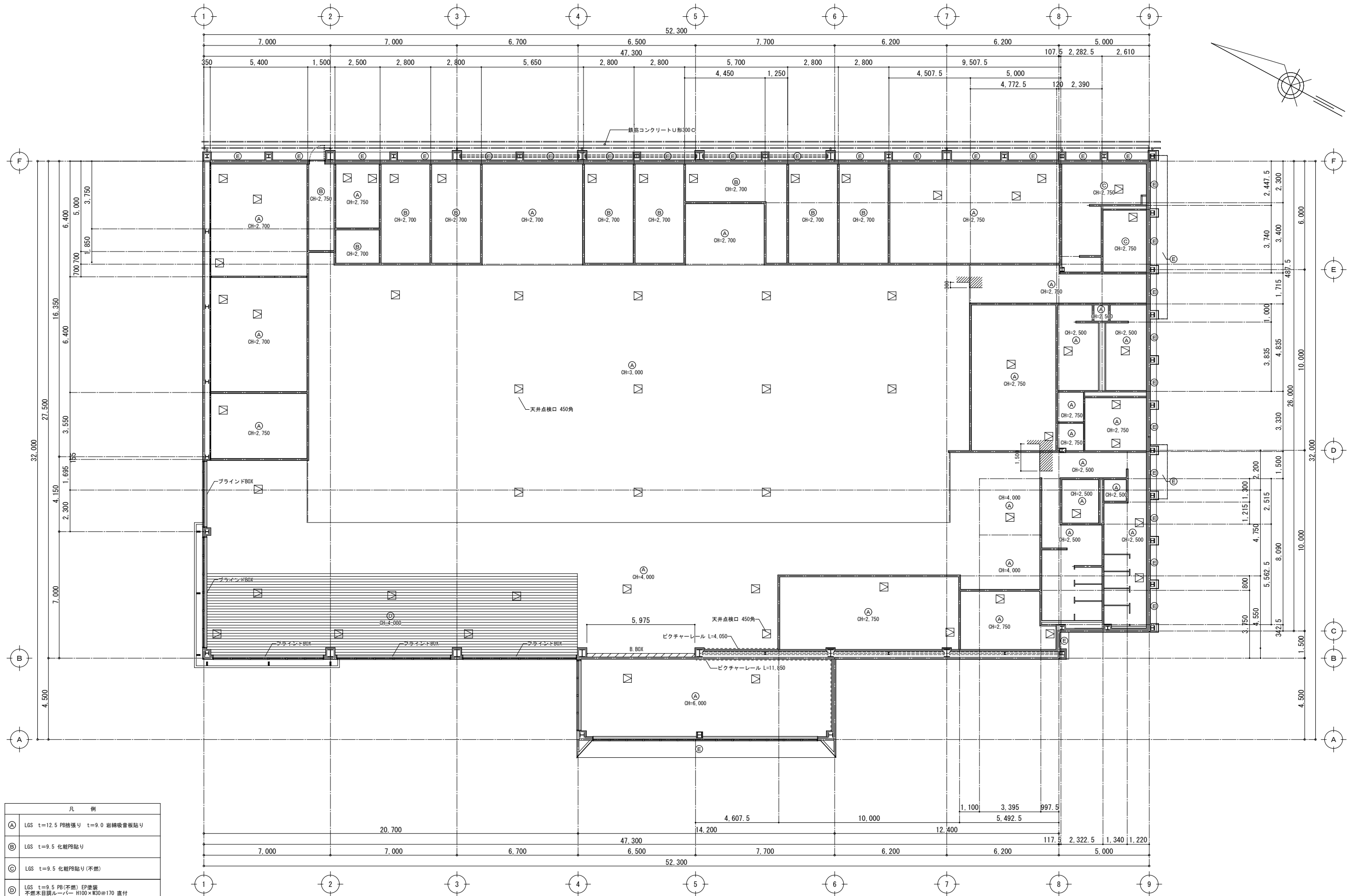
株式会社 田中工務店
茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650

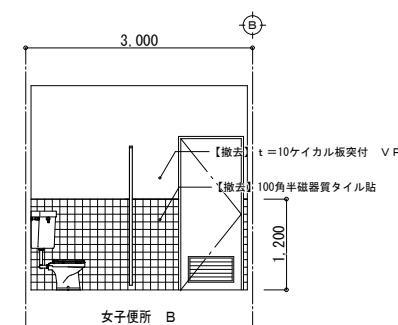
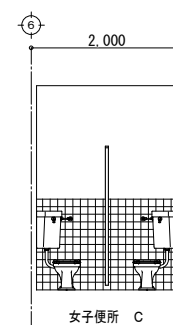
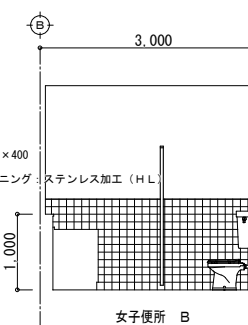
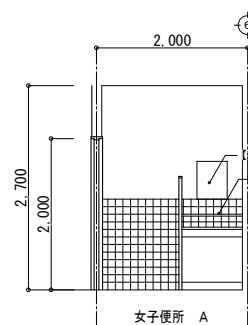
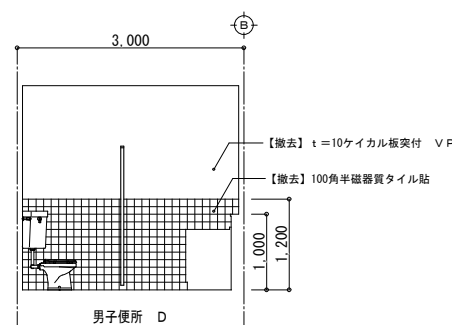
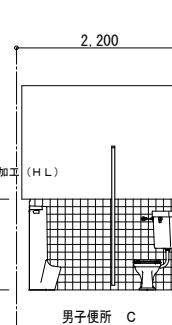
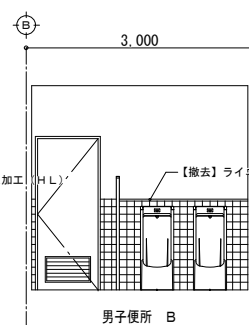
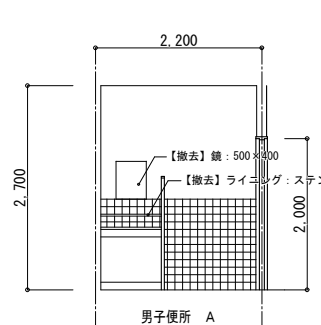
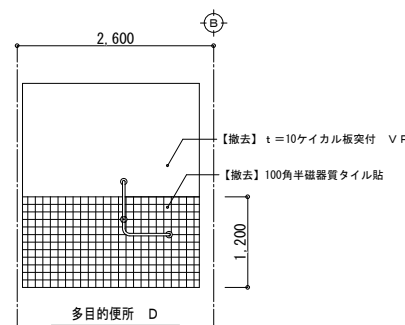
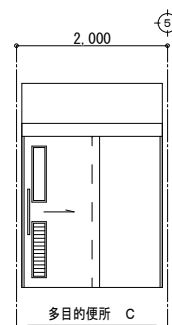
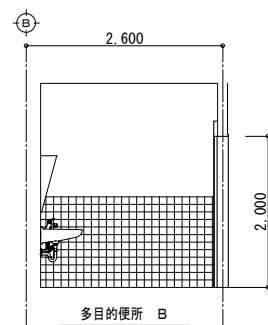
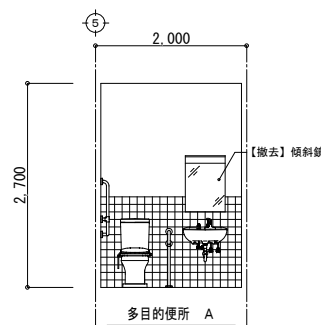
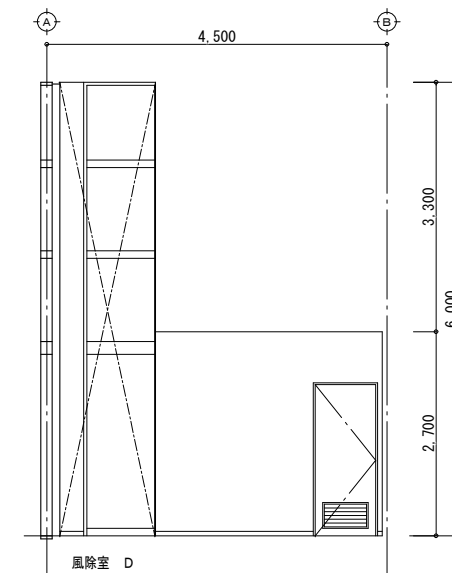
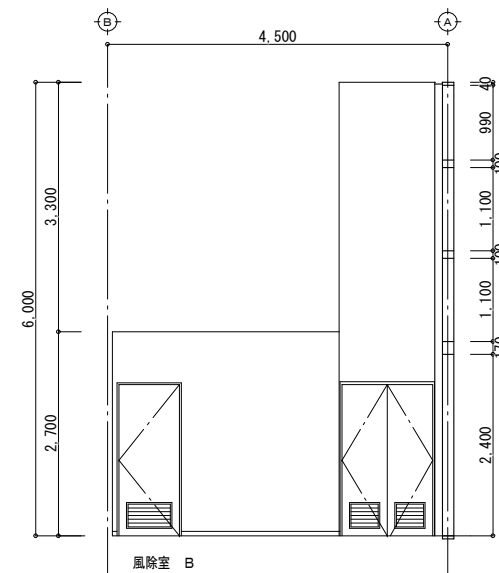
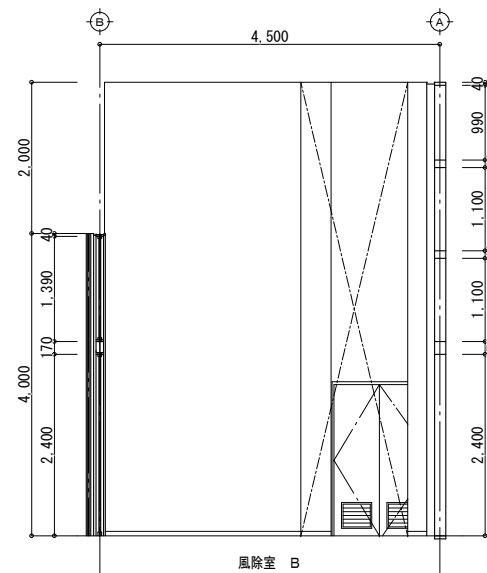
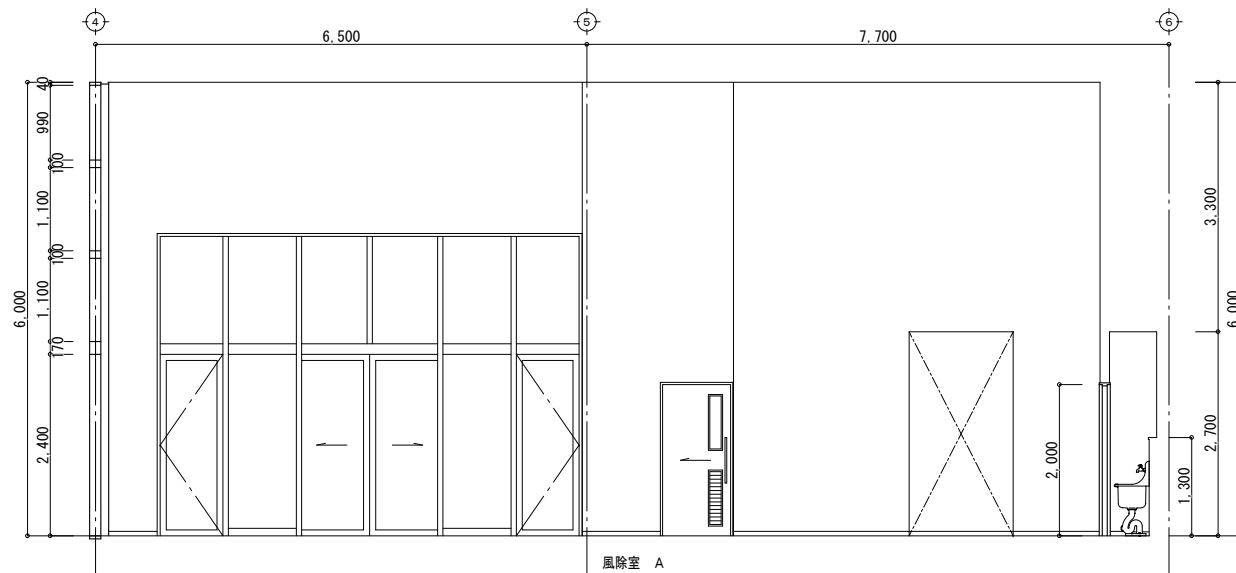
承認	設計	担当

縮尺
A-1 1:100 A-3 1:200
年月日
2025.01.27

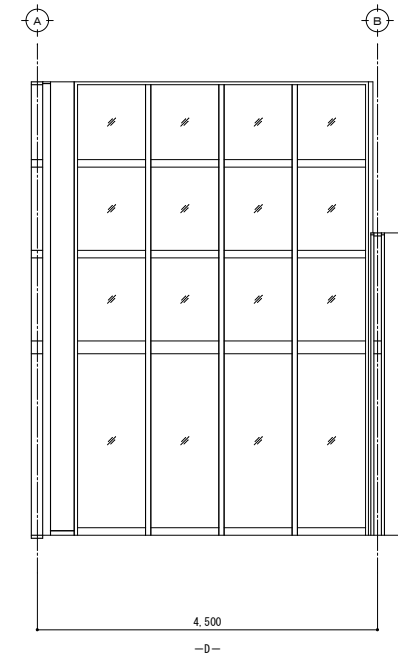
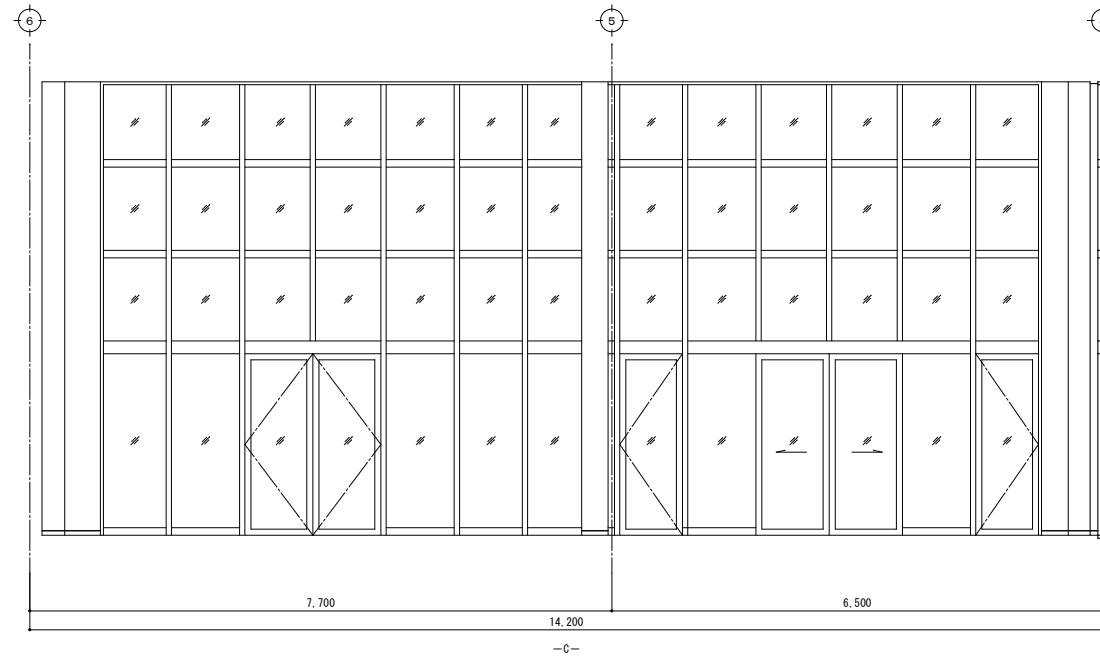
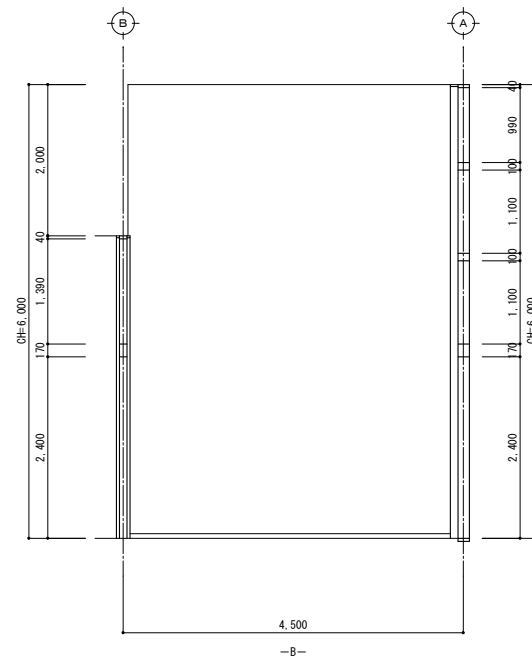
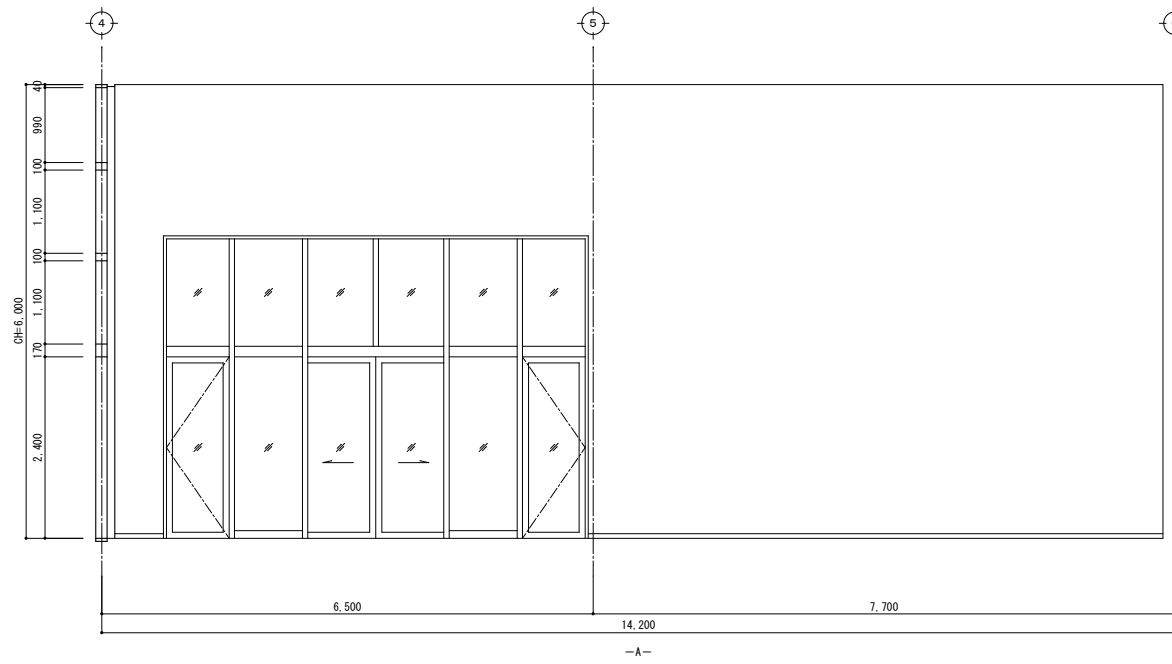
工事名称	中央庁舎整備工事
図面名称	天井伏図(撤去)

NO. A-32

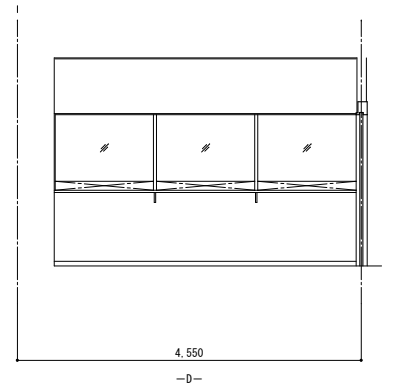
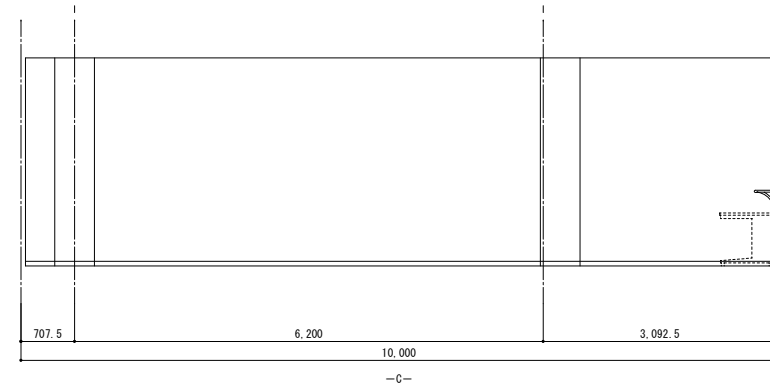
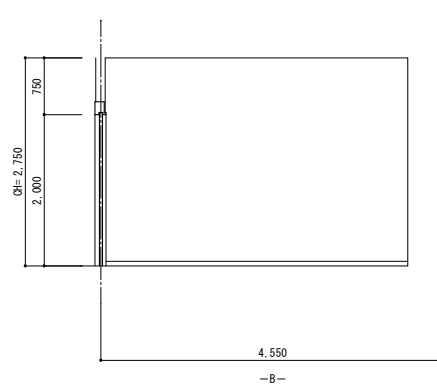
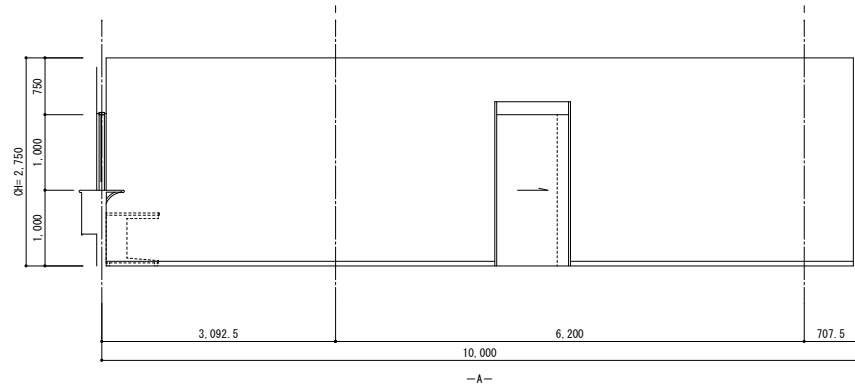




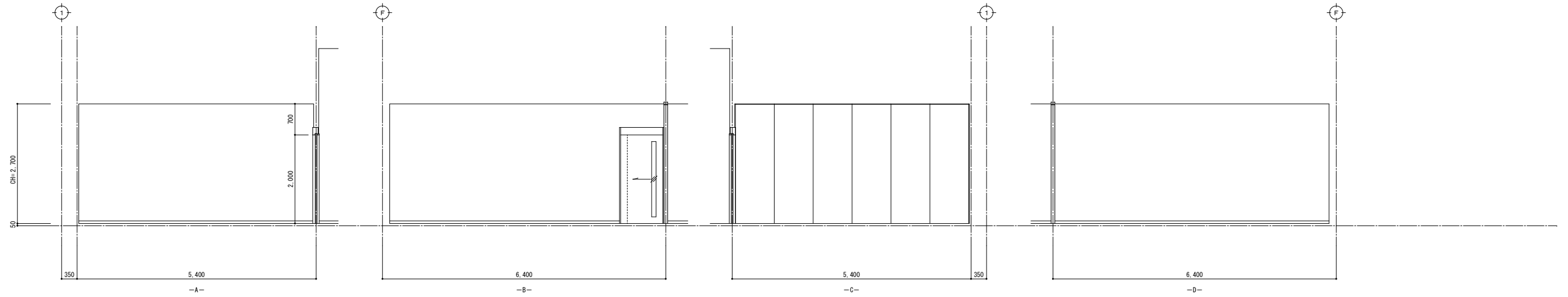
風除室・シビックギャラリー



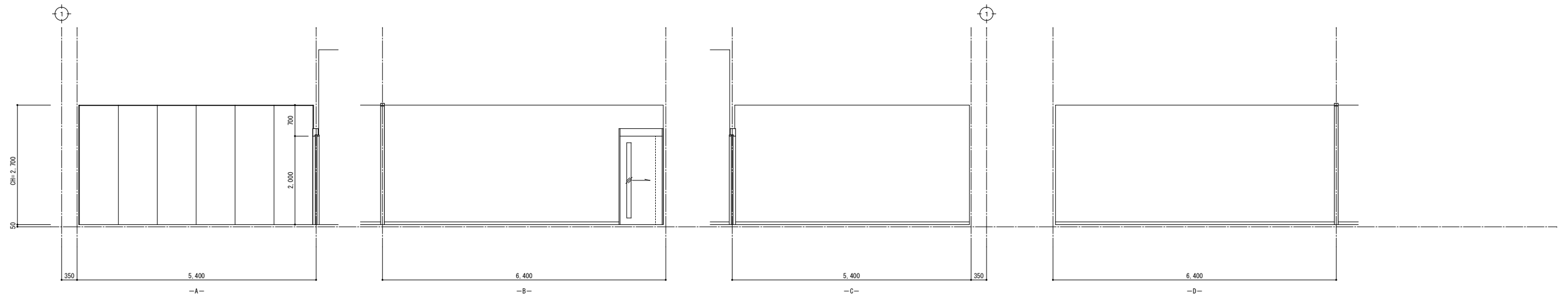
会計課



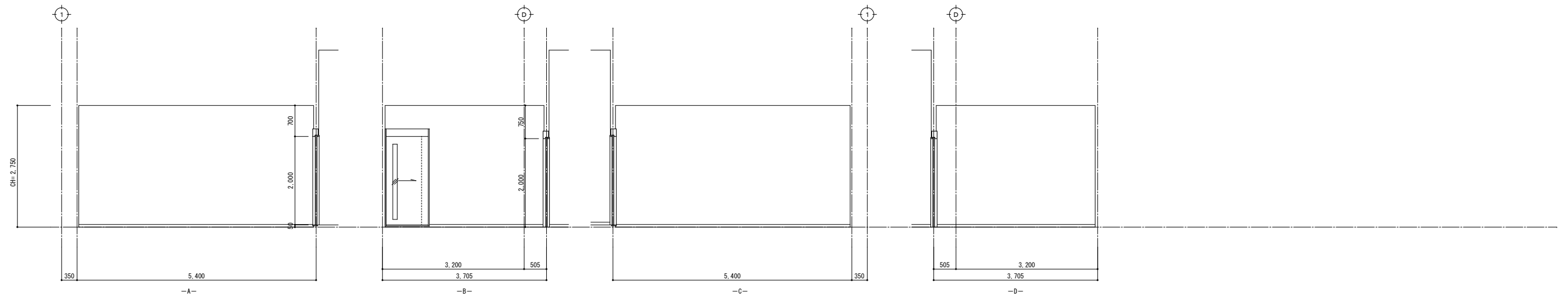
作業室1

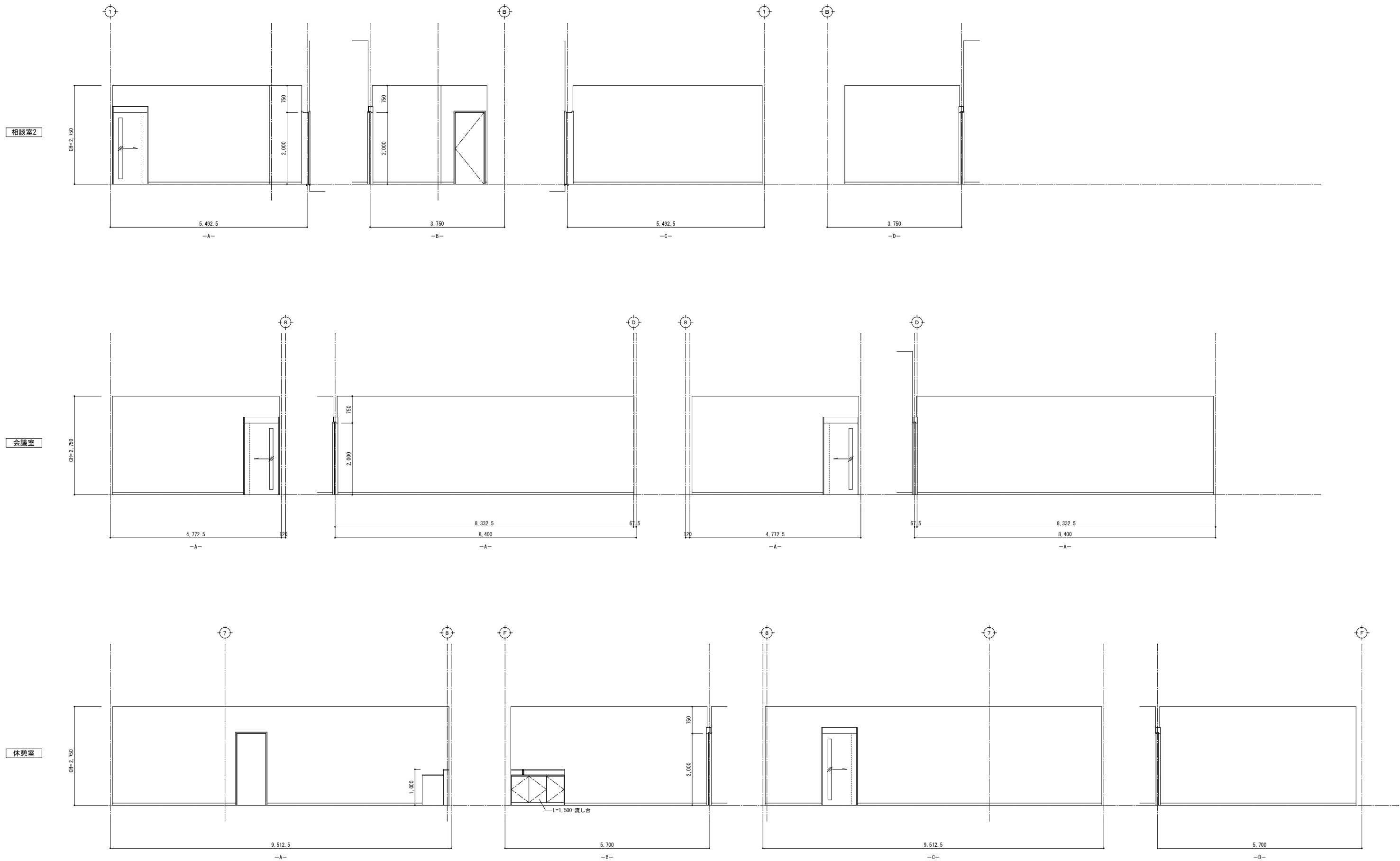


作業室2

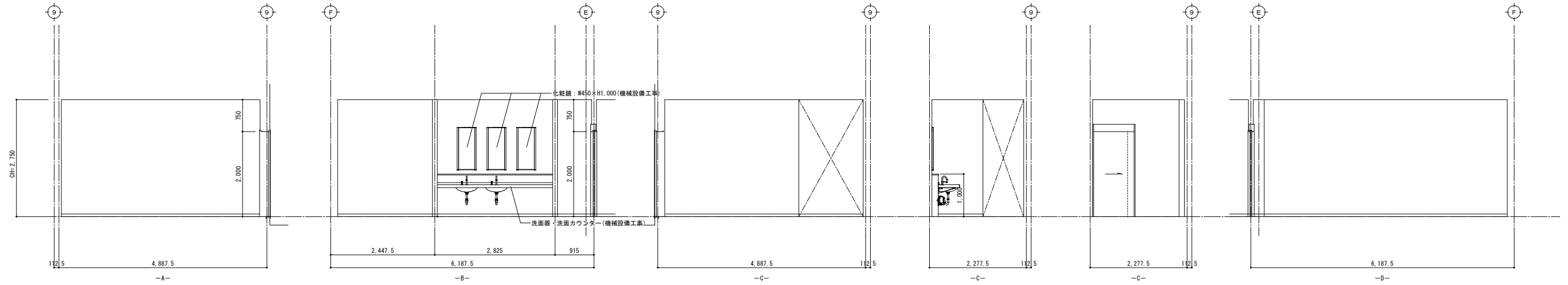


相談室1

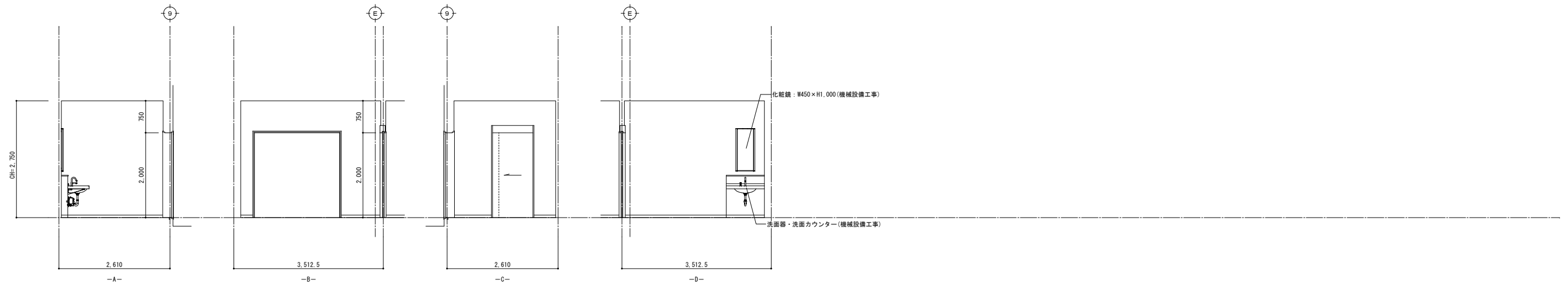




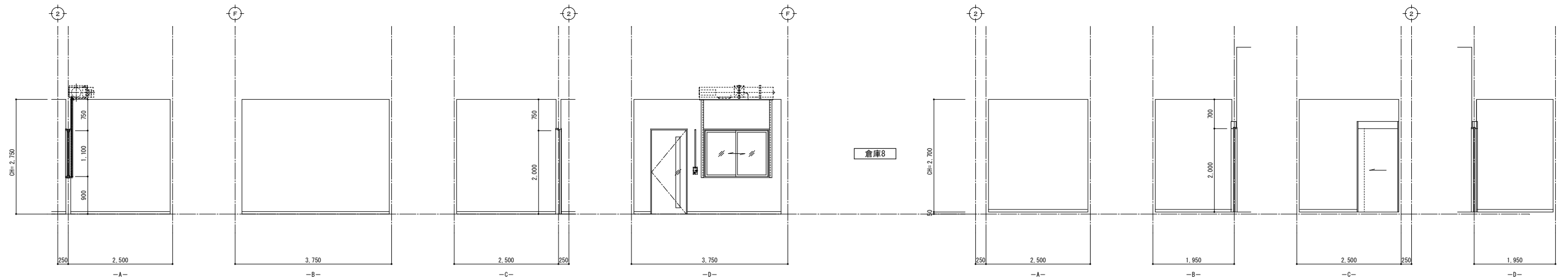
女子更衣室



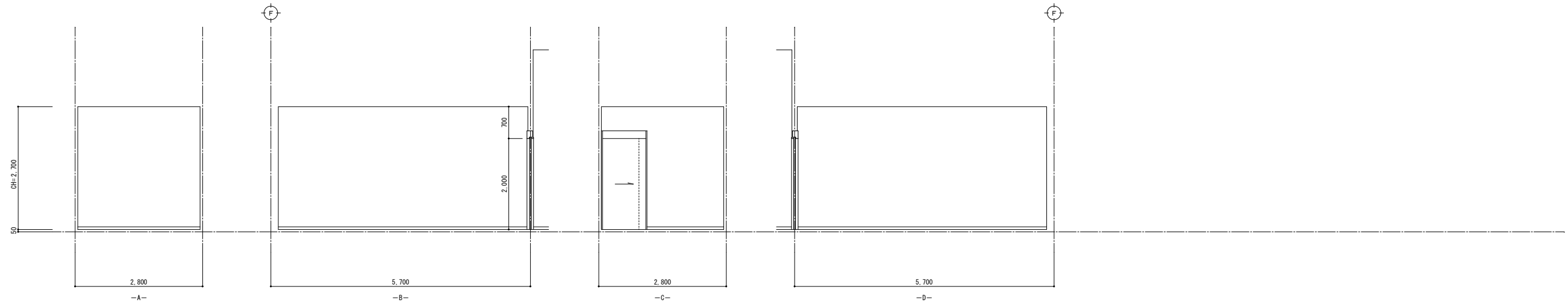
男子更衣室



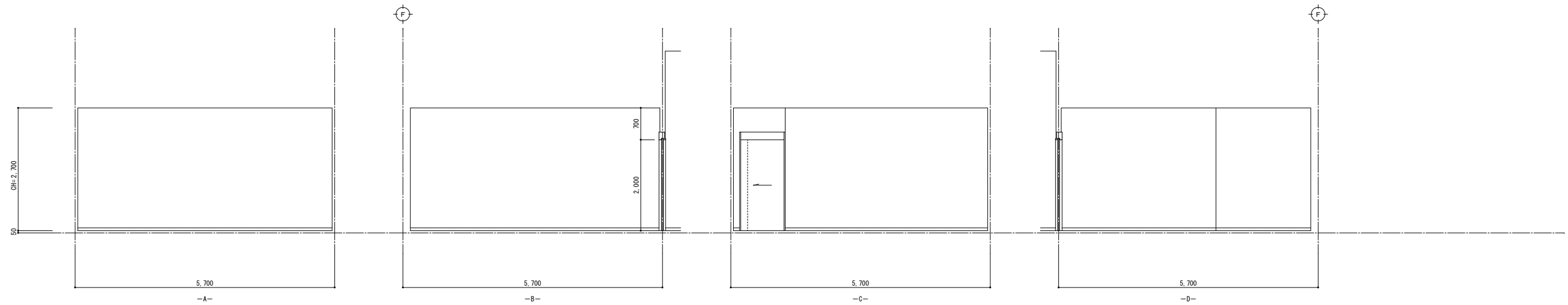
警備員控室



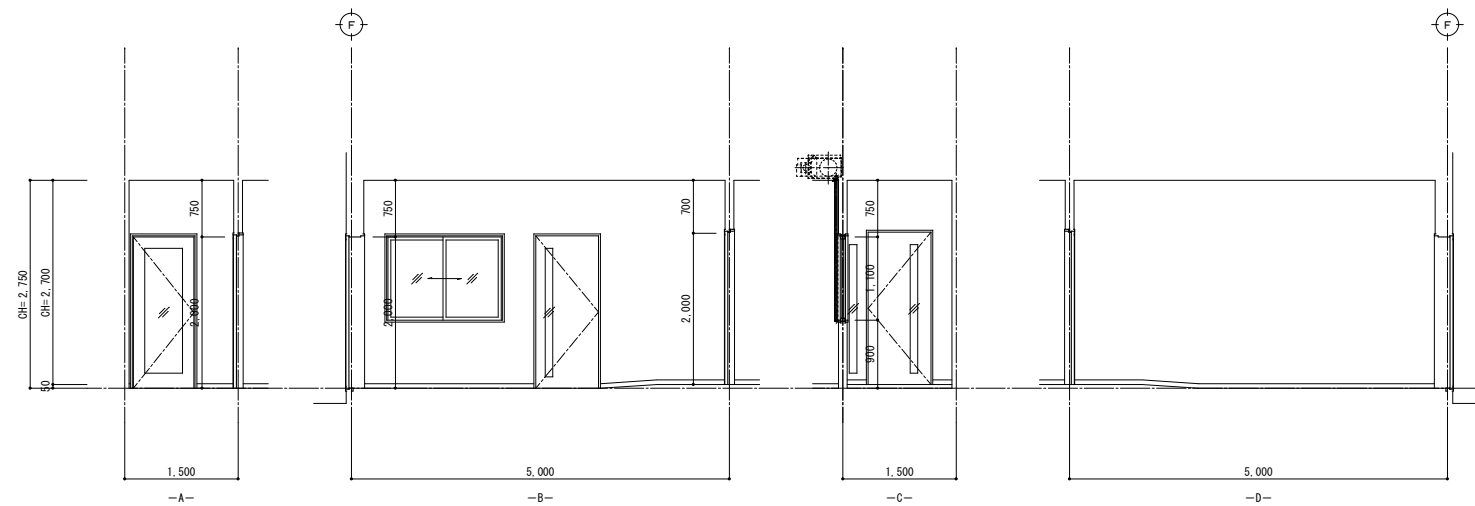
倉庫1～4、6～7



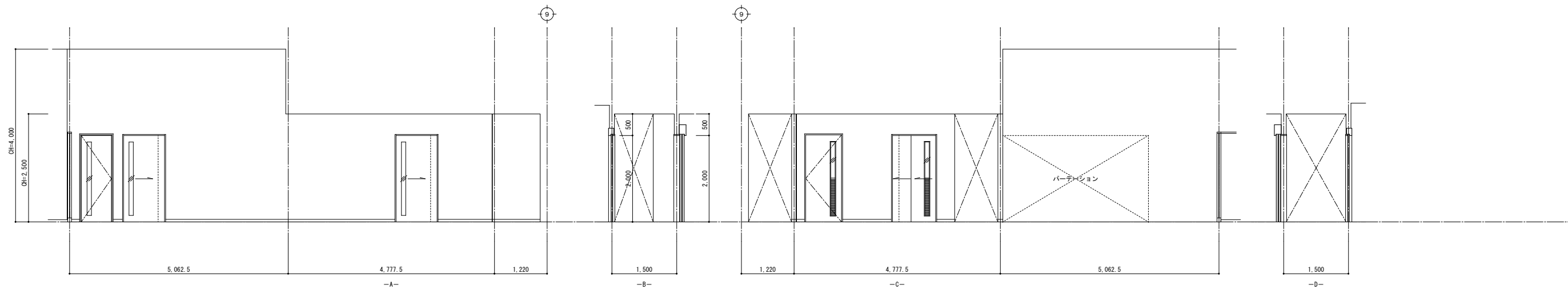
倉庫5



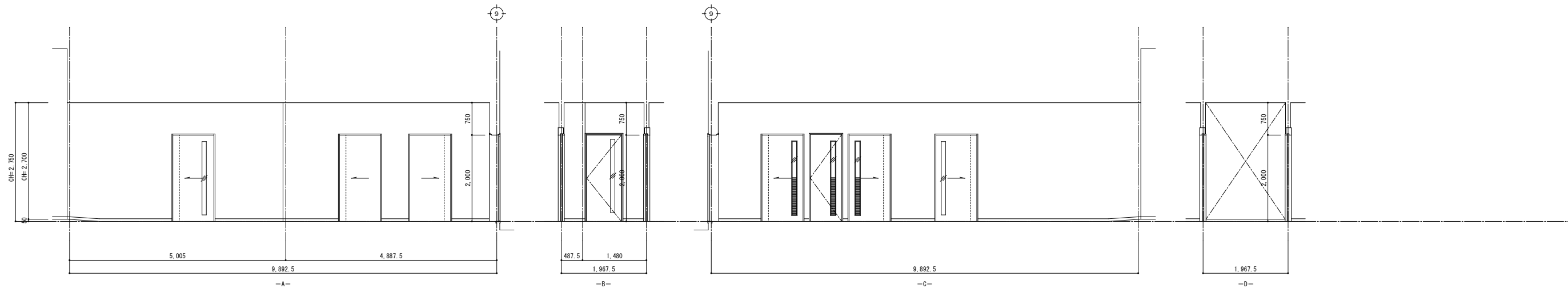
廊下3



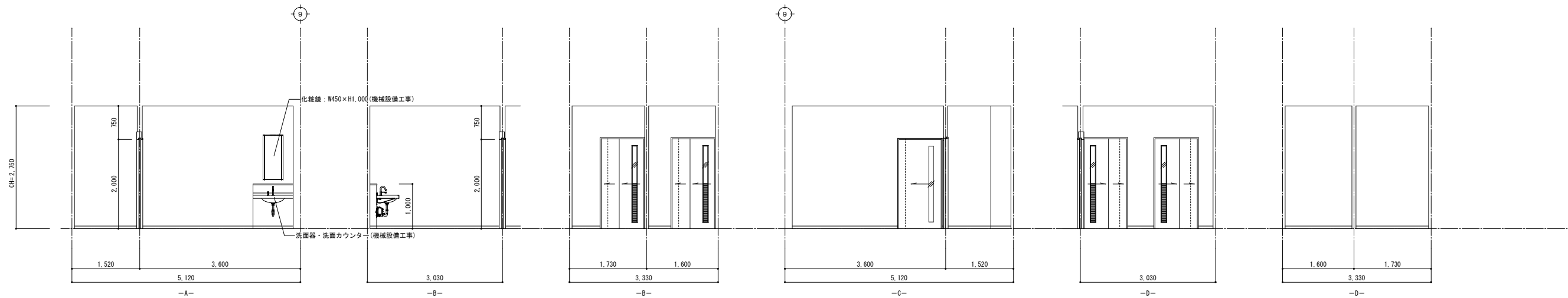
廊下1

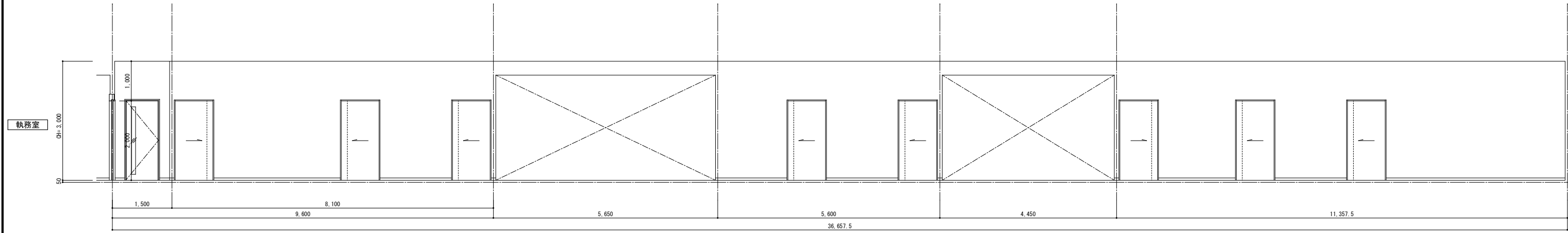


廊下2

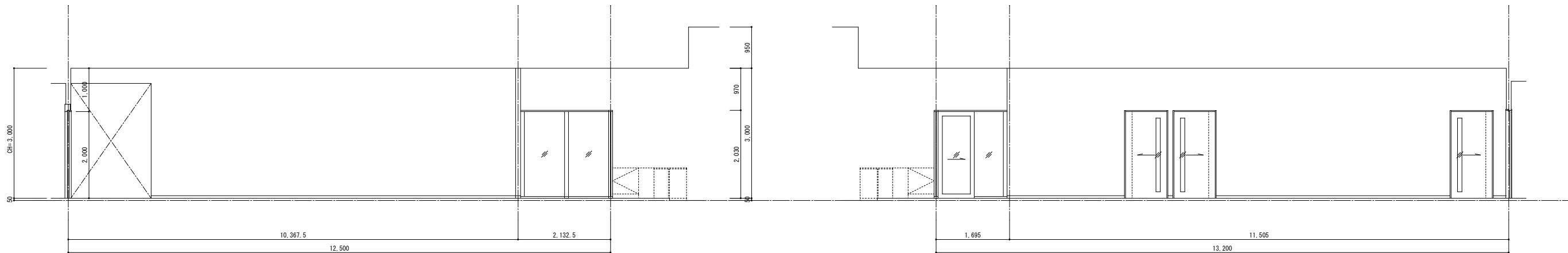


ベビールーム



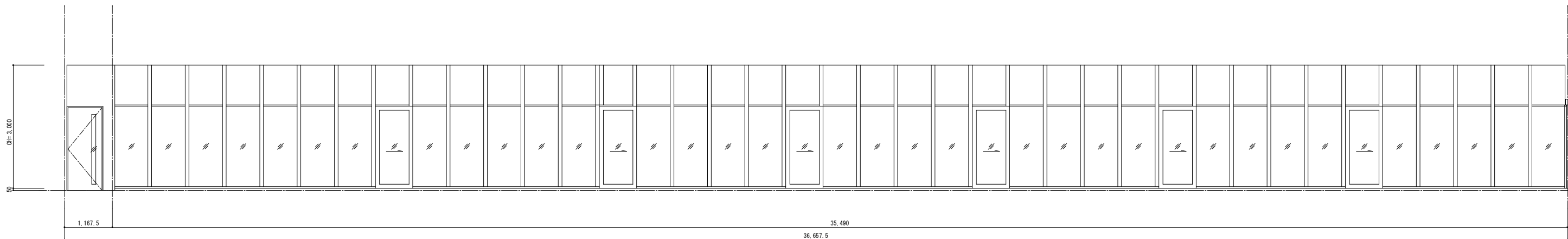


-A-



-B-

-D-



-C-

株式会社 田中工務店

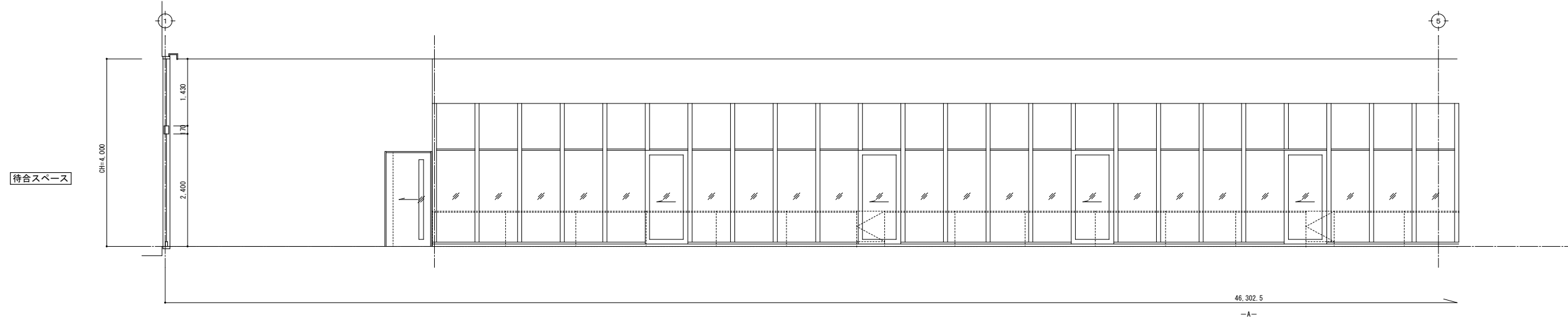
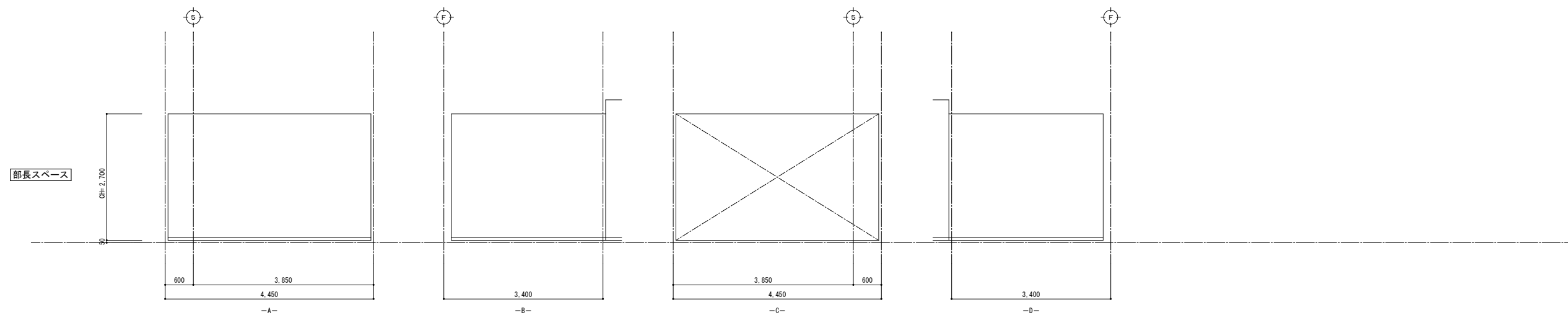
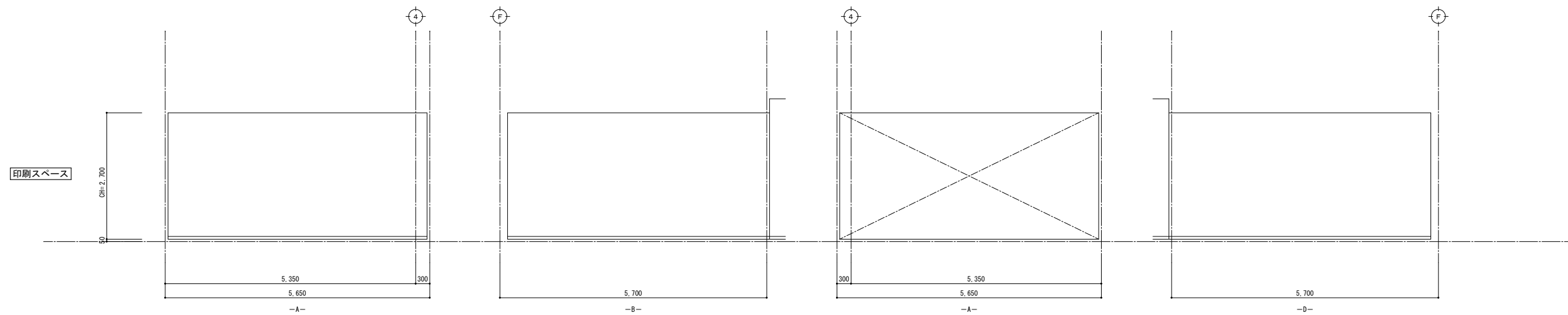
茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650

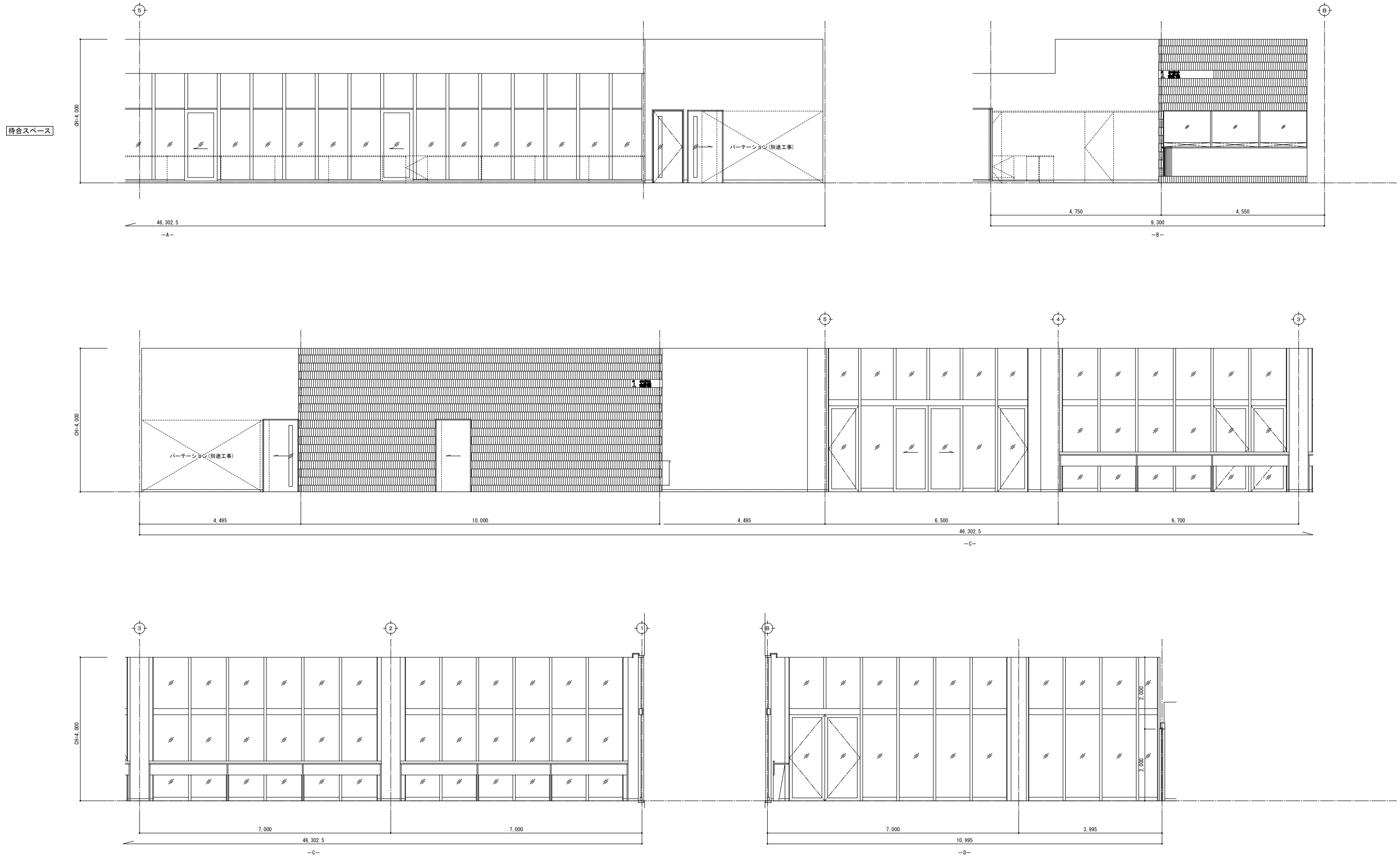
承認	設計	担当

縮尺
A-1 1:50
A-3 1:100
年月日
2025.01.27

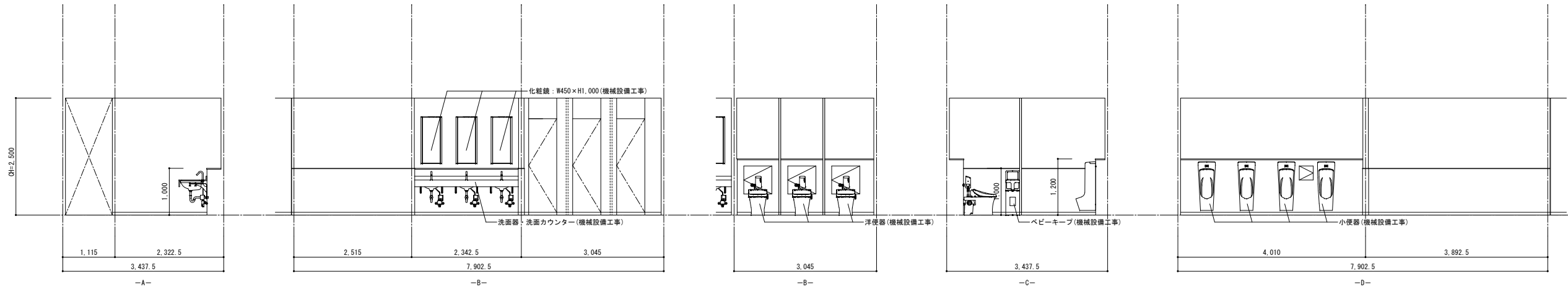
工事名称	中央庁舎整備工事
図面名称	展開図-7(改修)

NO. A-41

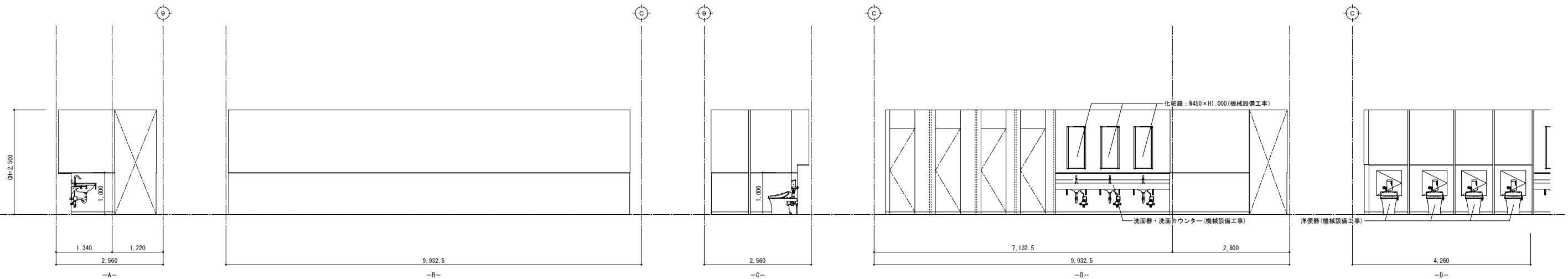




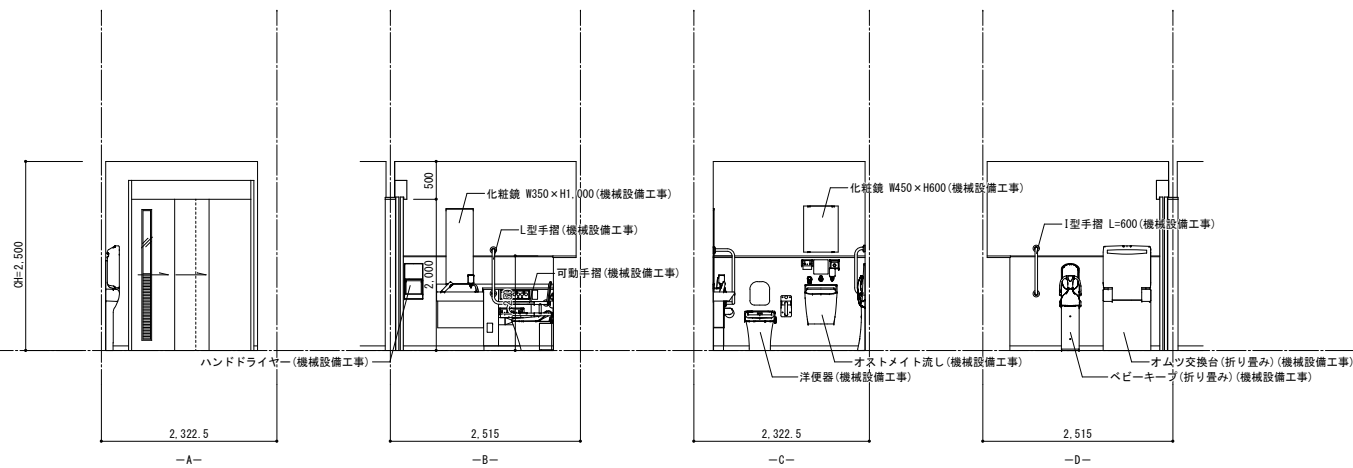
MWC



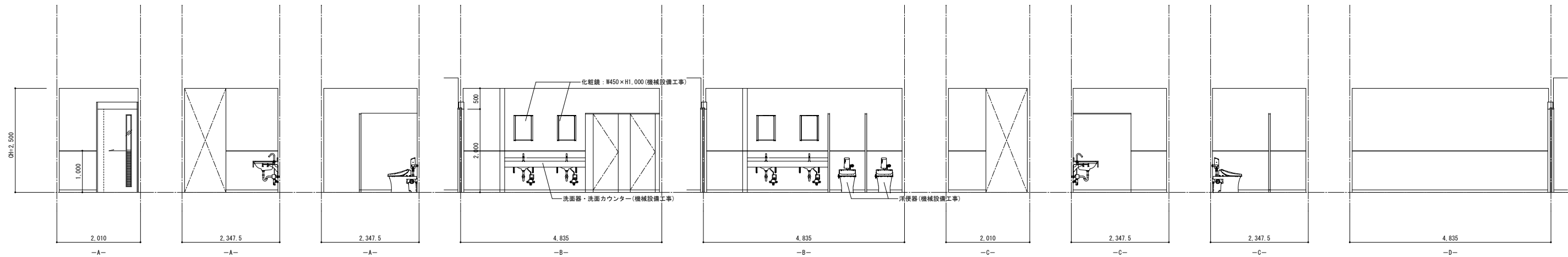
FWC



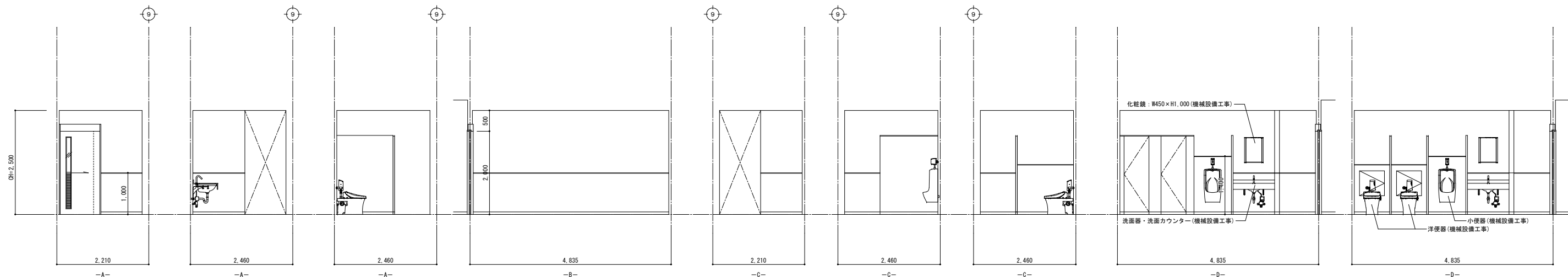
多目的WC



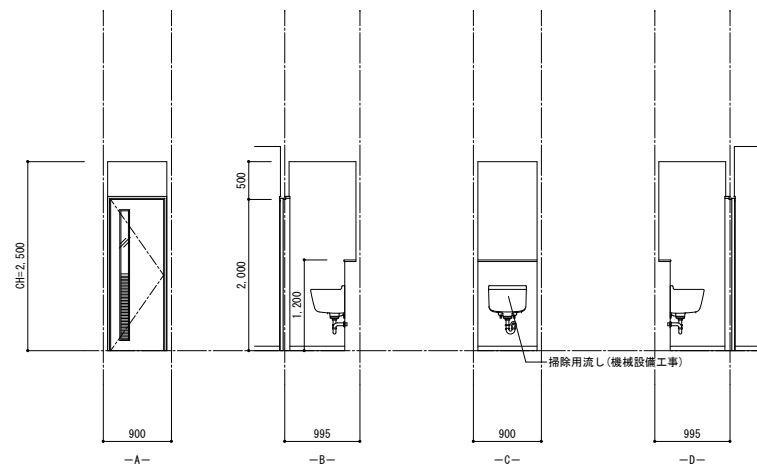
職員FWC



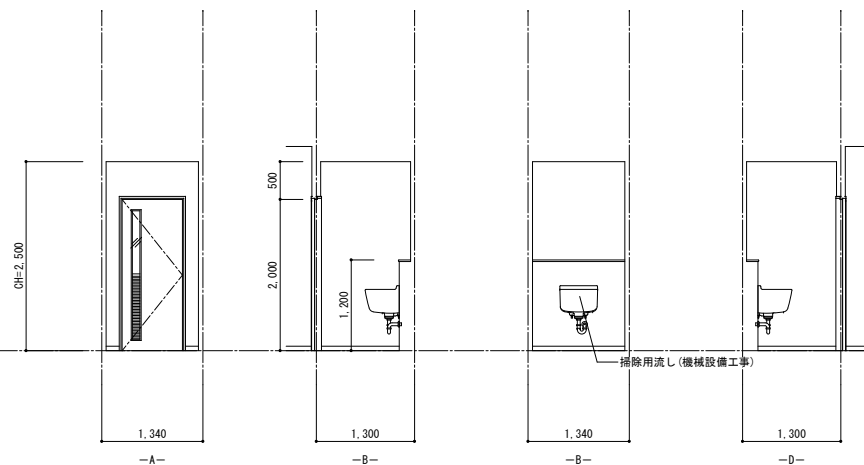
職員MWC



SK(職員)

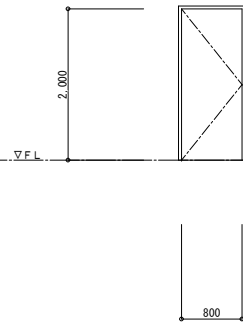
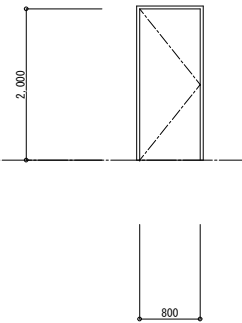
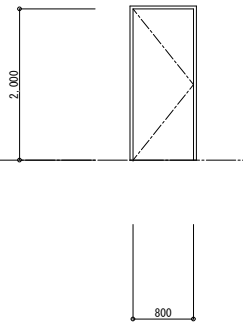
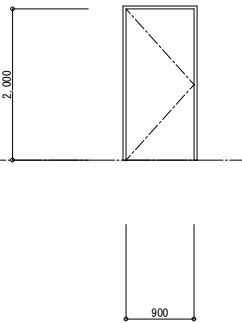
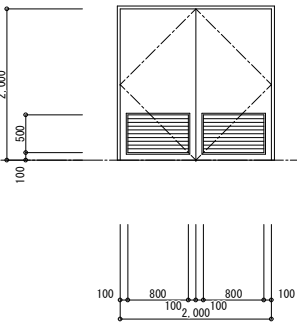
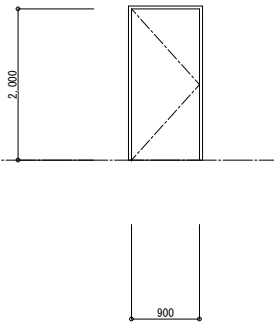
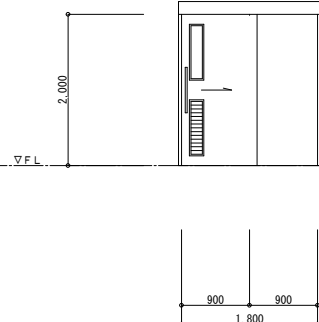
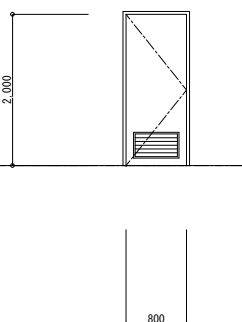
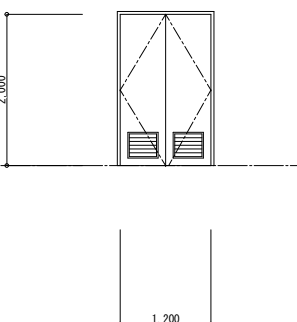
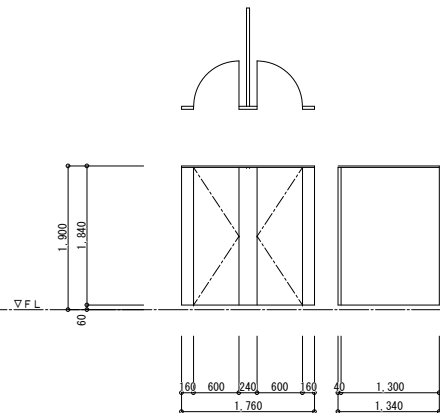
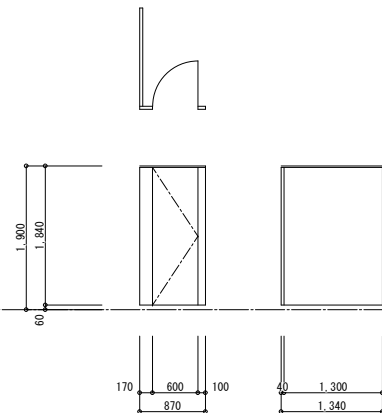
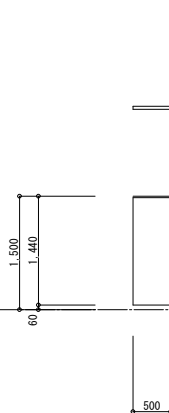
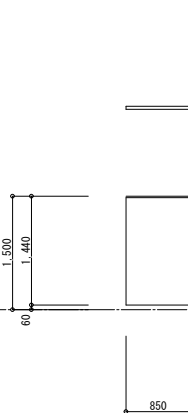


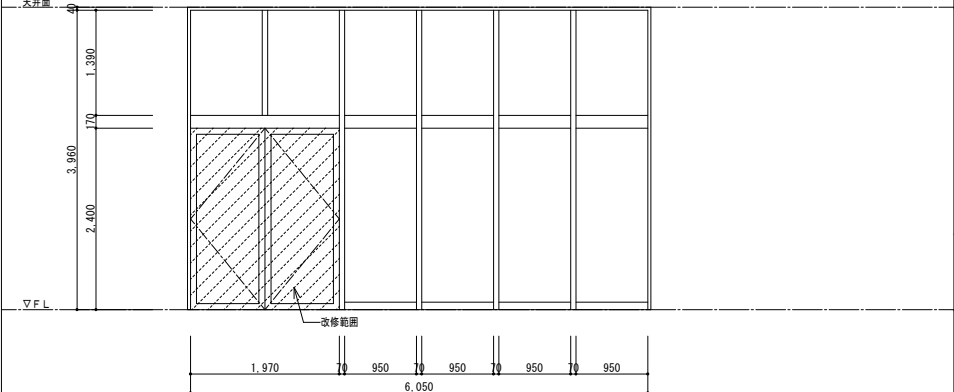
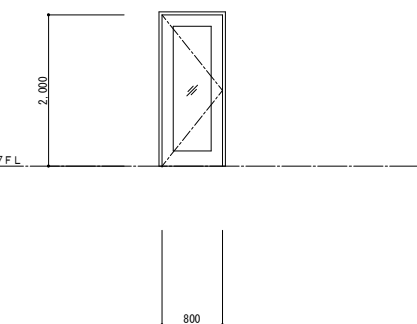
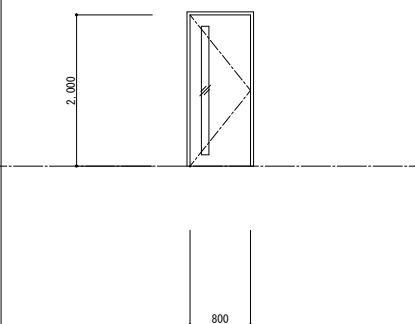
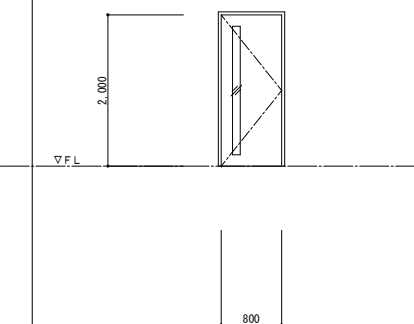
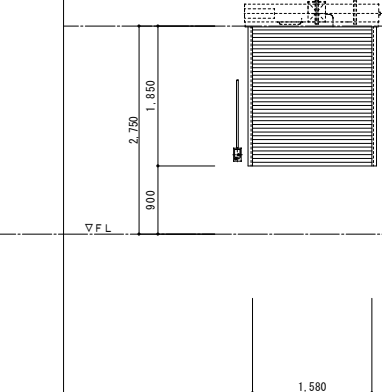
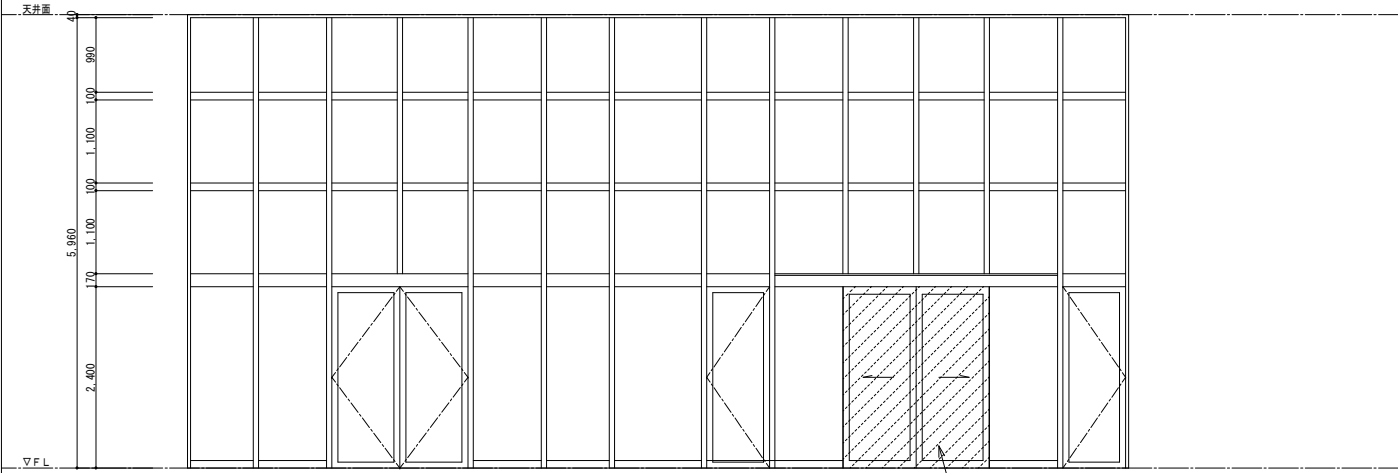
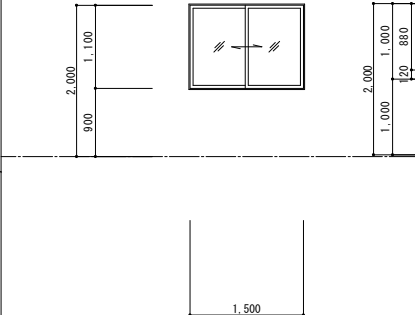
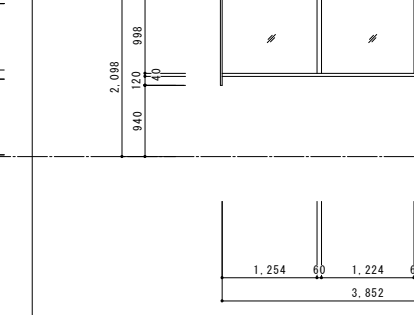
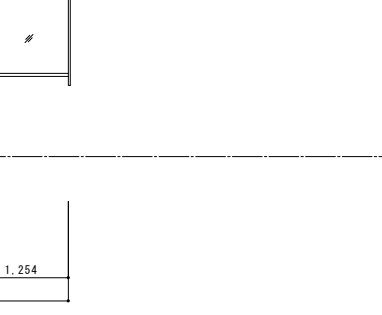
SK(来庁者用WC)

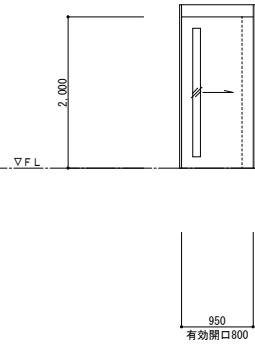
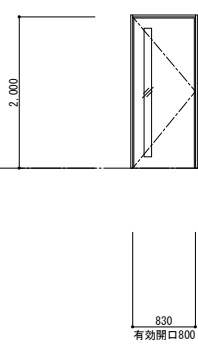
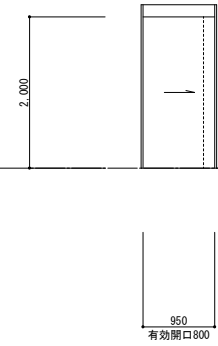
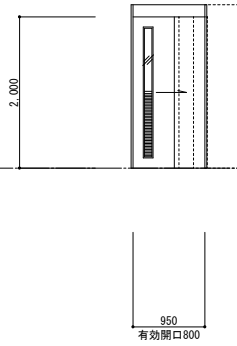
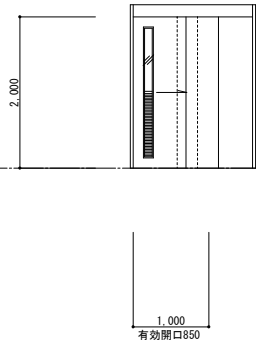
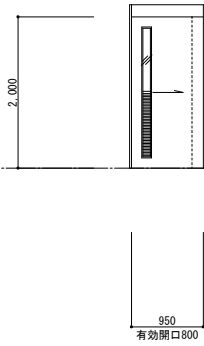
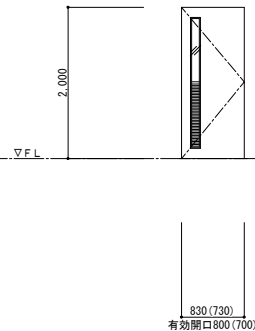
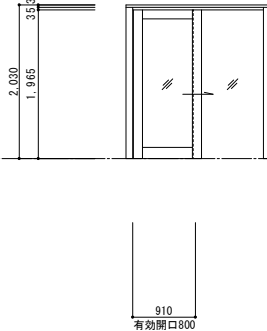
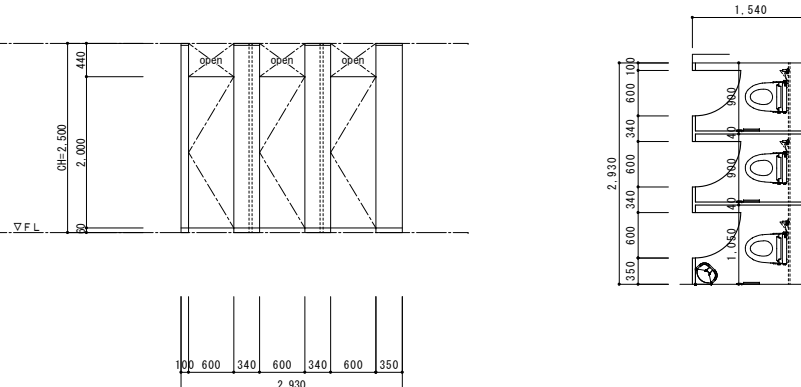
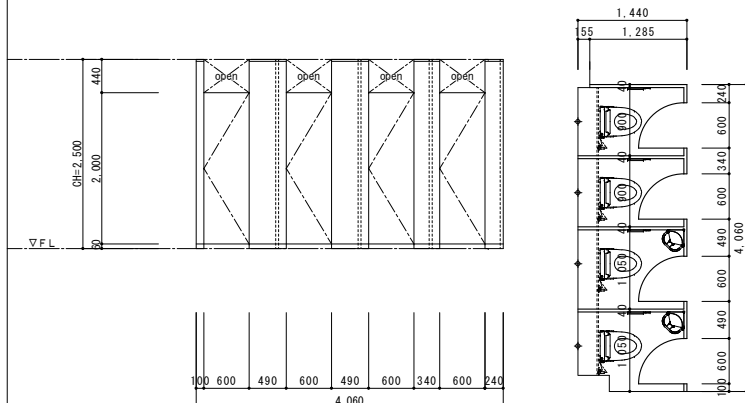
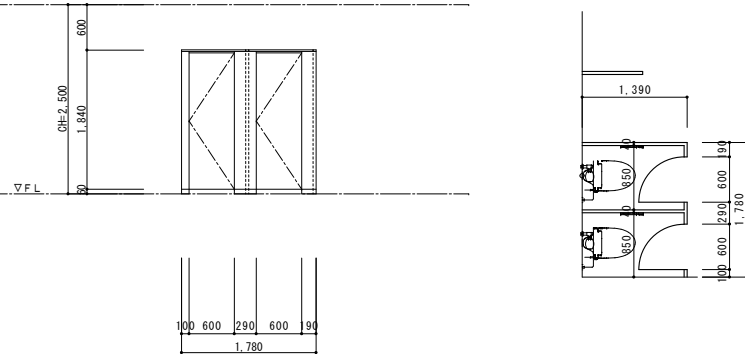
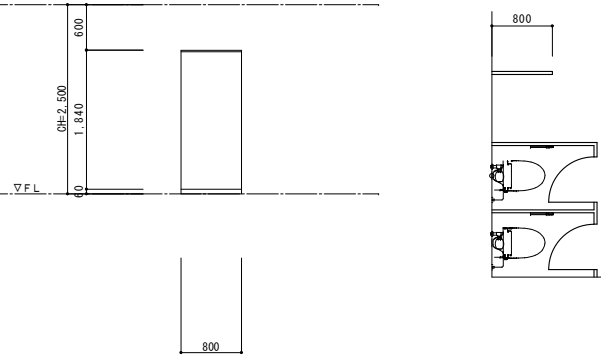
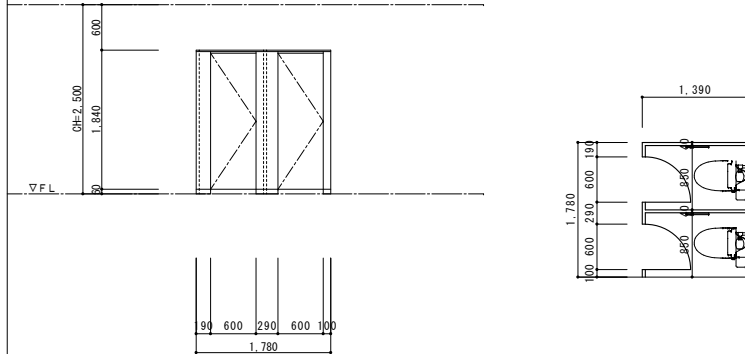


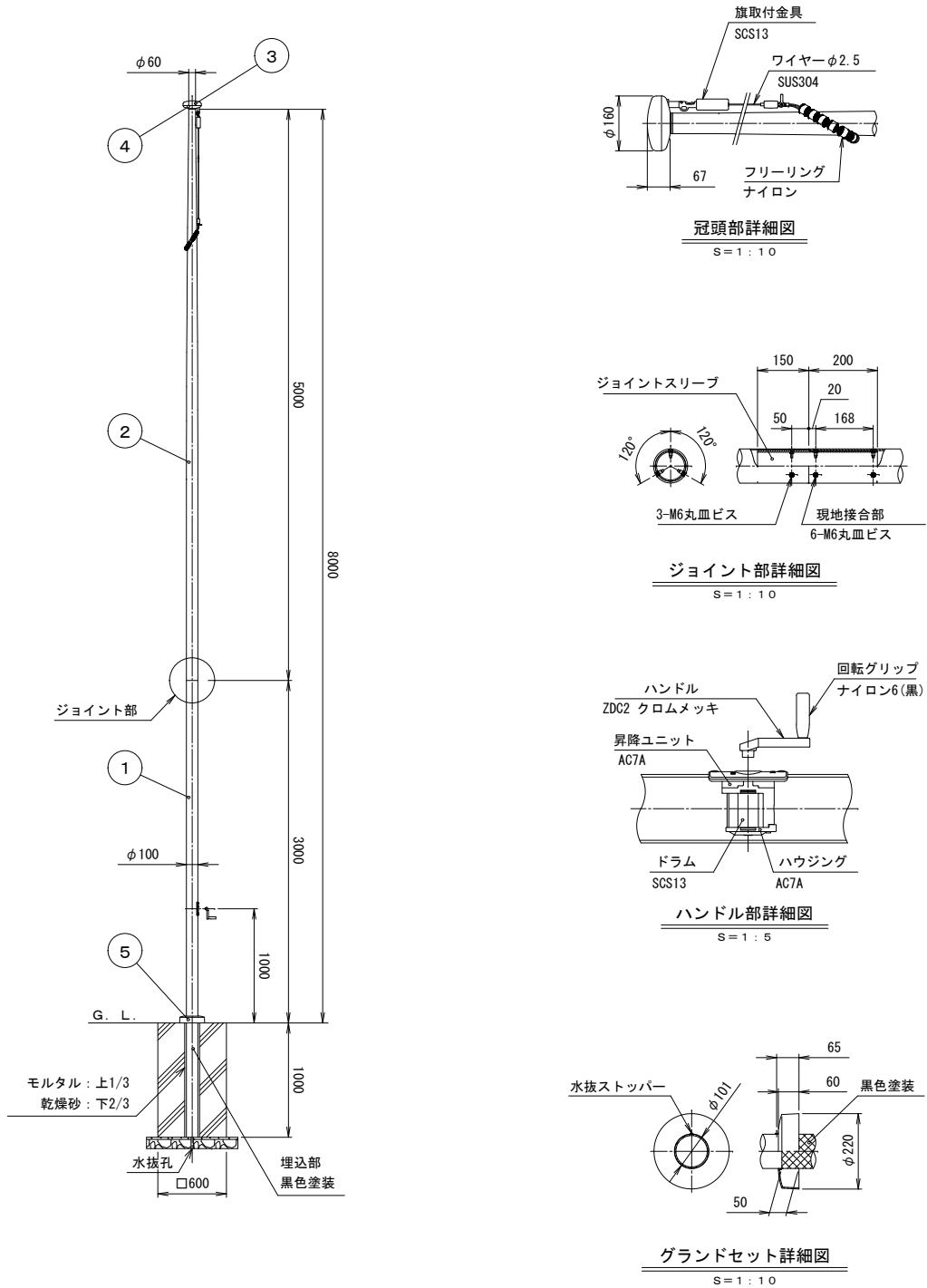
符号・位置		AD-1	店 舗	【現況のまま】	AD-2	店 舗	【現況のまま】	AD-3	店 舗	【現況のまま】	
名称		ランマ付ハメ殺シアルミサッシ			ランマ付ハメ殺シアルミサッシ			ランマ付ハメ殺シアルミサッシ			
形状 寸法											
数量		1			1			1			
見込・材質		150、アルミシルバー			150、アルミシルバー			150、アルミシルバー			
硝子		t=5 強化硝子、ランマ：t=5 フロート板硝子			t=5 強化硝子、ランマ：t=5 フロート板硝子			t=5 強化硝子、ランマ：t=5 フロート板硝子			
金物		シリンダー錠（外：空、内：シリンダー）、フロアヒンジ、押棒（ユニオンT570-01-023 SUSヘアーライン H=600）、4L、ドア部分下枠ステンレス、			4L、付属金物一式			4L、付属金物一式			
		回転戸当り（全開キ戸）、付属金物一式									
備考		壁型ブラインド（3連）【撤去】			壁型ブラインド（3連）【撤去】			壁型ブラインド（3連）【撤去】			
符号・位置		AD-4	店 舗	【一部改修】	AD-5	店 舗	【現況のまま】				
名称		ランマ付ハメ殺シ片開キアルミサッシ			ランマ付ハメ殺シアルミサッシ						
形状 寸法											
数量		1			1						
見込・材質		150、アルミシルバー			150、アルミシルバー						
硝子		t=5 強化硝子、ランマ：t=5 フロート板硝子			t=5 強化硝子、ランマ：t=5 フロート板硝子						
金物		シリンダー錠（外：空、内：シリンダー）、フロアヒンジ、押棒（ユニオンT570-01-023 SUSヘアーライン H=600）、4L、ドア部分下枠ステンレス、			4L、付属金物一式						
		回転戸当り（全開キ戸）、付属金物一式									
備考		壁型ブラインド（3連）【撤去】			壁型ブラインド（2連）【撤去】						
符号・位置		AD-6	店 舗	【現況のまま】							
名称		ランマ付ハメ殺シ引キ分ケアルミサッシ									
形状 寸法											
数量		1									
見込・材質		150、アルミシルバー									
硝子		t=5 強化硝子、ランマ：t=5 フロート板硝子									
金物		シリンダー錠（外：空、内：シリンダー）、フロアヒンジ、押棒（ユニオンT570-01-023 SUSヘアーライン H=600）、4L、ドア部分下枠ステンレス、									
		回転戸当り（全開キ戸）、自動ドア開閉装置（光電センサー）付属金物一式									
備考											
					株式会社 田中工務店			縮 尺		工事名称 中央庁舎整備工事	NO. A-46
					茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650			A-1 1: 50 A-3 1:100			
								年月日			
								2025. 01. 27			
										図面名称 建具表-1（既存）	

符号・位置		AD-11		風除室		【一部改修】		AD-12		風除室		【現状のまま】				
名称		ランマ付ハメ殺シ両開キアルミカーテンウォール										ランマ付ハメ殺シ両開キアルミカーテンウォール				
形状	寸法															
数量	1											1				
見込・材質	枠見込：100、アルミシルバー											枠見込：100、アルミシルバー				
硝子	t=5 強化硝子、ランマ：t=5 フロート板硝子											t=5 強化硝子、ランマ：t=5 フロート板硝子				
金物	シリンダー錠（外：空、内：シリンダー）、フロアヒンジ、押（ユニオンT570-01-023 SUSヘアーライン H=600）棒、4L、ドア部分下枠ステンレス、フランス層シ 回転戸当り（全開キ戸）、H鋼固定ボルト含ム、付属金物一式											4L、H鋼固定ボルト含ム、付属金物一式				
備考																
符号・位置		SS-1	店 舗		【撤去】				AW-1	荷捌室		【現状のまま】				
名称		軽量バランシャター						外側シアルミサッシ								
形状	寸法															
数量	1							1								
見込・材質	スラット、ガイドレール、スチール横付							70、アルミシルバー								
硝子								t=3 アルミパネル								
金物	シャッターボックス、三方枠：スチールSOP、座板：スチール、シリンダー錠、付属金物一式							丁番、オペレーター、付属金物一式								
備考																
								縮 尺 A-1 1:50 A-3 1:100 年 月 日 2025.01.27						工事名称 中央庁舎整備工事 図面名称 建具表-2（既存）		NO. A-47
		株式会社 田中工務店 茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650						承認 設計 担当								

符号・位置	SD-1	店 舗	【改修×1、撤去×1、現況のまま×1】	SD-2	バックヤード	【撤去】	SD-3	バックヤード	【改修×1、撤去×1】	SD-4	ゴミ置場	【撤去】	SD-5	荷捌室	【撤去】	SD-6	荷捌室、ゴミ置場	【撤去】							
名称	片開キスチールフラッシュドア			片開キスチールフラッシュドア			片開キスチールフラッシュドア			片開キスチールフラッシュドア			両開キスチールフラッシュドア			片開キスチールフラッシュドア									
形状	防火設備・常閉（F通り2ヶ所ノミ）															防火設備・常閉									
寸法																									
数量	3			1			2			1			1			2									
見込・材質	40、 スチールOP 枠見込：100			40、 スチールOP 枠見込：100			40、 スチールOP 枠見込：100			40、 スチールOP 枠見込：100			40、 スチールOP 枠見込：100			40、 スチールOP 枠見込：100									
硝子																									
金物	シリンダー錠（外：シリンダー、内：非常錠）、DC、丁番3枚吊、 下枠ステンレス、戸当り、付属金物一式			シリンダー錠（外：シリンダー、内：サムターン）、DC、丁番3枚吊、 下枠ステンレス、戸当り、付属金物一式			シリンダー錠（外：シリンダー、内：サムターン）、DC、丁番3枚吊、 下枠ステンレス、戸当り、付属金物一式			シリンダー錠（外：シリンダー、内：サムターン）、DC、丁番3枚吊、 下枠ステンレス、戸当り、付属金物一式			シリンダー錠（外：シリンダー、内：サムターン）、DC、丁番3枚吊、 下枠ステンレス、戸当り、フランス落シ、付属金物一式			シリンダー錠（外：シリンダー、内：サムターン）、DC、丁番3枚吊、 下枠ステンレス、戸当り、付属金物一式									
備考				警備連動電子ロック（ミワ：ALK、金物：TEX）、オートロックサムターン									ガラリ開口率30%以上												
符号・位置	SD-11	多目的便所	【撤去】							WD-1	男子・女子便所	【撤去】	WD-2	掃除用具入	【撤去】										
名称	片引キスチールフラッシュドア									片開キ木製フラッシュドア			両開キ木製フラッシュドア												
形状																									
数量	1									2			1												
見込・材質	40、 t=0.8スチールOP 枠見込：150									40、 メラミン合板フラッシュ			40、 メラミン合板フラッシュ												
硝子	t=4 型 板硝子																								
金物	表示錠（レバーサムターン）、ハンガーレール スチールカバー付、自動閉鎖装置付、 押棒（SUS HL H=600）、戸当りゴム、スチール三方枠、付属金物一式									レバーハンドル、空錠、DC、丁番3枚吊、戸当り、付属金物一式			ケースハンドル、シリンダー錠、、丁番3枚吊、戸当り、付属金物一式												
備考																									
符号・位置	TB-1	女子便所	【撤去】	TB-2	男子便所	【撤去】	TB-3	男子便所	【撤去】	TB-3	男子・女子便所	【撤去】													
名称	トイレブース			トイレブース			トイレブース			トイレブース															
形状																									
数量	1			1			1			2															
見込・材質	40、 不燃ポリ合板フラッシュ			40、 不燃ポリ合板フラッシュ			40、 不燃ポリ合板フラッシュ			40、 不燃ポリ合板フラッシュ															
硝子																									
金物	ラバトリーヒンジ、戸当り帽子掛、ロック、足金物、付属金物一式			ラバトリーヒンジ、戸当り帽子掛、ロック、足金物、付属金物一式			足金物、付属金物一式			足金物、付属金物一式															
備考																									
株式会社 田中工務店 茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650											承認		設計		担当		縮 尺 A-1 1:50 A-3 1:100 年 月 日 2025.01.27		工事名称 図面名称		中央庁舎整備工事 建具表-3(既存)		NO. A-48		

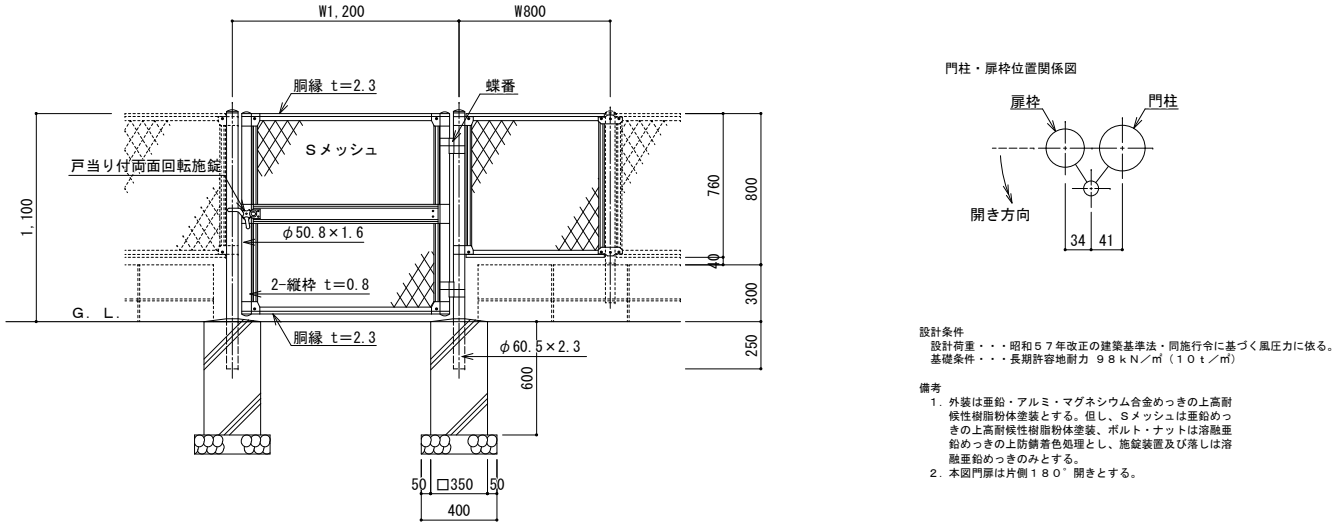
符号・位置		AD-4	多目的スペース【一部改修】		SD-1a	廊下3 (改修)		SD-2	廊下2 (改修)		SD-3	警備員控室 (新設)		SS-1	警備員控室						
名称		ランマ付ハメ殺シ片開キアルミサッシ				片開キスチールフラッシュドア				片開キスチールフラッシュドア				防煙シャッター							
形状																					
寸法																					
数量		1				1				1				1							
見込・材質		150、アルミシルバー				40、スチールSOP 枠見込：100				40、スチールSOP 枠見込：100				40、スチールSOP 枠見込：100							
硝子		t=5 強化硝子、ランマ：t=5 フロート板硝子				t=6.8 網入りガラス				t=4 フロート板ガラス				t=6.8 網入りガラス							
金物		シリリンダー錠（外：空、内：シリリンダー）、SUST番、DC、レバーハンドル、4L、ドア部分下枠ステンレス、付属金物一式				シリリンダー錠（外：シリリンダー、内：サムターン）、DC、丁番3枚吊、 下枠ステンレス、戸当り、付属金物一式				シリリンダー錠（外：シリリンダー、内：サムターン）、DC、丁番3枚吊、 下枠ステンレス、戸当り、付属金物一式				シリリンダー錠（外：シリリンダー、内：サムターン）、DC、丁番3枚吊、SAT枠、 下枠ステンレス、戸当り、付属金物一式							
備考		カバー工法																			
符号・位置		AD-11	風除室 (一部改修)						AW-2	警備員控室		SW-1	会計課								
名称		ランマ付ハメ殺シ両開キアルミカーテンウォール								アルミ製引違い窓				ｽﾏｰﾄﾏﾈｯﾄ F1X窓							
形状																					
寸法																					
数量		1				1				1				1							
見込・材質		枠見込：100、アルミシルバー								70、アルミ電解着色 t=5 フロート板ガラス クレセント、4方アルミアングル、付属金物一式				70、スチールOP t=6 強化ガラス 防犯フィルム貼り 3方アルミ枠、付属金物一式							
硝子		t=5 強化硝子、ランマ：t=5 フロート板硝子																			
金物		シリリンダー錠（外：空、内：シリリンダー）、フロアセンジ、押（ユニオンT570-01-023 SUSヘアライン H=600）枠、4L、ドア部分下枠ステンレス、フランス落シ 回転戸当り（金網キ戸）、H鋼固定ボルト金ム、付属金物一式、自動ドア開閉装置（光電センサー）								付属金物一式											
備考										通音タイプ											
株式会社 田中工務店 茨城県茨西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650									承認設計担当		縮尺 A-1 1:50 A-3 1:100 年月日 2025.01.27		工事名称 中央庁舎整備工事		図面名称 建具表-1 (改修)		NO. A-49				

符号・位置	LSD-1相談室1・2、作業室1・2、会議室、休憩室		LSD-2執務室	LSD-3会計課、倉庫1～8、男子更衣室、女子更衣室	LSD-4ベビールーム	LSD-5多目的WC	LSD-6職員FWC・MWC、ベビールーム				
名称	軽重スチール製片引きハンガードア		軽重スチール製片開きドア	軽重スチール製片引きハンガードア	軽重スチール製2連引き込みハンガードア	軽重スチール製2連引き込みハンガードア	軽重スチール製片引きハンガードア				
形状	1c：防火設備・常閉		2b：防火設備・常閉								
寸法											
数量	8		2	11	2	1	3				
見込・材質	40、扉：化粧鋼板 枠：焼付塗装		40、扉：化粧鋼板 枠：焼付塗装	40、扉：化粧鋼板 枠：焼付塗装	40、扉：化粧鋼板 枠：焼付塗装	40、扉：化粧鋼板 枠：焼付塗装	40、扉：化粧鋼板 枠：焼付塗装				
硝子	1a：t=4 型板ガラス 1b：t=4 フロート板ガラス 1c：t=6、8網入り型ガラス		2a：t=4 型板ガラス 2b：t= 6、8 網入りガラス	－	t=4 型板ガラス	t=4 型板ガラス	t=4 型板ガラス				
金物	引手、シリンダー錠(内：サムターン、外：シリンダー)、ハンガーレール、引き戸用クローザー(ブレーキ機能付)、附属金物一式		引手、シリンダー錠(内：サムターン、外：シリンダー)、SUST番、DC、戸当たり、附属金物一式	引手、シリンダー錠(内：サムターン、外：シリンダー)、ハンガーレール、引き戸用クローザー(ブレーキ機能付)、附属金物一式	引手、シリンダー錠(内：大型サムターン、外：表示付非常解シリンダー)、ハンガーレール、引き戸用クローザー(ブレーキ機能付)、ガ拉里、附属金物一式	引手、シリンダー錠(内：大型サムターン、外：表示付非常解シリンダー)、ハンガーレール、引き戸用クローザー(ブレーキ機能付)、ガ拉里、附属金物一式	引手、ハンガーレール、引き戸用クローザー(ブレーキ機能付)、ガ拉里、附属金物一式				
備考											
符号・位置	WD-1	SK	WD-2	TB-1		TB-2	FWC				
名称	木製片開きフラッシュドア		木製片引きハンガードア	トイレブース		トイレブース					
形状											
寸法											
数量	2		7	1		1					
見込・材質	40、メラミン化粧合板		40、木部：OS塗装	メラミン化粧板(芯材：ペーパーコア)		メラミン化粧板(芯材：ペーパーコア)					
硝子	t=4 型板ガラス		t=5 強化ガラス グラデーションシート貼り	－		－					
金物	レバーハンドル、SUST番、DC、ガ拉里		幅辺引手、ハンガーレール(自閉機能水平式)、戸当りゴム、引戸縁錠(内：サムターン、外：シリンダー)	ステンレス市木、グレビティヒンジ、表示付スライドボルト、フック付戸当り、附属金物一式		ステンレス市木、グレビティヒンジ、表示付スライドボルト、フック付戸当り、附属金物一式					
備考	※()は職員WC SKを示す										
符号・位置	TB-3	職員MWC	TB-4		TB-5						
名称	トイレブース		トイレブース		トイレブース						
形状											
寸法											
数量	1		1		1						
見込・材質	メラミン化粧板(芯材：ペーパーコア)		メラミン化粧板(芯材：ペーパーコア)		メラミン化粧板(芯材：ペーパーコア)						
硝子	－		－		－						
金物	ステンレス市木、グレビティヒンジ、表示付スライドボルト、フック付戸当り、附属金物一式		ステンレス市木、附属金物一式		ステンレス市木、グレビティヒンジ、表示付スライドボルト、フック付戸当り、附属金物一式						
備考											
株式会社 田中工務店 茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL:0296-28-5311 FAX:0296-28-8650											
					承認	設計	担当	縮尺 A-1 1: 50 A-3 1:100 年月日 2025. 01. 27	工事名称 図面名称 中央庁舎整備工事 建具表-2(改修)	NO. A-50	



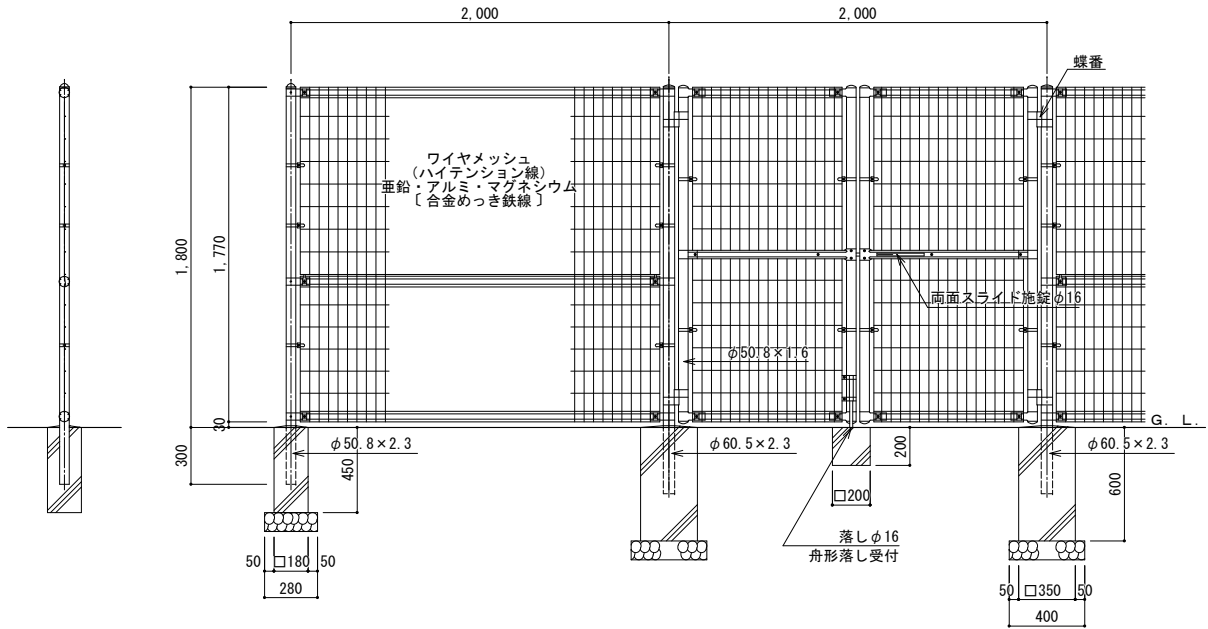
安全上、風速15m/sec以上での旗の使用はさけてください。
樹木・軒先に近い設置の場合には、旗の位置・状態を十分確認しながら操作をおこなってください。

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	ポール (下段)	1	アルミ合金継目無管 YBZTD-T8	φ100×t3.8 H. L. 後アルマイト処理クリアー電着塗装
2	ポール (上段)	1	アルミ合金継目無管 YBZTD-T8	φ100×t2.3 H. L. 後アルマイト処理クリアー電着塗装
3	キャップ	1	アルミ合金 A1050P	アルマイト処理
4	回転部	1	ポリプロピレン樹脂 PP	
5	グランドセット	1	アルミ合金ダイカスト ADC12	塗装仕上げ



設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m² (10t/m²)

備考
1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装とする。但し、Sメッシュは亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし、施錠装置及び落しは溶融亜鉛めっきのみとする。
2. 本図門扉は片側180°開きとする。

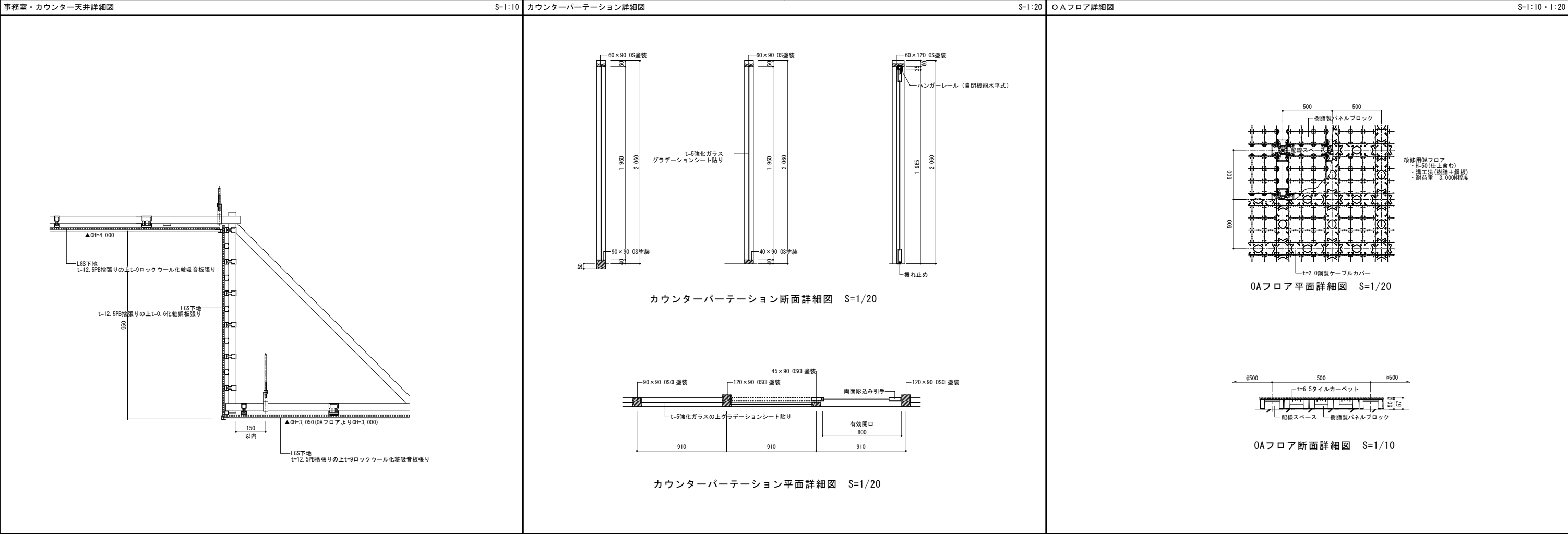
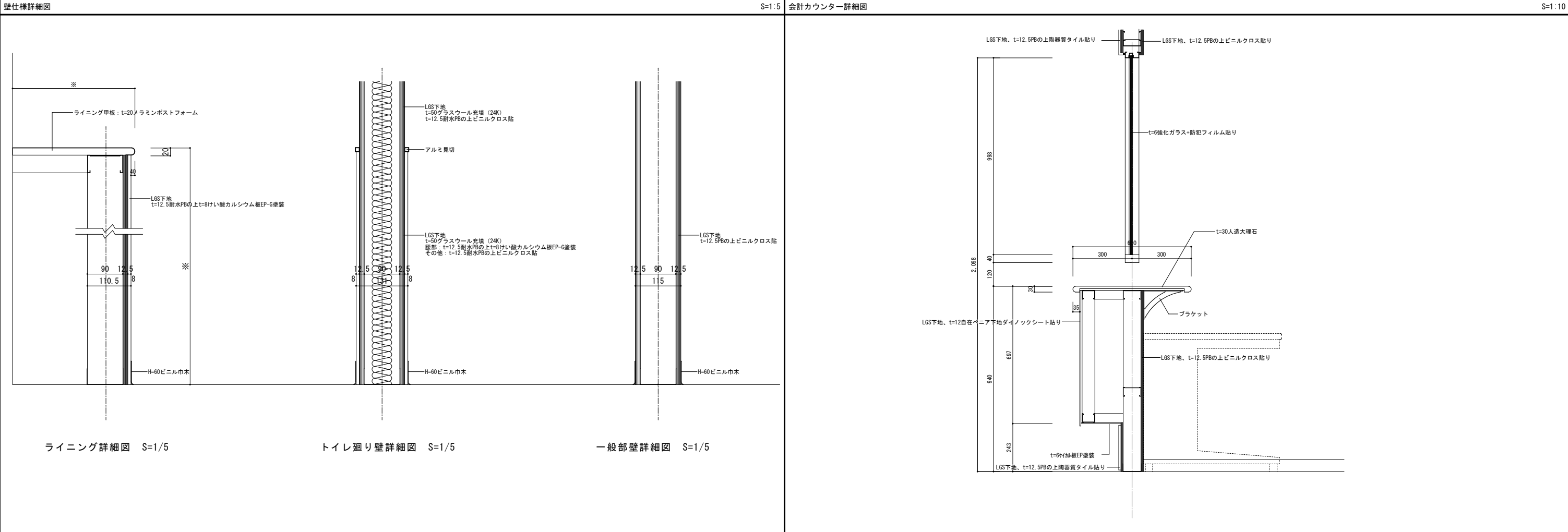


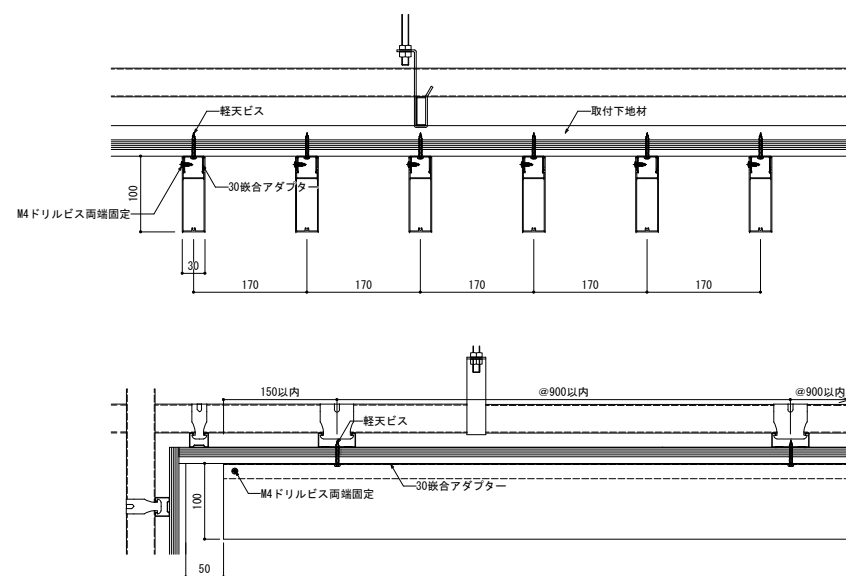
設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m² (10t/m²)

備考
1. 外装について
主柱、ジョイント
門柱、枠体
押え金具
ワイヤメッシュ
バンド
U型金具
ボルト、ナット
施錠装置、落し

亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
溶融亜鉛めっきのみ

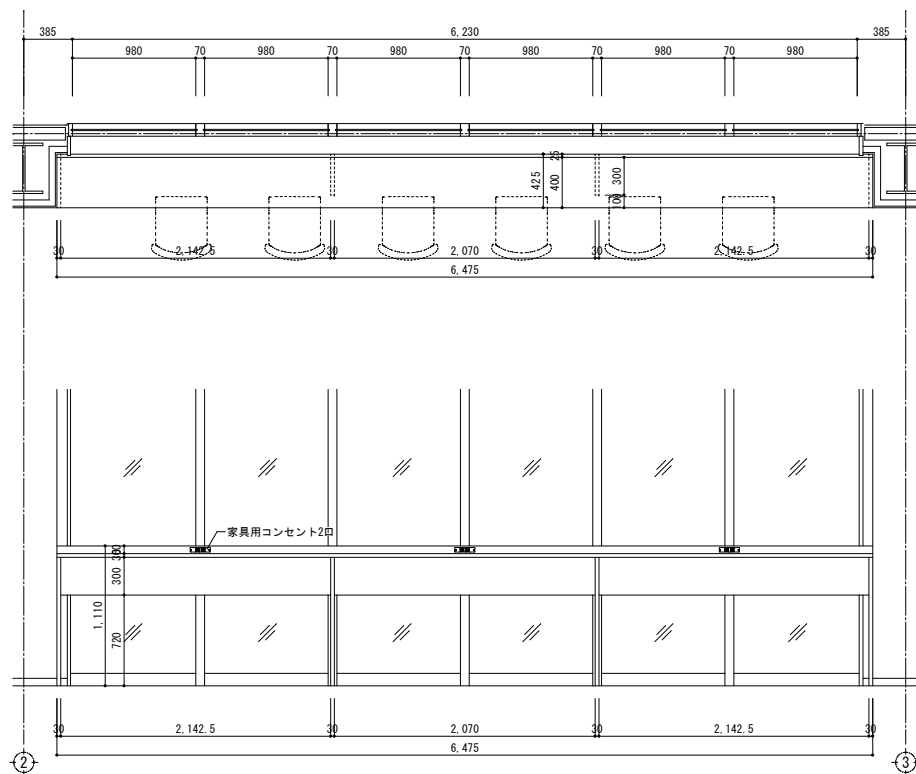
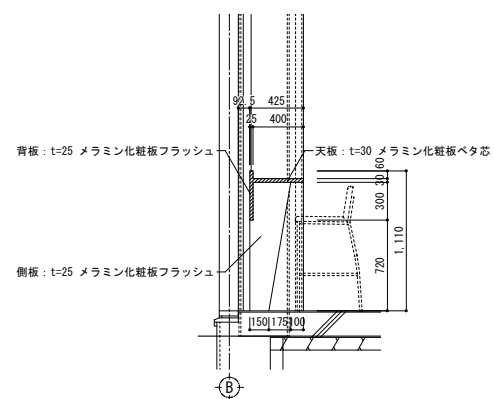
2. 本図門扉は片側180°開きとする。





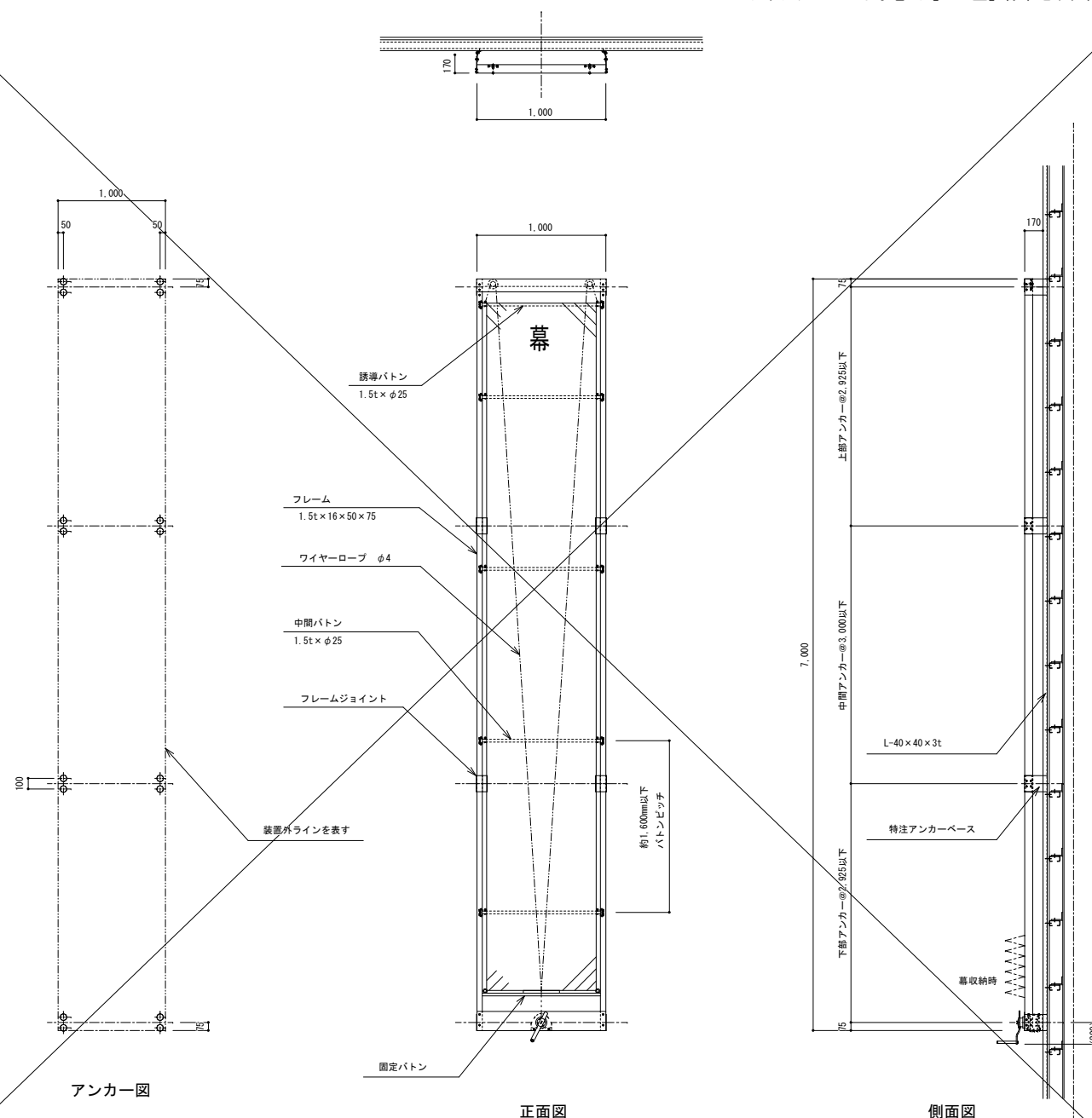
S=1:30

1-2通り間	W=6,350	1か所
2-3通り間	W=6,475	1か所
3-4通り間	W=6,400	1か所



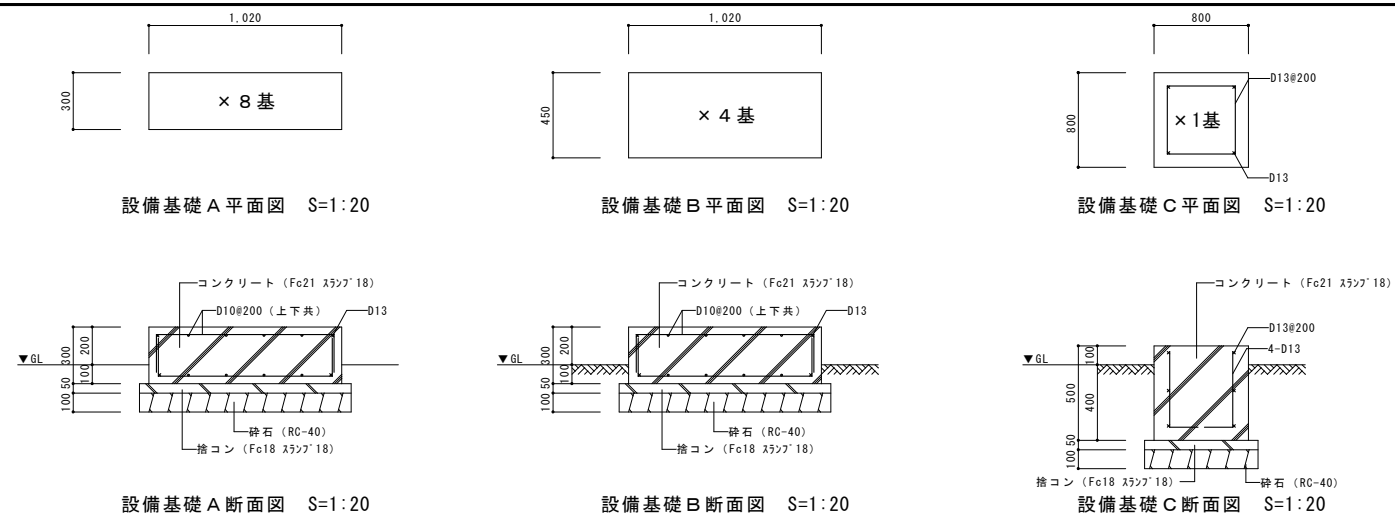
懸垂幕詳細図 中止

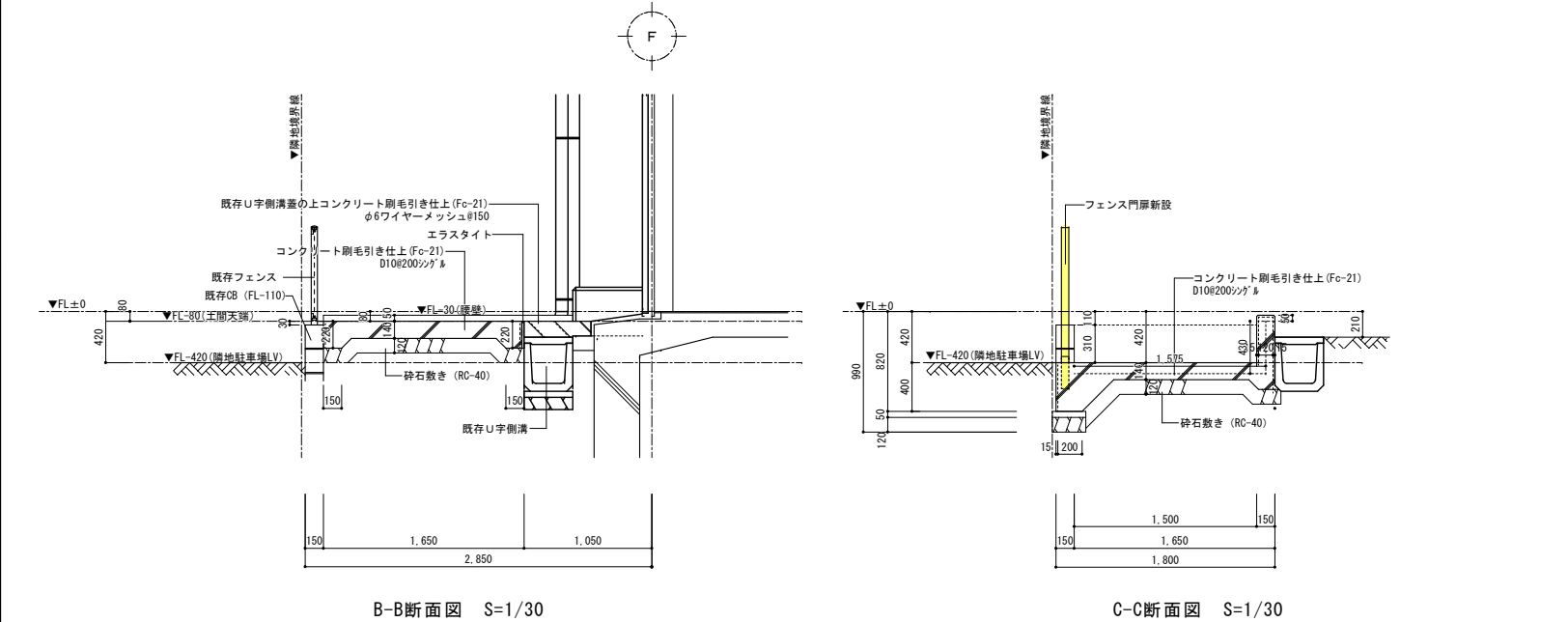
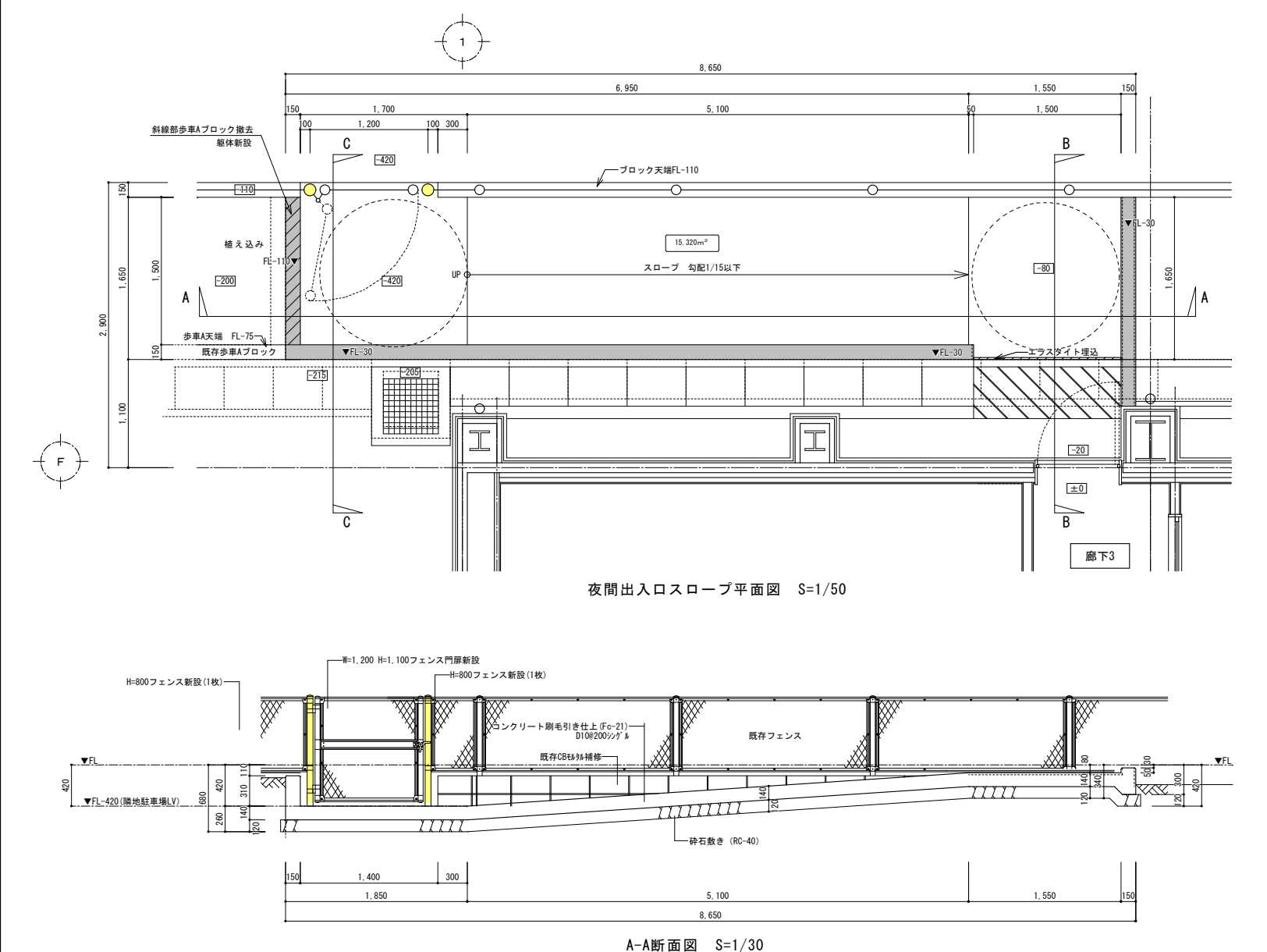
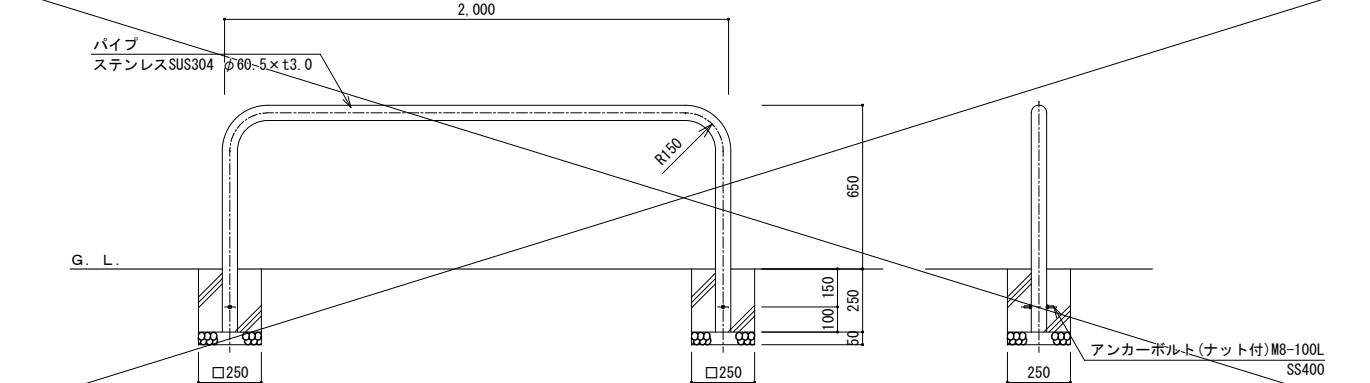
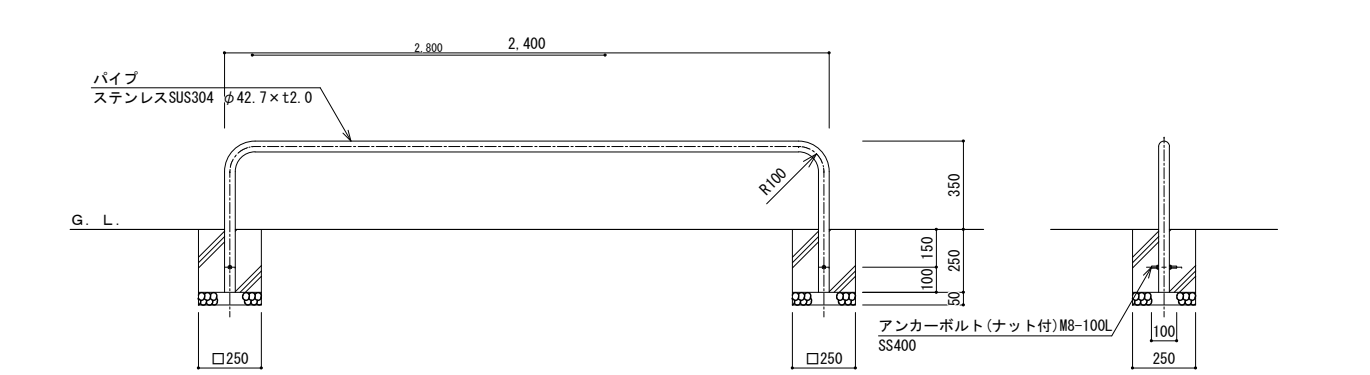
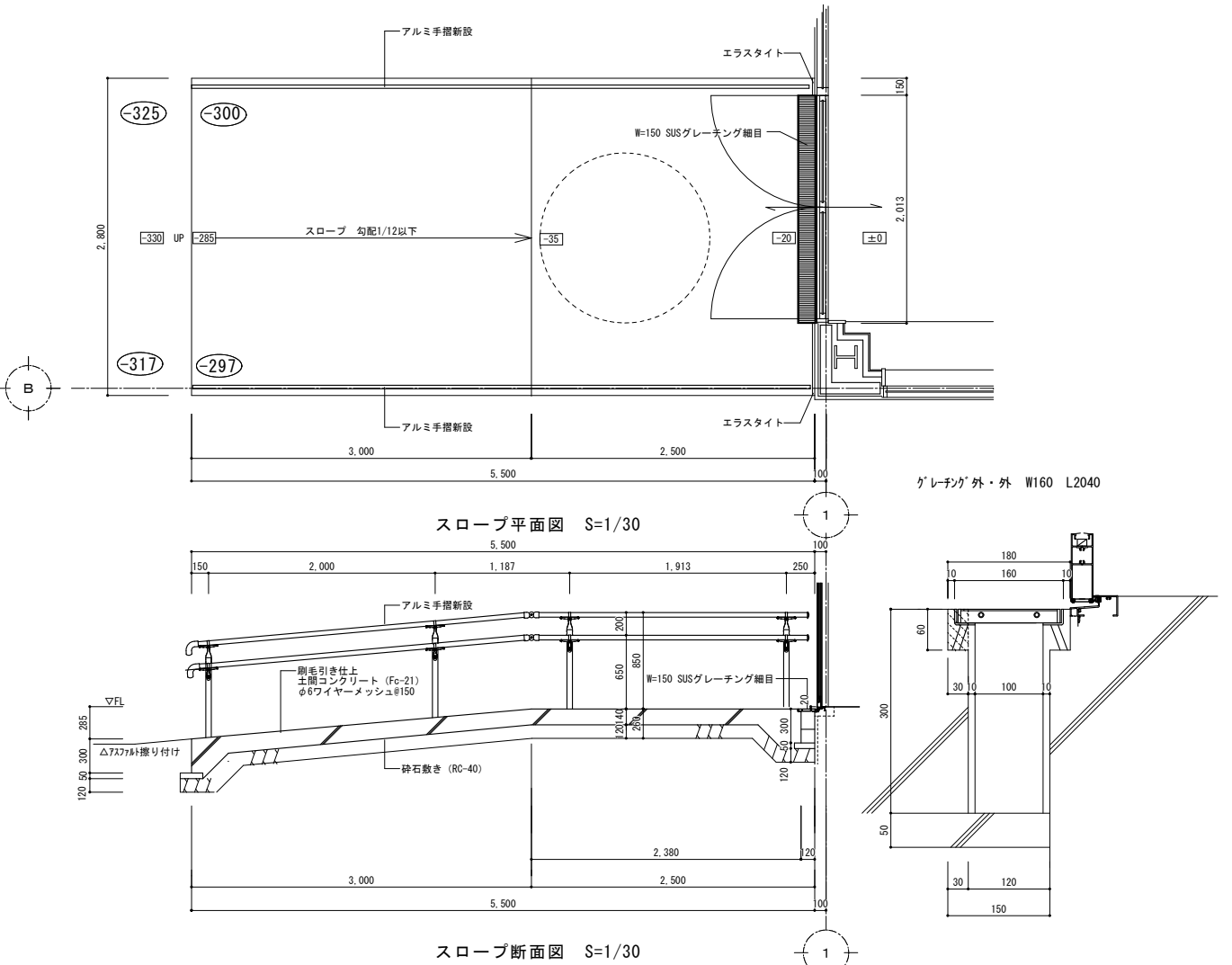
メディアタワー 下手巻式【MTST型】標準地域仕様 同等品

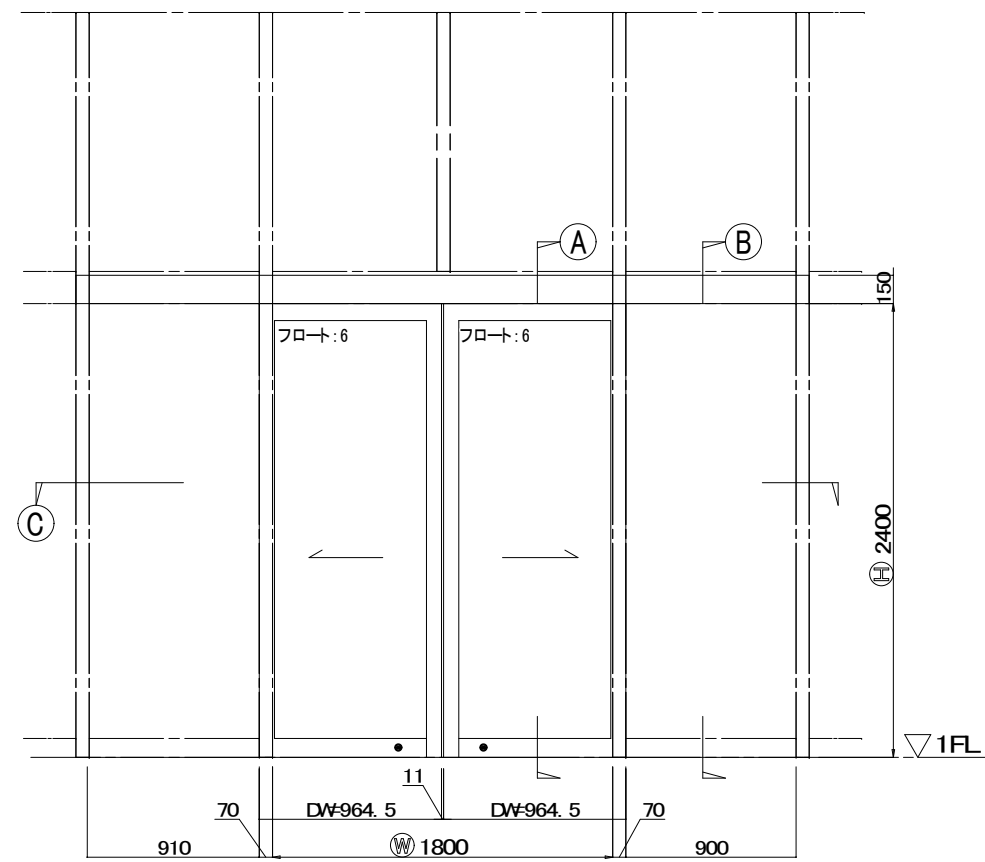


材質：ウインチを除きSUS304 #400研磨

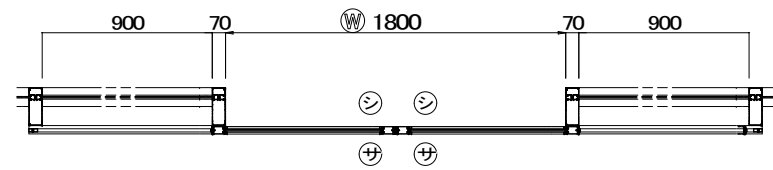
S=1 : 20



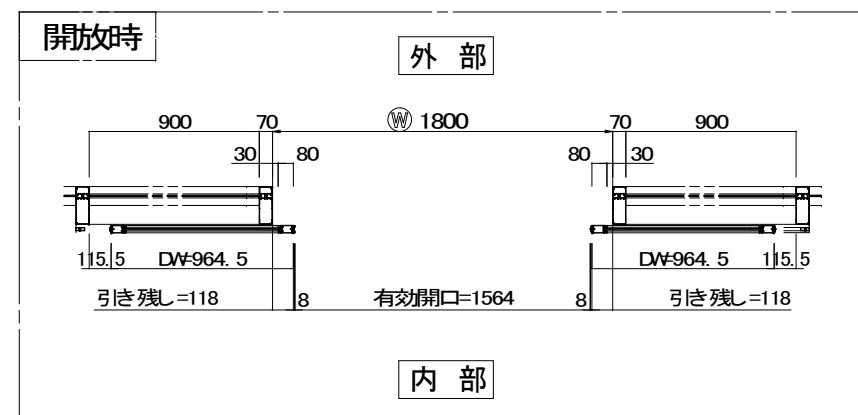




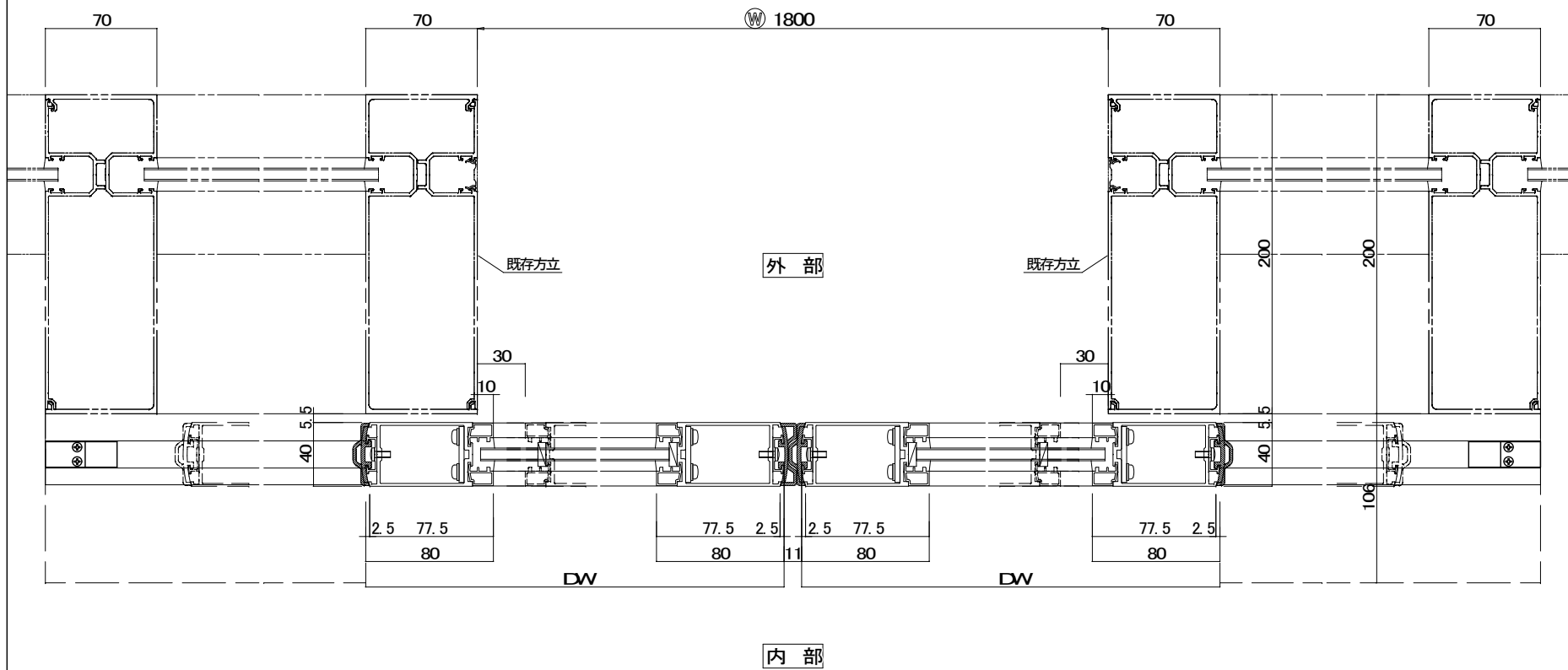
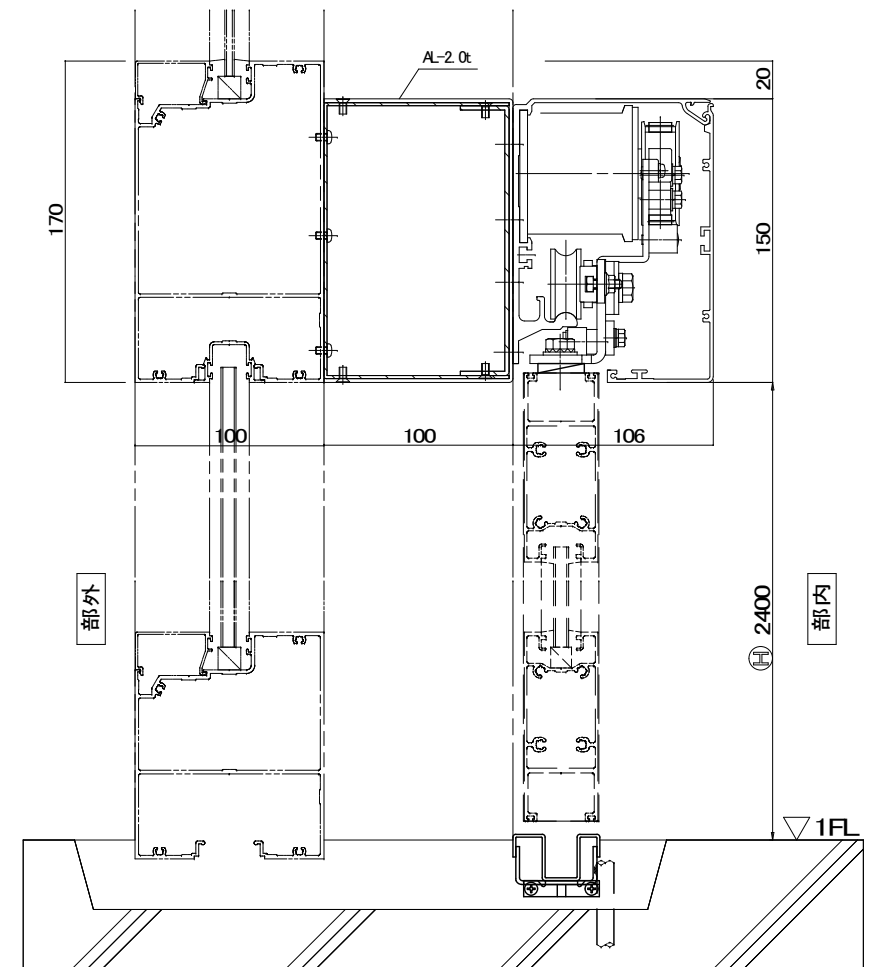
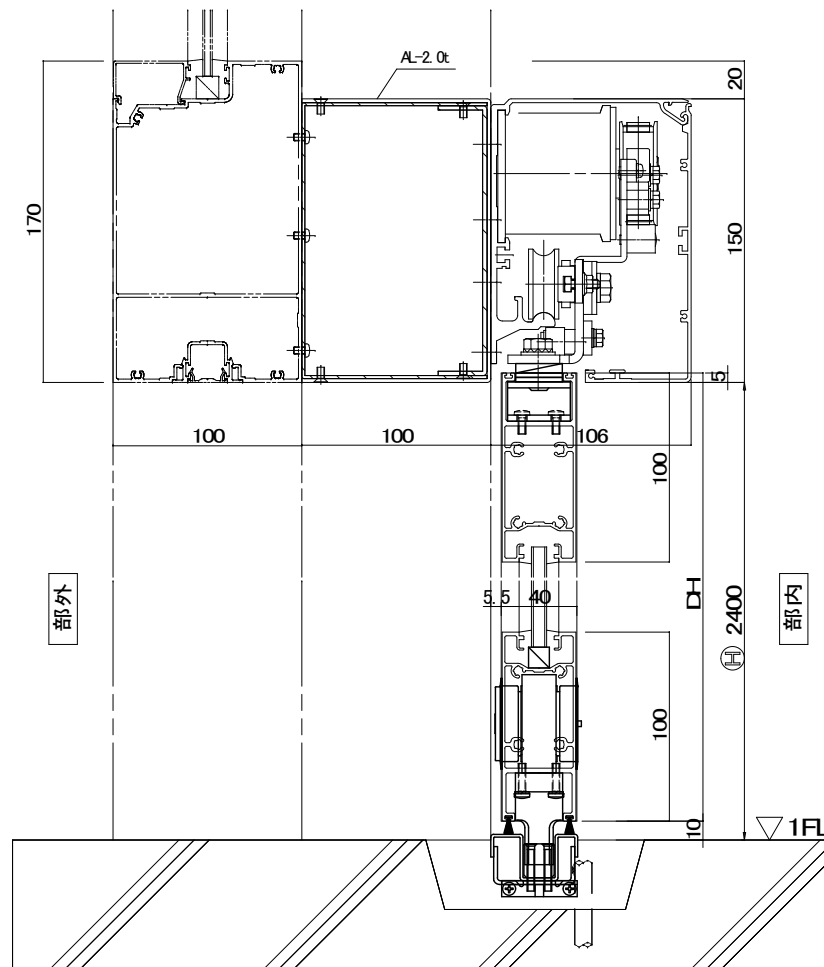
外部

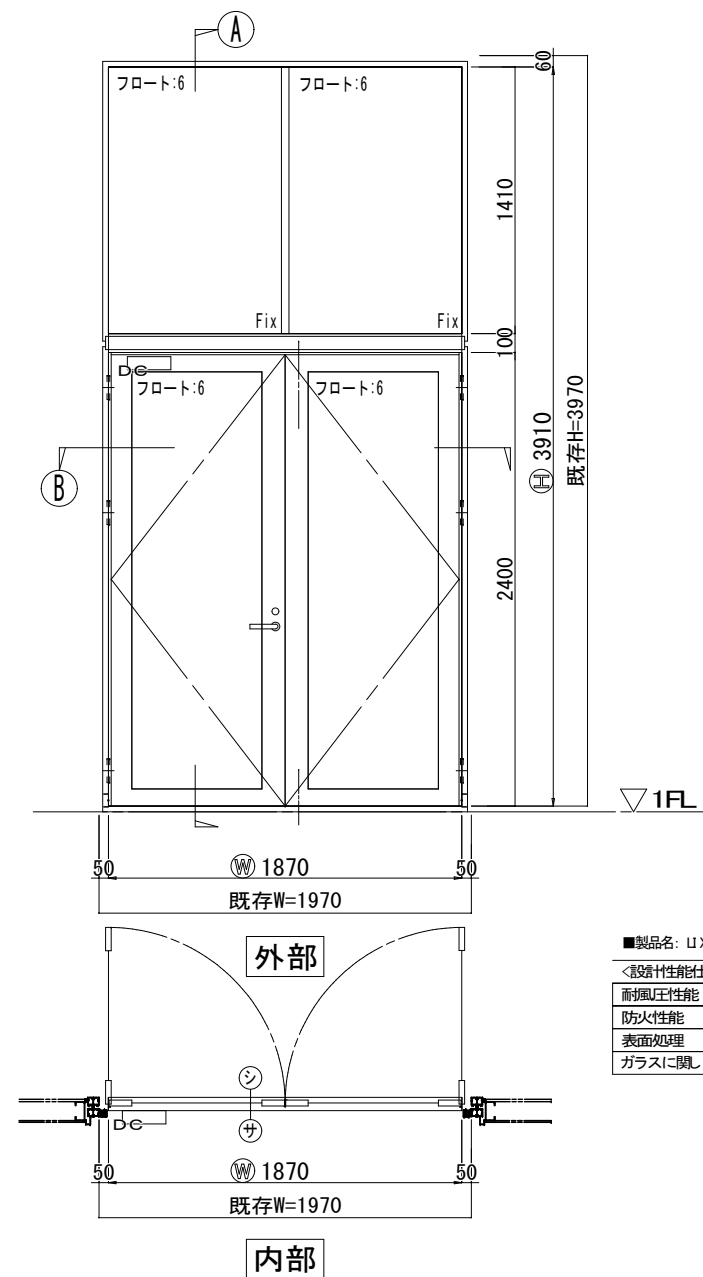


内部

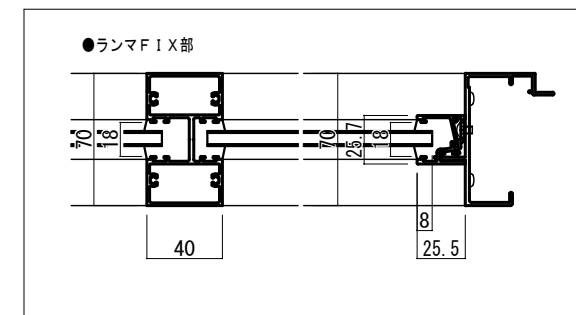
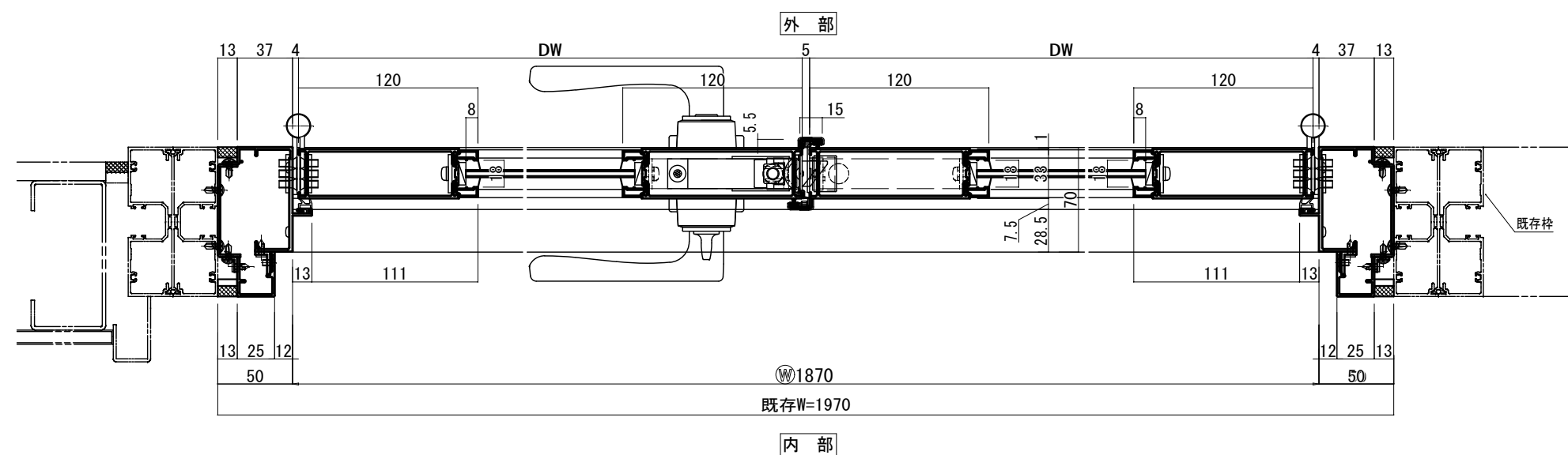
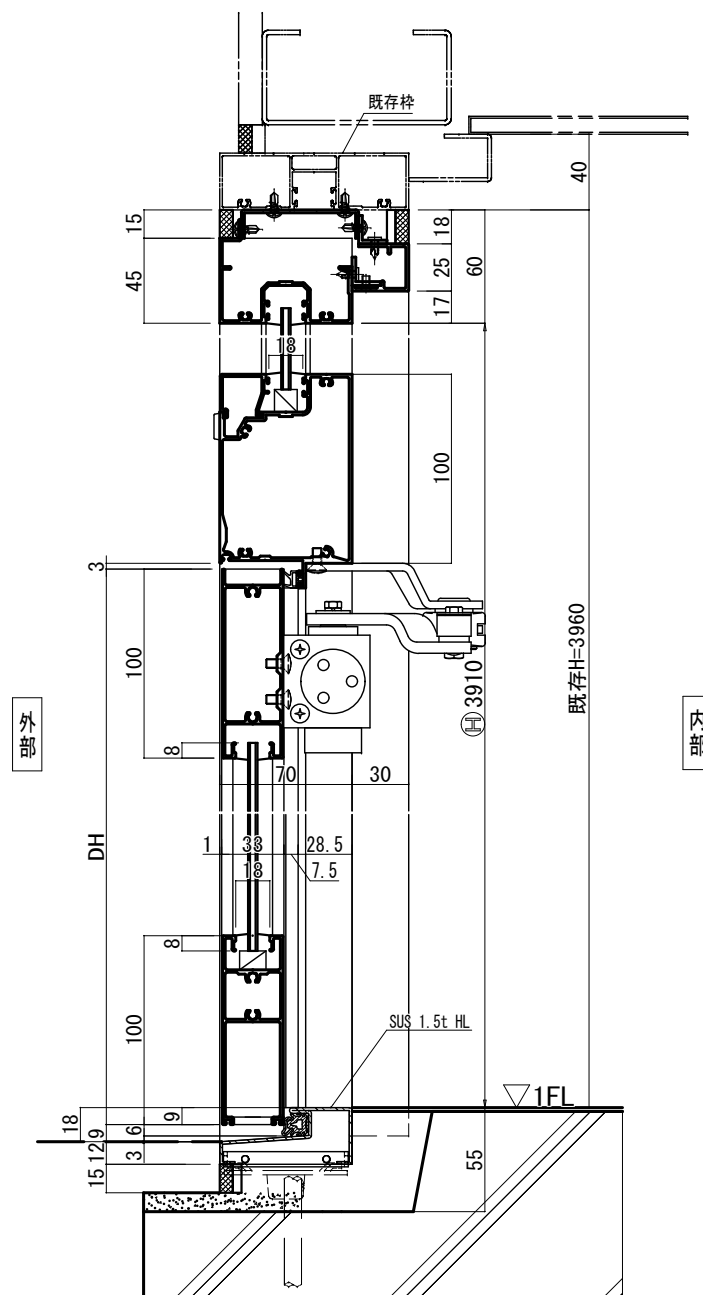


内部

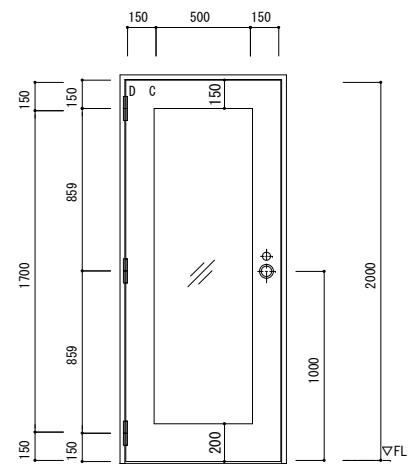




■製品名: UXL フロンテック	
<設計性能仕様条件>	
耐風圧性能	・ 800PA
防火性能	・ 防火設備なし
表面処理	・ Al (JIS H 8602-2010に基づ)ダスクグレー
ガラスに関して	・ ガラスの厚さ、かかり代等の数値は参考値です。

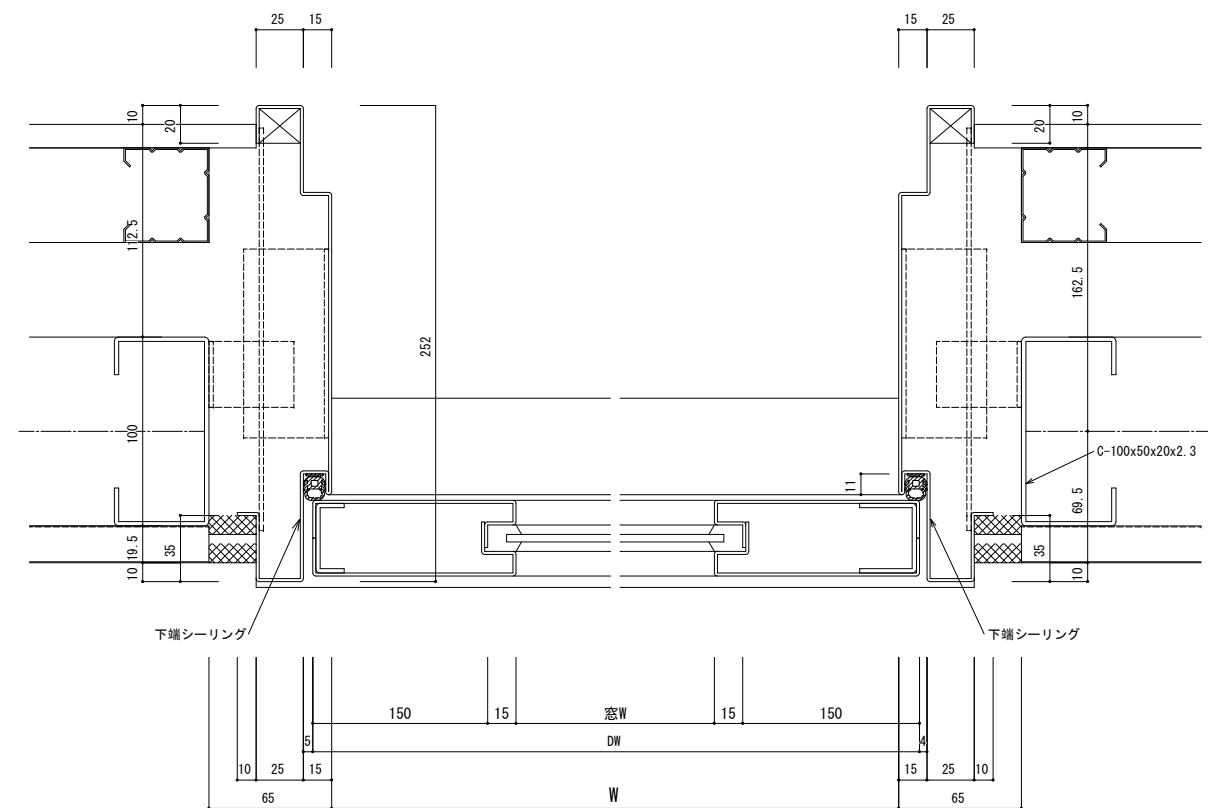
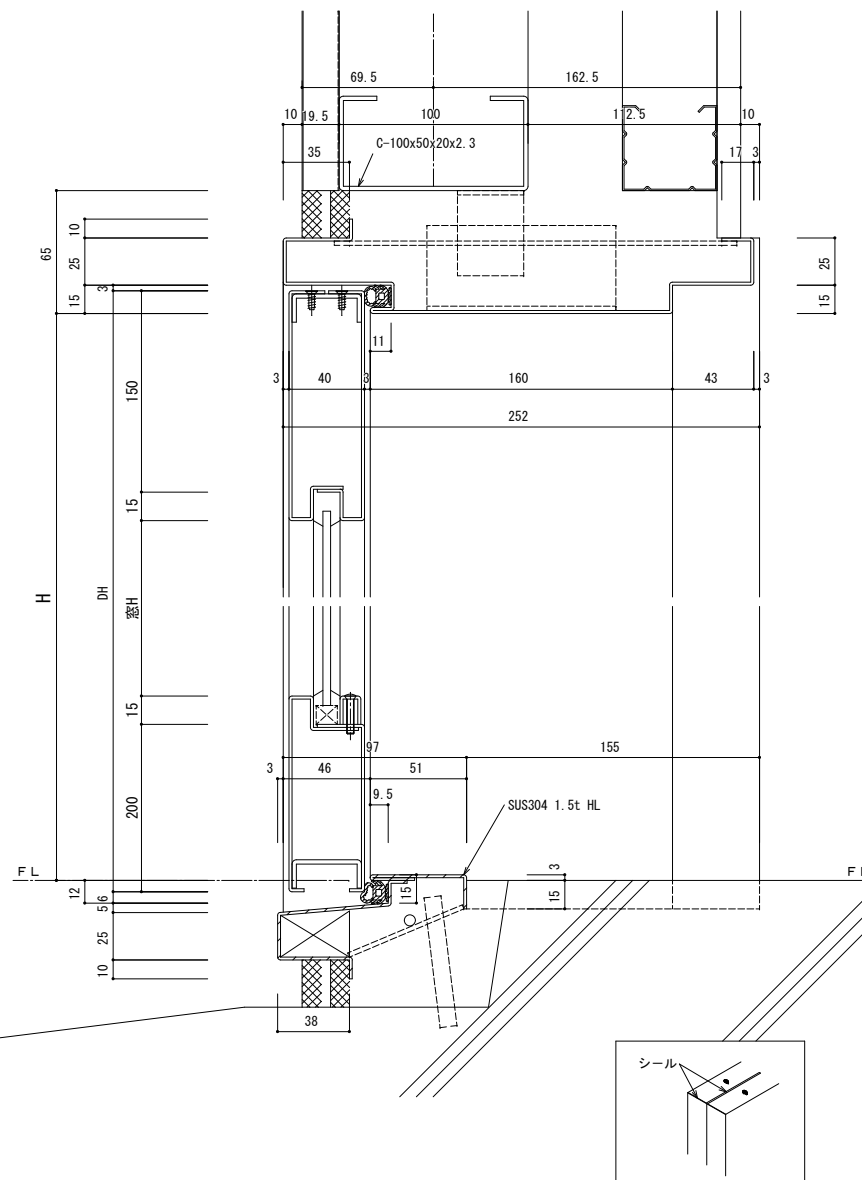
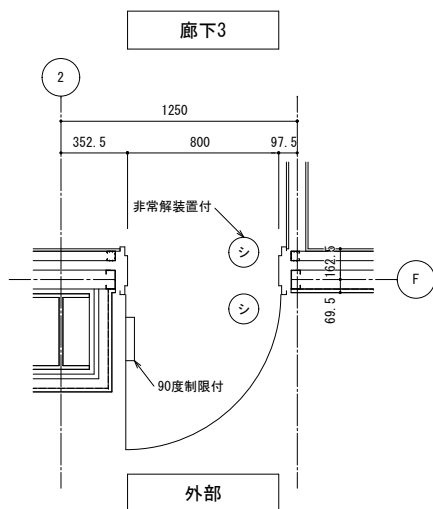


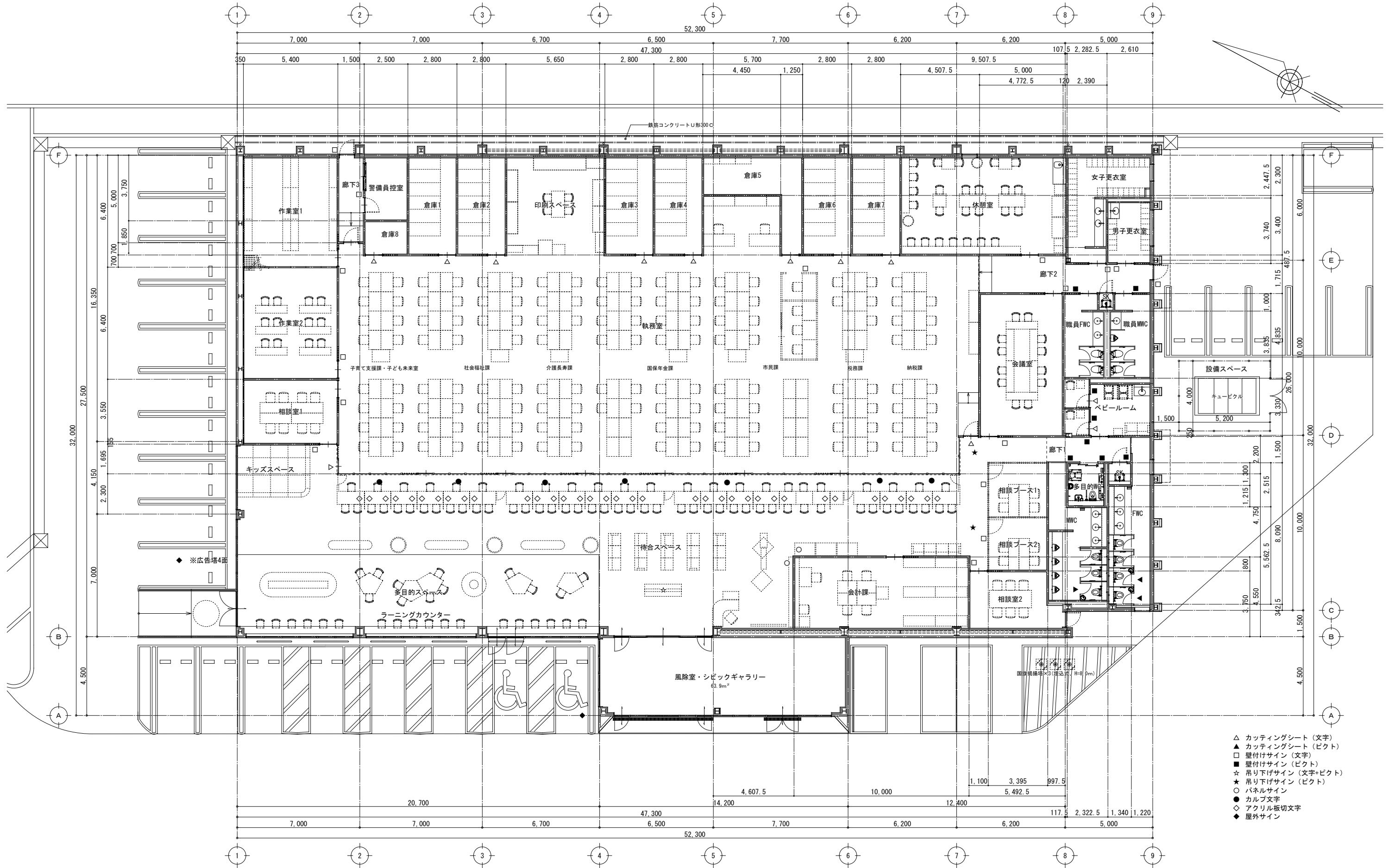
一液型ウレタン塗料は建具には不適合です。
ゴム接触面が付着によりゴムが軟化したり、塗膜が剥離・変色します。



SD (接着工法)
枠: 1.6t 錆止め (OP)
扉: 1.6t 錆止め (OP)

符 号	勝 手	数 量	特性能	充填材	防火区分
SD 1	R 0 L 1	1	S A T		防火設備
ガラリ	—		ガラリタイプ		
ガラス	t=6.8 網入りガラス		窓タイプ		
金具品名	メーカー・品番		1ヶ所 数 量	備 考	
丁番	ｼﾝｸﾞﾙ DH-508S (一式)		3		
ケーシング	美和 MA-4E (76X40)		1		
ドブ板	ｼｮｰﾋﾞ B1002P (90)		1		
ストライド	三和型 ATG-205 L= m		1		





- △ カuttingシート (文字)
- ▲ カuttingシート (ピクト)
- 壁付けサイン (文字)
- 壁付けサイン (ピクト)
- ☆ 吊り下げサイン (文字+ピクト)
- ★ 吊り下げサイン (ピクト)
- パネルサイン
- カルプ文字
- ◇ アクリル板切文字
- ◆ 屋外サイン

●

課番号表示サイン

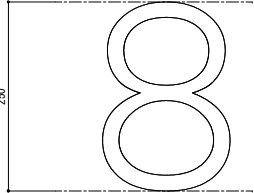
S=1:5

数量

7

2×1か所
3×1か所
4×1か所
5×1か所
6×1か所
7×1か所
8×1か所

本体：t=30 カルブ文字
マグネット取付



○

課番号・課名表示サイン

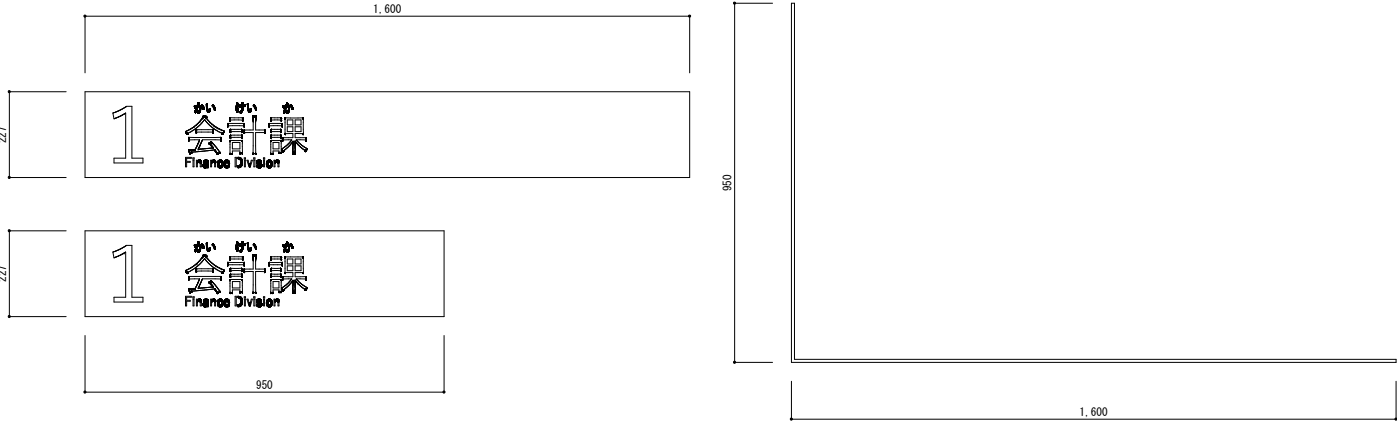
S=1:10

数量

1

W1,600×H227×1か所
W950×H227×1か所

本体：t=5 アクリルパネル
マーキングフィルム切文字



▲

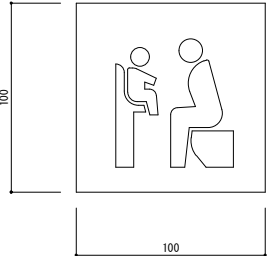
ピクトサイン

S=1:2

数量

3

本体：マーキングフィルム切文字



△

室名サイン

S=1:2

数量

12

倉庫1×1か所
倉庫2×1か所
倉庫3×1か所
倉庫4×1か所
倉庫5×1か所
倉庫6×1か所
倉庫7×1か所
倉庫8×1か所
授乳室×2か所
関係者以外立入禁止×2か所

本体：マーキングフィルム切文字



◇

仕切り板 課番号・課名表示サイン 中止

S=1:5

数量

36

2 納税課 × 3か所
3 税務課 × 3か所
4 市民課 × 10か所
5 関係年金課 × 5か所
6 介護長寿課 × 5か所
7 社会福祉課 × 5か所
8 子育て支援課 × 5か所

本体：マーキングフィルム切文字



■

平付サイン(ピクト)

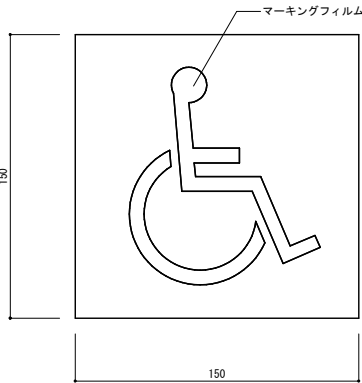
S=1:2

数量

8

多目的WC × 1か所
MWC × 1か所
FWC × 1か所
ベビールーム × 3か所
職員MWC × 1か所
職員FWC × 1か所

本体：ST-PL-6 粉体塗装



□

平付サイン(文字) ※3枚中止

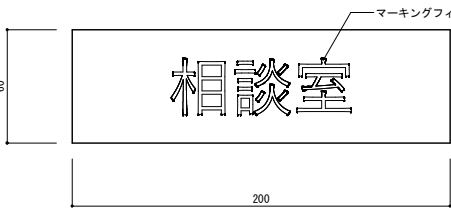
S=1:2

数量

16

相談室1 × 2か所
相談室2 × 1か所
-相談ブース1- × 1か所
-相談ブース2- × 1か所
作業室1 × 1か所
作業室2 × 1か所
会議室 × 2か所
警備員控室 × 1か所
女子更衣室 × 1か所
男子更衣室 × 1か所
休憩室 × 1か所
夜間出入口 × 1か所
職員出入口 × 1か所
-遠隔窓口- × 1か所

本体：ST-PL-6 粉体塗装



★

吊下げサイン(文字+ピクト)

S=1:5

数量

1

★

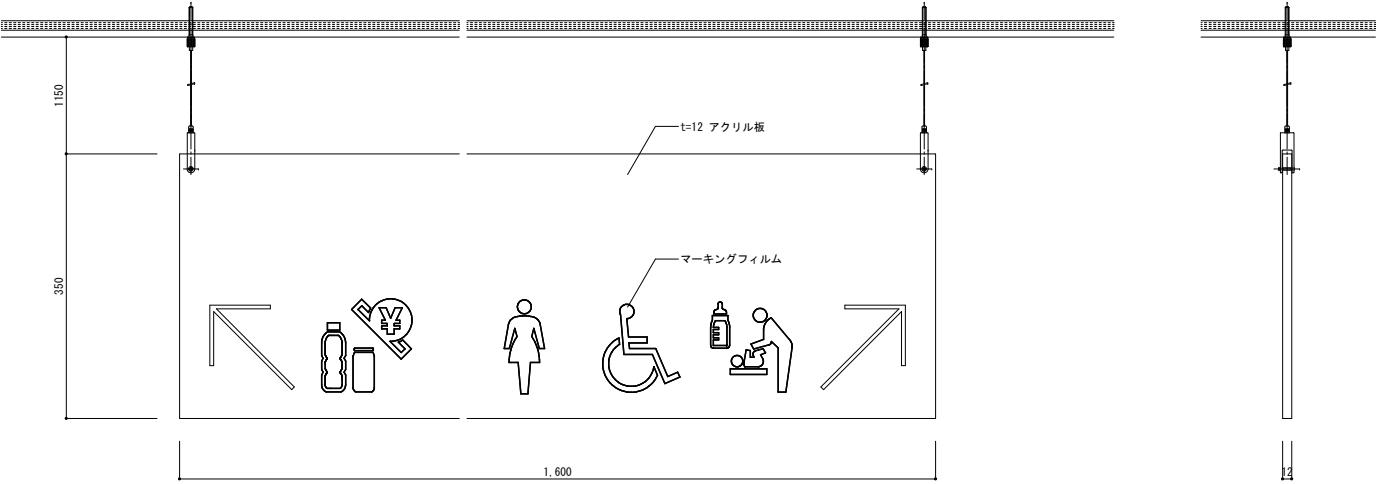
吊下げサイン(ピクト)

S=1:5

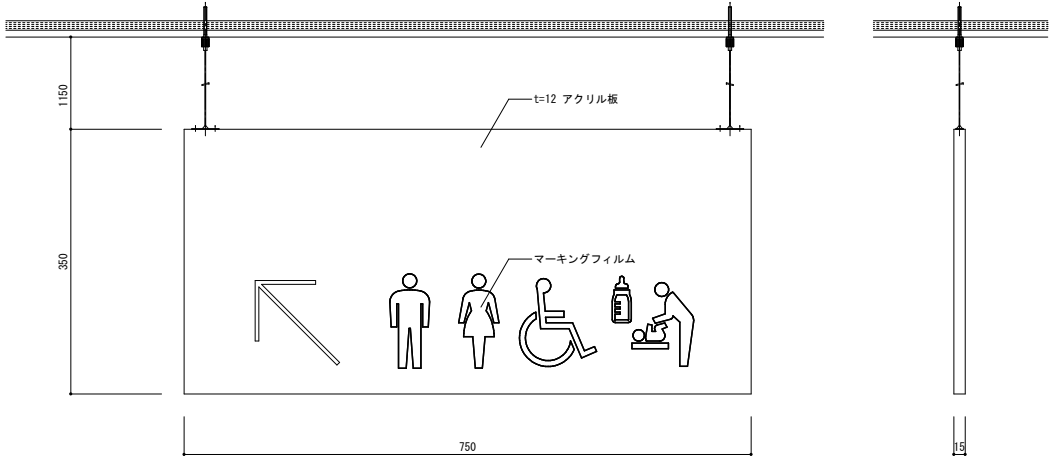
数量

2

本体：t=12 アクリル
マーキングフィルム
吊金物：AT-5・BS-31L-S/荒川技研工業 同等品
吊ワイヤー：φ1.2



本体：t=15 アクリル
マーキングフィルム
吊金物：AT-16/荒川技研工業 同等品
吊ワイヤー：φ1.0



◆

屋外広告塔 ステンレス箱文字

S=1:15

数量

4

◆

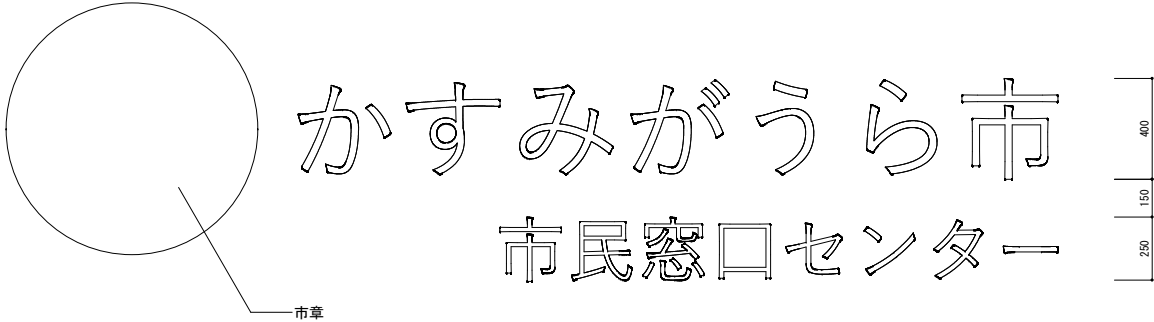
自立サイン

S=1:15

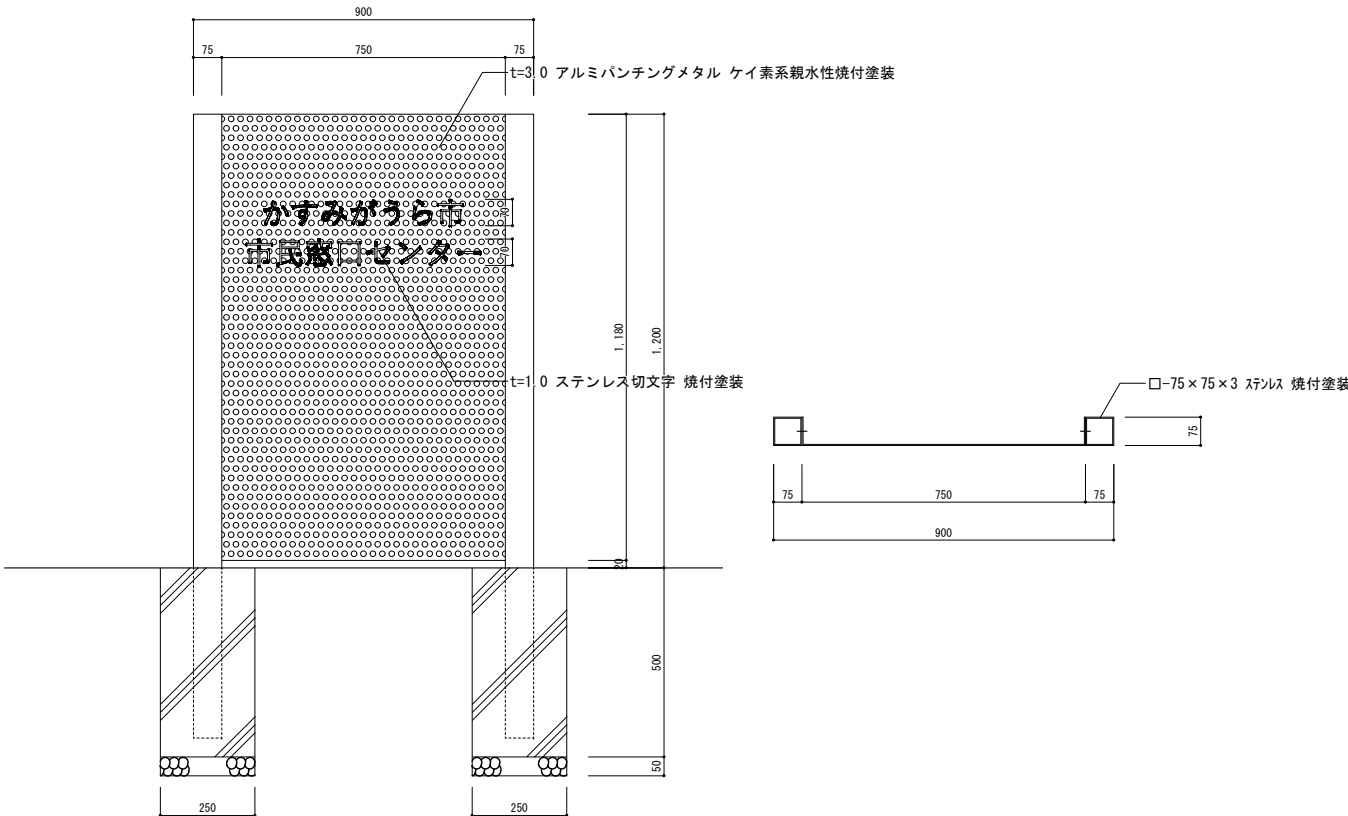
数量

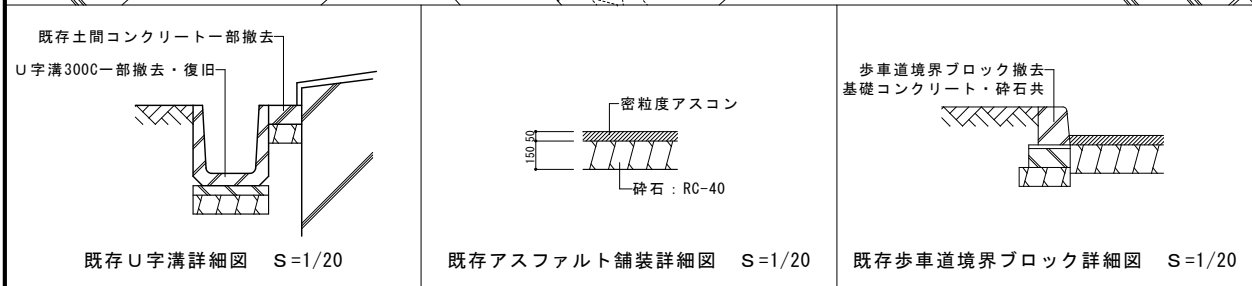
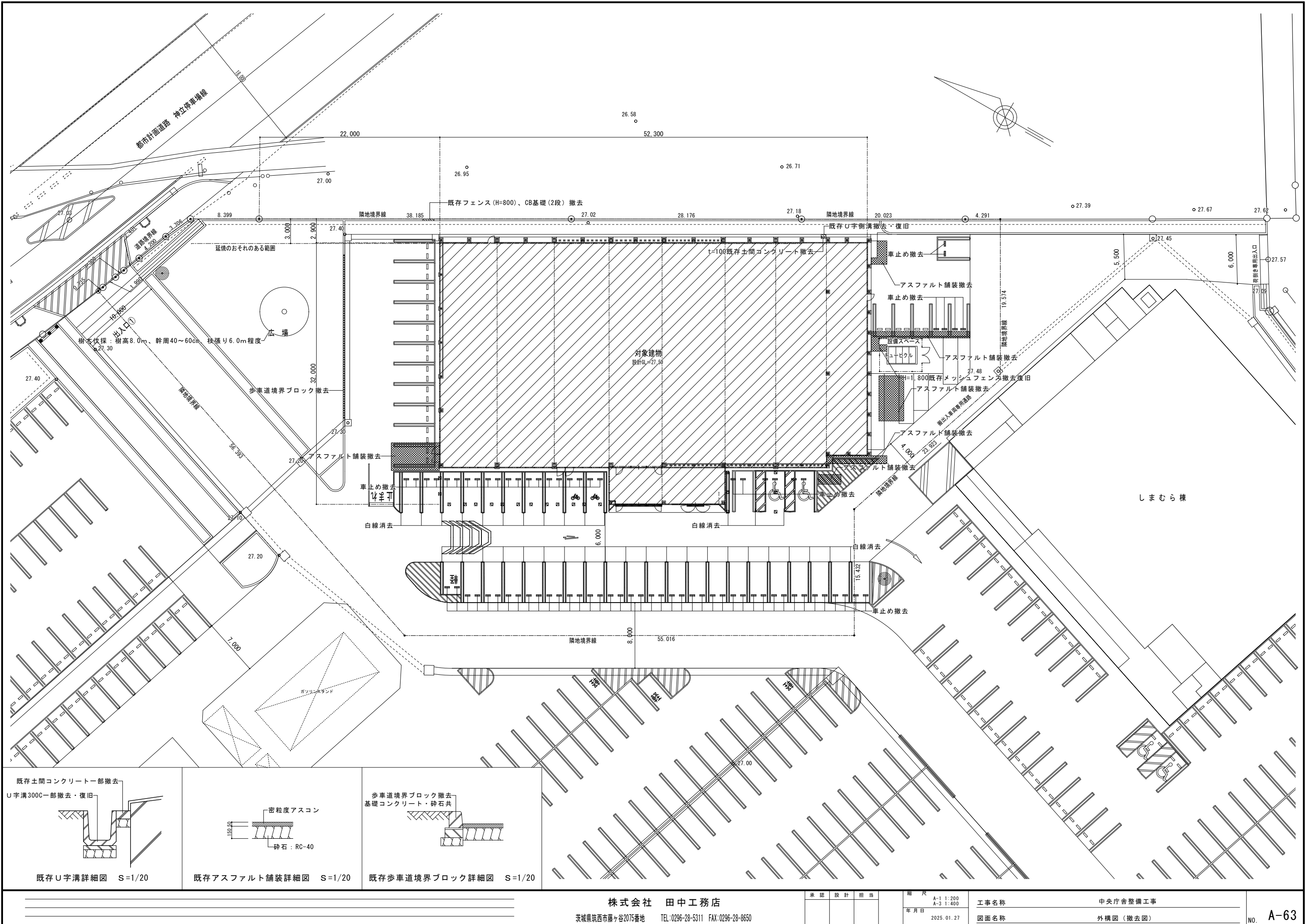
1

本体：表面文字 t=1.0 ステンレス鋼板 焼付塗装
立上り板 t=0.5 ステンレス鋼板 焼付塗装

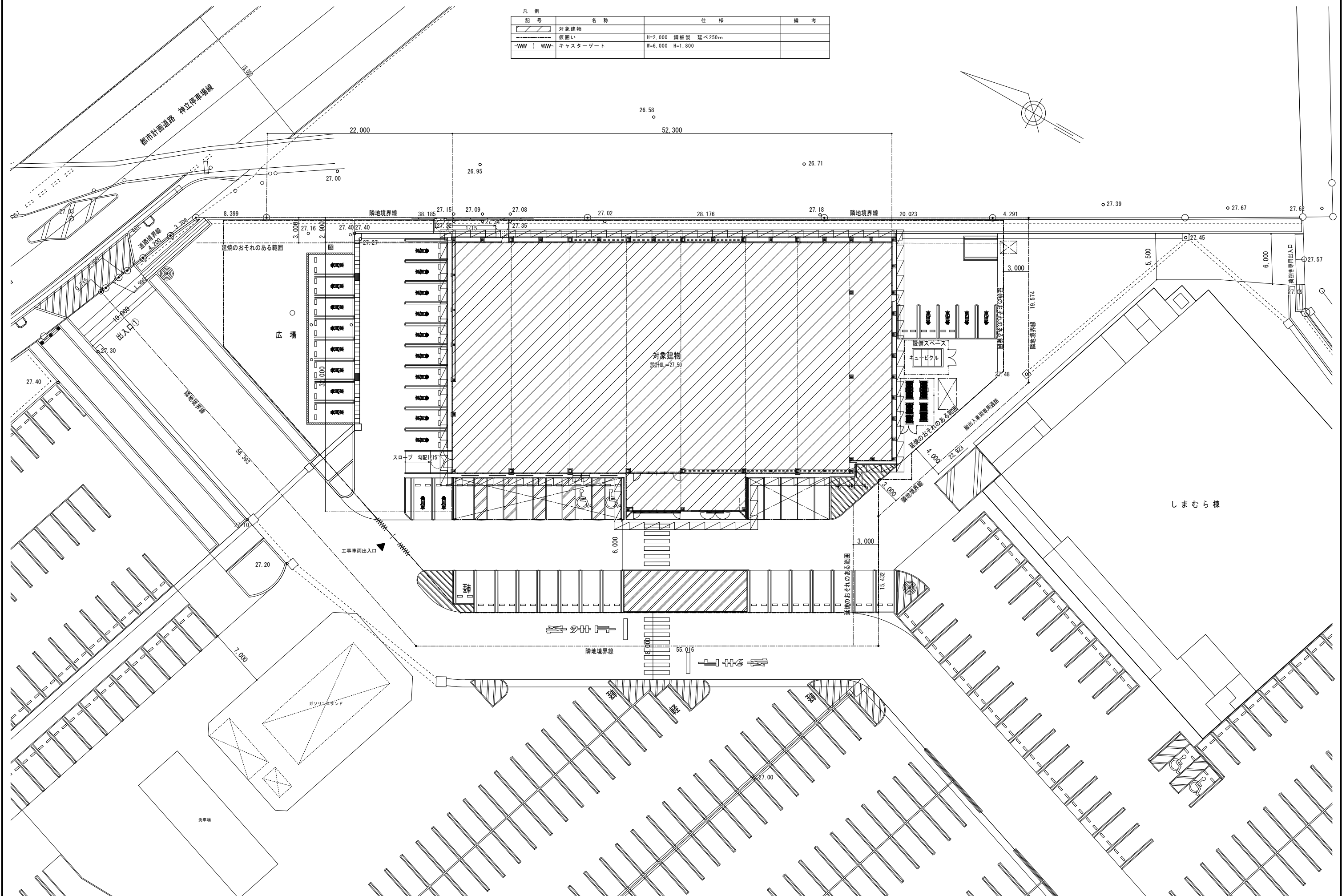


本体：t=3.0 アルミバンチングメタル ケイ素系親水性焼付塗装
t=1.0 ステンレス切文字 焼付塗装
□-75×75×3 ステンレス 焼付塗装





凡 例			
記 号	名 称	仕 様	備 考
	対象建物		
	仮囲い	H=2,000 鋼板製 延べ250㎡	
	キャストゲート	W=6,000 H=1,800	



株式会社 田中工務店

茨城県筑西市藤ヶ谷2075番地 TEL: 0296-28-5311 FAX: 0296-28-8650

承認	設計	担当

縮 尺

A-1 1:200

A-3 1:400

年 月 日

2025. 01. 27

工事名称

中央庁舎整備工事

図面名称

仮設計画図

NO. A-64